CBETA電子佛典集成

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection

eBook

GA053n0057

江南梵剎志

清 黃之雋等修

財團法人 佛教電子佛典基金會

目次

- 編輯說明
- 章節目次
  - 輿地志　寺觀一
    - 序
    - 江寧府
      - 靈谷寺
      - 棲霞寺
      - 衡陽寺
      - 草堂寺
      - 嘉善寺
      - 崇化寺
      - 幕府寺
      - 弘濟寺
      - 三塔寺
      - 香林寺
      - 佛國寺
      - 翼善寺
      - 定林寺
      - 天寧寺
      - 莊嚴寺
      - 祈澤寺
      - 本業寺
      - 慧居寺
      - 雞鳴寺
      - 同泰寺
      - 清凉寺
      - 鐵塔寺
      - 永慶寺
      - 吉祥寺
      - 金陵寺
      - 靜海寺
      - 普緣寺
      - 大報恩寺
      - 天界寺

- 能仁寺
- 碧峯寺
- 普德寺
- 高座寺
- 永福寺
- 永寧寺
- 安隱寺
- 寶光寺
- 永興寺
- 普照寺
- 惠應寺
- 西天寺
- 德恩寺
- 弘覺寺
- 花巖寺
- 幽棲寺
- 慧光寺
- 寂照寺
- 靜明寺
- 崇因寺
- 永泰寺
- 祝禧寺
- 華嚴寺
- 天隆寺
- 江心護國烈山寺
- 三山寺
- 瓦官寺
- 鳳遊寺
- 承恩寺
- 古鹿苑寺
- 鷲峯寺
- 廻光寺
- 普惠寺
- 崇明寺
- 興教寺
- 金華寺
- 開福寺
- 上方寺

- 崇慶寺
- 華勝寺
- 興教寺
- 無想寺
- 廣嚴寺
- 明覺寺
- 興化寺
- 妙果寺
- 興善寺
- 般若寺
- 大通寺
- 太安寺
- 永壽寺
- 保聖寺
- 禪林寺
- 龍化寺
- 顯慈寺
- 飛來寺
- 定山寺
- 石佛寺
- 東濟寺
- 接待寺
- 長蘆寺
- 靈巖寺
- 臥佛寺
- 寶聖寺
- 祇洹寺
- 盧龍觀
- 靈應觀
- 洞元觀
- 紫芝觀
- 仙鶴觀
- 元真觀
- 玉虛觀
- 朝真觀
- 清源觀
- 棲真觀
- 佑聖觀

- 青元觀
- 五雲觀
- 聖祐觀
- 玉晨觀
- 崇壽觀
- 崇福觀
- 乾元觀
- 紫陽觀
- 太平觀
- 抱元觀
- 清真觀
- 香山觀
- 尋仙觀
- 白石觀
- 祠山觀
- 尋真觀
- 萬壽觀
- 玉虛觀
- 元真觀
- 慈應菴
- 古林菴
- 水草菴
- 圓覺菴
- 濟生菴
- 隱仙菴
- 龍華菴
- 孤舟菴
- 朝天宮
- 洞神宮
- 真武行宮
- 天妃宮
- 崇禧萬壽宮
- 元符萬寧宮
- 祠宇宮
- 紫竹林
- 祇陀林
- 三官堂

- 輿地志　寺觀二

- 蘇州府
  - 報恩寺
  - 承天寺
  - 雍熙寺
  - 東華嚴寺
  - 西華嚴寺
  - 朱明寺
  - 海弘寺
  - 寶林寺
  - 定光寺
  - 開元寺
  - 瑞光寺
  - 報國寺
  - 泗州寺
  - 龍興寺
  - 西竺寺
  - 西禪寺
  - 永定寺
  - 利濟寺
  - 寒山寺
  - 石佛寺
  - 慧慶寺
  - 治平寺
  - 上方寺
  - 實積寺
  - 廣福寺
  - 薦福寺
  - 寶華寺
  - 寶雲寺
  - 興福寺
  - 法音寺
  - 資福寺
  - 靈巖寺
  - 明月寺
  - 觀音寺
  - 北峯寺
  - 南峯寺
  - 報恩寺

- 華山寺
- 白雲寺
- 普賢寺
- 金山寺
- 賀九寺
- 西資寺
- 穹窿寺
- 寧邦寺
- 白馬寺
- 天宮寺
- 光福寺
- 聖恩寺
- 天壽寺
- 昭明寺
- 延慶寺
- 實相寺
- 寶壽寺
- 長山寺
- 晉慶寺
- 秀峯寺
- 姑蘇寺
- 清遠寺
- 翠峯寺
- 靈源寺
- 能仁寺
- 彌勒寺
- 興福寺
- 法海寺
- 華嚴寺
- 永福寺
- 上方寺
- 包山寺
- 祇園寺
- 資慶寺
- 水月寺
- 西小湖天台寺
- 東小湖寺
- 福源寺

- 華山寺
- 天王寺
- 羅漢寺
- 法華寺
- 實際寺
- 長壽寺
- 三峯寺
- 中峯寺
- 北講寺
- 獅子林寺
- 普福寺
- 寶光寺
- 萬壽寺
- 天宮寺
- 廣化寺
- 禪興寺
- 積慶寺
- 寶積寺
- 靈鷲寺
- 大智寺
- 祥符寺
- 東禪寺
- 雙塔寺
- 定慧寺
- 正覺寺
- 天王寺
- 南禪寺
- 虎邱雲巖寺
- 普福寺
- 壽聖寺
- 無量壽寺
- 楊安寺
- 接待寺
- 大慈寺
- 大覺寺
- 蓮花寺
- 甑山教寺
- 澄照寺

- 陸香寺
- 迎湖寺
- 白蓮寺
- 法華寺
- 靈澱寺
- 興國寺
- 覺林寺
- 崇福寺
- 大覺寺
- 全福寺
- 保聖教寺
- 白蓮寺
- 積砂寺
- 景德寺
- 資福寺
- 華藏寺
- 慧聚寺
- 報國寺
- 報德寺
- 新安尼寺
- 能仁寺
- 聖像寺
- 延福寺
- 無相寺
- 延祥寺
- 興福寺
- 東靈寺
- 慧日寺
- 清凉禪寺
- 東塔寺
- 破山寺
- 維摩寺
- 寶嚴寺
- 永慶寺
- 妙清寺
- 大慈寺
- 勝法寺
- 智林寺

- 練塘寺
- 明因寺
- 無礙寺
- 華嚴寺
- 接待寺
- 海雲寺
- 永福寺
- 崇吳寺
- 永定寺
- 雙林寺
- 妙智寺
- 寶覺寺
- 普濟寺
- 慈雲寺
- 奉先寺
- 永樂寺
- 應天寺
- 崇義寺
- 顯忠寺
- 圓明寺
- 積慶寺
- 羅漢寺
- 殊勝寺
- 法喜寺
- 報恩寺
- 福濟觀
- 三茅觀
- 修和觀
- 上真觀
- 丹霞觀
- 希夷觀
- 靈祐觀
- 仙壇觀
- 元妙觀
- 清真觀
- 白鶴觀
- 衛道觀
- 靈應觀

- 清真觀
- 真如觀
- 致道觀
- 至和觀
- 衍慶昭靈觀
- 樂真觀
- 洞真觀
- 瑞雲觀
- 積善菴
- 吉祥菴
- 集福菴
- 能仁菴
- 準提菴
- 休休菴
- 寶月菴
- 蓮花菴
- 梅隱菴
- 幻住菴
- 竹影菴
- 龍樹菴
- 壽生菴
- 青松菴
- 感德菴
- 寂鑑菴
- 化城菴
- 法螺菴
- 磐陀菴
- 文殊菴
- 海雲菴
- 積翠菴
- 微笑菴
- 雙松菴
- 海會菴
- 興福菴
- 新菴
- 崇福菴
- 奉慈菴
- 真如菴

- 清風菴
- 金菴
- 天龍菴
- 崇慶菴
- 盧師菴
- 慈航菴
- 壽星菴
- 妙隱菴
- 大雲菴
- 王路菴
- 覺海菴
- 白椎菴
- 蒲菴
- 佛慧菴
- 石牛菴
- 雲泉菴
- 妙智菴
- 華嚴菴
- 永慶菴
- 超化菴
- 崇寧菴
- 海潮菴
- 瑞石菴
- 白龍菴
- 拂水菴
- 晏林菴
- 真武菴
- 蘊空菴
- 普明菴
- 崇真宮
- 東嶽行宮
- 靈順宮
- 上真宮
- 天妃宮
- 乾元宮
- 崇義院
- 淨慧院
- 白雲禪院

- 貝葉禪院
- 明因禪院
- 妙音禪院
- 中峯禪院
- 天衣禪院
- 報忠院
- 戒幢律院
- 甘露律院
- 佛華禪院
- 元和道院
- 清微道院
- 安隱道院
- 高真道院
- 太初道院
- 太微道院
- 佑聖道院
- 富春道院
- 全真道院
- 靈應道院
- 回真道院
- 靈隱道院
- 悟真道院
- 冲和道院
- 善成道院
- 通明道院
- 通神道院
- 太微律院
- 蓮池院
- 西乾道院
- 頂山廣福院
- 上方院
- 大慈塔院
- 福城禪院
- 資福院
- 三峯清凉禪院
- 聖壽禪院
- 靈真道院
- 崇福道院

        - 朗吟谷
        - 元和山居
        - 祐聖山居
        - 真武閣
    - 輿地志　寺觀三
        - 松江府
            - 普照寺
            - 興聖寺
            - 南禪寺
            - 北禪寺
            - 延慶寺
            - 龍門寺
            - 雲峯寺
            - 禪定寺
            - 積慶寺
            - 東禪寺
            - 妙嚴寺
            - 超果寺
            - 西禪寺
            - 西林寺
            - 大慈寺
            - 報恩寺
            - 普門寺
            - 寶雲寺
            - 七寶寺
            - 太平寺
            - 明行寺
            - 資福寺
            - 福田寺
            - 化成永壽寺
            - 法忍寺
            - 東林寺
            - 澄鑒寺
            - 興塔寺
            - 松隱寺
            - 海慧寺
            - 寶藏寺
            - 積善寺

- 觀音寺
- 法華寺
- 靜安寺
- 龍華寺
- 大聖寺
- 明心寺
- 崇慶寺
- 南淨土寺
- 資壽寺
- 寧國寺
- 福基寺
- 永定寺
- 慶寧寺
- 安國寺
- 南廣福寺
- 太平寺
- 永寧寺
- 南積善寺
- 隆福寺
- 隆平寺
- 普光寺
- 頤浩寺
- 慧日寺
- 宣妙寺
- 普照寺
- 昭慶寺
- 壽安寺
- 圓智寺
- 布金寺
- 崇壽寺
- 福善寺
- 澱山寺
- 仙鶴觀
- 通圓觀
- 示應菴
- 賜子定光菴
- 喜見菴
- 永福菴

- 清涼菴
- 施水菴
- 蘆花菴
- 樵隱菴
- 定光菴
- 潮音菴
- 常寂菴
- 東林菴
- 福田菴
- 東隱菴
- 西隱菴
- 雲隱菴
- 東濟菴
- 德濟菴
- 錢明宮
- 碧霞行宮
- 普門院
- 廣化漏澤院
- 純陽禪院
- 延壽院
- 澄照禪院
- 寶月禪院
- 慧日院
- 崑山塔院
- 蓬萊道院
- 盟素道院
- 西湖道院
- 長春道院
- 安于道院
- 谷水道院
- 太素道院
- 太清道院
- 太興道院
- 昇真道院
- 元真道院
- 朝元道院
- 正陽道院
- 平山道院

- 朝真道院
- 崇真道院
- 朝真道院

- 常州府
  - 國安寺
  - 護國寺
  - 正覺寺
  - 妙勝寺
  - 崇法寺
  - 萬壽寺
  - 太平寺
  - 崇勝寺
  - 端明寺
  - 永慶寺
  - 文明寺
  - 景德寺
  - 永寧寺
  - 寶相寺
  - 神駿寺
  - 興教寺
  - 寶雲寺
  - 潛靈寺
  - 開福寺
  - 開法寺
  - 顯慶寺
  - 觀音寺
  - 智寶寺
  - 能仁寺
  - 寶林寺
  - 圓明寺
  - 修善寺
  - 崇安寺
  - 北禪寺
  - 惠山寺
  - 華藏寺
  - 翠微寺
  - 誌公寺
  - 南禪寺

- 保安寺
- 成性寺
- 長泰寺
- 方湖寺
- 祇陀寺
- 膠山寺
- 靜教寺
- 香山寺
- 嵩山寺
- 圓通寺
- 甘露寺
- 崇先寺
- 泗州寺
- 報福寺
- 保寧寺
- 開利寺
- 乾明廣福寺
- 報恩光孝寺
- 香山觀音寺
- 迎福寺
- 太平興國寺
- 禪鄉寺
- 太清寺
- 祥符寺
- 悟空寺
- 報恩寺
- 永安寺
- 永壽寺
- 禮敬寺
- 法藏寺
- 善權寺
- 大蘆寺
- 李山寺
- 南嶽寺
- 福聖寺
- 利益寺
- 復隆寺
- 慧光寺

- 金明寺
- 芙蓉寺
- 金沙寺
- 普門寺
- 慧明寺
- 保安寺
- 顯德寺
- 崇慶寺
- 法性寺
- 開勝寺
- 大潮福源寺
- 顯親追孝禪寺
- 靜樂寺
- 碧雲寺
- 棲雲寺
- 衍慶寺
- 彰善寺
- 海會寺
- 龍山寺
- 龍池寺
- 磬山寺
- 崇聖寺
- 東塔寺
- 孤山寺
- 玉隆觀
- 元妙觀
- 含輝觀
- 太和觀
- 明陽觀
- 元妙觀
- 天壽觀
- 通真觀
- 冲寂觀
- 洞靈觀
- 元真觀
- 蓼莪菴
- 棲雲菴
- 全真菴

- 東林菴
- 聽松菴
- 禪悅菴
- 金鷲菴
- 前湯菴
- 崇慶菴
- 飛錫菴
- 福泉菴
- 般若菴
- 公文菴
- 香界寺
- 洞虛宮
- 圓元萬壽宮
- 真武殿
- 張公殿
- 總觀音殿
- 白雲禪院
- 紅塔禪院
- 薦福院
- 廣福院
- 慈福院
- 拱真道院
- 雲居道院
- 興教禪院
- 希夷道院
- 兜率院
- 光嚴院
- 演教禪院
- 能仁院
- 聖感禪院
- 崇真道院
- 禹門興化禪院
- 放生池
- 放生池
- 鎮江府
  - 金山江天寺
  - 焦山定慧禪寺
  - 甘露寺

- 鶴林寺
- 招隱寺
- 竹林寺
- 因勝寺
- 善禧寺
- 萬壽寺
- 勝果寺
- 登雲寺
- 能仁寺
- 大覺寺
- 天王承慶寺
- 海會寺
- 永業寺
- 洪山寺
- 法雲寺
- 羅漢寺
- 玉山報恩寺
- 普照寺
- 昭慶報慈寺
- 長樂寺
- 普寧寺
- 昌國寺
- 崇教寺
- 大同寺
- 祇林寺
- 梁寶寺
- 廣教寺
- 祇園寺
- 香嚴寺
- 妙覺寺
- 定善寺
- 妙果寺
- 嘉山寺
- 孝感寺
- 慈雲寺
- 慈雲寺
- 西禪寺
- 延慶寺

- 靈建寺
- 東禪寺
- 報恩寺
- 布金寺
- 普慈寺
- 淨土寺
- 法慧寺
- 法會寺
- 勝因寺
- 白龍寺
- 雲泉寺
- 法興寺
- 普門寺
- 廣教寺
- 報恩寺
- 元妙觀
- 紫府觀
- 明真觀
- 華陽觀
- 崇福觀
- 報恩光孝觀
- 仙臺觀
- 延昌觀
- 凝禧觀
- 大霄觀
- 歸真觀
- 凝真觀
- 仁靖觀
- 清微觀
- 太虛觀
- 元陽觀
- 洞虛觀
- 藏真觀
- 崇壽觀
- 集仙觀
- 玉虛觀
- 泰清觀
- 泰虛觀

        - 幽棲觀
        - 黃山觀
        - 乾元萬壽宮
        - 崇禧宮
        - 廣福院
    - 輿地志　寺觀四
        - 淮安府
            - 報恩光孝寺
            - 開元寺
            - 聞思寺
            - 湛真寺
            - 龍興寺
            - 觀音寺
            - 臺山寺
            - 地藏寺
            - 景慧寺
            - 千佛寺
            - 開佛寺
            - 水陸寺
            - 圓明寺
            - 圓通觀音寺
            - 普應寺
            - 佑濟寺
            - 觀音寺
            - 華嚴寺
            - 誕登寺
            - 廣福寺
            - 永福寺
            - 通源寺
            - 淨名寺
            - 壽安寺
            - 上生寺
            - 覺津寺
            - 永寧寺
            - 彌陀寺
            - 淨居寺
            - 興國寺
            - 興國寺

- 能仁寺
- 章化寺
- 元妙觀
- 祥輝觀
- 祐聖觀
- 三茅觀
- 上真觀
- 上真觀
- 三元宮
- 杯渡菴
- 棲蘆菴
- 兜率院

- 揚州府
  - 天寧寺
  - 法雲寺
  - 梵行寺
  - 旌忠寺
  - 大明寺
  - 救生寺
  - 法華寺
  - 禪智寺
  - 山光寺
  - 梵覺寺
  - 甘泉寺
  - 惠照寺
  - 寶勝寺
  - 天王寺　太平寺
  - 大聖寺
  - 開元寺
  - 清凉講寺
  - 西方寺
  - 鐵佛寺
  - 建隆寺
  - 靜慧寺
  - 投子寺
  - 圓通寺
  - 北大同寺
  - 嵩山寺

- 北興寺
- 棘林寺
- 壽安寺
- 蓮性寺
- 觀音山寺
- 觀音寺
- 寶輪寺
- 文峯寺
- 福國寺
- 萬壽寺
- 高旻寺
- 化城寺
- 香阜寺
- 萬佛寺
- 善覺寺
- 南來觀音寺
- 慈雲寺
- 寶坊寺
- 天寧萬壽寺
- 乾明寺
- 資福寺
- 崇因永慶寺
- 禪惠寺
- 梵天寺
- 禪證寺
- 法雲寺
- 水月寺
- 地藏寺
- 山光寺
- 隆覺寺
- 天王寺
- 承天大梵寺
- 光福寺
- 安樂寺
- 光孝寺
- 華嚴寺
- 永興寺
- 羅漢寺

- 河院寺
- 悟空寺
- 醴泉寺
- 定慈寺
- 東廣福寺
- 西寶嚴寺
- 時思寺
- 木塔寺
- 地藏寺
- 崇福寺
- 乾明寺
- 羅漢寺
- 觀音寺
- 齊興寺
- 真如寺
- 觀音寺
- 寧國寺
- 唐興寺
- 靈芝寺
- 北山寺
- 三昧寺
- 萬壽報恩光孝寺
- 南山寺
- 開化寺
- 西山報國寺
- 東山寺
- 廣福教寺
- 景德寺
- 岱嶽寺
- 淨業禪寺
- 旌忠寺
- 羅漢寺
- 寶福寺
- 蕃釐觀
- 元帝觀
- 明正觀
- 祐聖觀
- 天寶觀

- 儀真觀
- 元妙觀
- 白鶴觀
- 開元觀
- 四聖觀
- 玉虛觀
- 三清觀
- 大隱觀
- 三祝菴
- 九蓮菴
- 龍光菴
- 西來菴
- 天竺菴
- 觀音菴
- 般若菴
- 極樂菴
- 覺海寺
- 斗姥宮
- 天妃宮
- 通真萬壽宮
- 仙源萬壽宮
- 古木蘭禪院
- 五百羅漢院
- 常住院
- 龍珠禪院
- 蘭亭院
- 蜆[虫*虛]院
- 甫里院
- 龍竿院

- 徐州府
  - 卧佛寺
  - 開元寺
  - 興化寺
  - 景福寺
  - 五級寺
  - 清泉寺
  - 七佛寺
  - 興明寺

- 大雲寺
- 洞山寺
- 龍泉寺
- 開化寺
- 興臺寺
- 華嚴寺
- 騰雲寺
- 瑞雲寺
- 顯慶寺
- 積善寺
- 壽聖寺
- 天門寺
- 龍泉寺
- 白雲寺
- 龍泉寺
- 興國寺
- 祥國寺
- 汲冢寺
- 大安寺
- 隆興寺
- 昭慶寺
- 崇慶寺
- 永寧寺
- 興隆寺
- 廣度寺
- 興教寺
- 永寧寺
- 重福寺
- 華嚴寺
- 福勝寺
- 大聖寺
- 春臺寺
- 丁蘭寺
- 石甕寺
- 安國寺
- 鯖鮸寺
- 永慶寺
- 定國寺

- 興國寺
- 南大覺寺
- 壽聖寺
- 雲臺寺
- 龍興寺
- 白玉寺
- 崇善禪寺
- 洪福寺
- 壽聖寺
- 竹城寺
- 興國寺
- 洪福寺
- 崇寧寺
- 宗善寺
- 普照寺
- 龍泉寺
- 鐵佛寺
- 真武觀
- 白雲觀
- 白鶴觀　三清觀
- 慶真觀
- 八仙觀
- 瑞雲觀
- 玉虛觀
- 乾明觀
- 真武觀
- 真元觀
- 長春觀
- 洞真觀
- 龍翔觀
- 長春觀
- 青華觀
- 金真觀
- 昭惠觀
- 玉虛觀
- 元真觀
- 斗姥宮
- 聚仙宮

- 洪福禪院
- 龍興禪院
- 功德禪院
- 大士巖院
- 法輪禪院
- 福勝院
- 廣福禪
- 釋迦院
- 崇壽院
- 大覺院

- 大倉州
  - 海寧寺
  - 隆福寺
  - 普濟寺
  - 淮雲寺
  - 聖像寺
  - 法輪寺
  - 崇恩寺
  - 廣安寺
  - 廣孝寺
  - 南廣寺
  - 興福寺
  - 靈寶長壽寺
  - 香林寺
  - 崇應寺
  - 華嚴大保安寺
  - 如意寺
  - 奉聖寺
  - 慈濟寺
  - 興教寺
  - 壽安寺
  - 寶慶寺
  - 圓通寺
  - 資善寺
  - 西隱寺
  - 積善寺
  - 昭慶寺
  - 護國寺

- 東林圓照寺
- 興聖寺
- 保安寺
- 留光寺
- 集慶寺
- 雲翔寺
- 萬壽寺
- 萬安寺
- 淨信寺
- 保清寺
- 永壽寺
- 頓悟寺
- 法界寺
- 寶華寺
- 真如寺
- 保寧寺
- 法昌寺
- 崇福寺
- 廣福普慧寺
- 方泰寺
- 菩提寺
- 羅漢寺
- 褒忠寺
- 吳興寺
- 皇慶寺
- 延禧萬壽觀
- 真際菴
- 永慶菴
- 普福宮
- 天妃宮
- 集仙宮
- 龍王廟
- 靈隱道院
- 文昌道院
- 延真道院
- 靈真道院
- 崇真道院
- 法華塔院

- 三教堂
- 海州
  - 大悲寺
  - 興國寺
  - 佛陀寺
  - 古佛寺
  - 重光寺
  - 興國寺
  - 洪祖寺
  - 聖福寺
  - 招德寺
  - 洪福寺
  - 元妙觀
  - 祥雲觀
  - 三仙觀
  - 彩雲觀
  - 祐德觀
  - 紫陽觀
  - 重光塔院
- 通州
  - 天寧寺
  - 廣教寺
  - 興國寺
  - 興化寺
  - 廣惠寺
  - 法寶寺
  - 豐利寺
  - 千佛寺
  - 廣福寺
  - 中禪寺
  - 定惠寺
  - 海月寺
  - 廣福寺
  - 慶雲寺
  - 福惠寺
  - 壽聖寺
  - 來方寺
  - 建安寺

- 佑聖觀
- 元妙觀
- 籍仙觀
- 靈威觀
- 延佑觀
- 萬壽觀
- 放生菴
- 法輪菴
- 永福菴
- 竹隱菴
- 天妃宮
- 普陀別院
- 伏海院

- 輿地志　寺觀五
  - 安慶府
    - 雙蓮寺
    - 萬壽寺
    - 天寧寺
    - 三祖寺
    - 太平興國寺
    - 迎江寺
    - 三城寺　禪龕寺　宣團寺
    - 古塘寺
    - 延壽寺　雙城寺　四武寺
    - 法雨寺
    - 原浦寺
    - 木榴寺
    - 文殊寺
    - 普澤寺
    - 西畬寺
    - 平山寺　植福寺
    - 長櫟寺
    - 寶福寺　三聖寺　洪山寺　車軸寺　梅城寺　三鴉寺
    - 白龍寺　靈泉寺
    - 紹聖寺　乾元寺　顯能寺
    - 大寧寺
    - 法蕭寺
    - 桐溪寺

- 華嚴寺
- 靈山寺
- 柳子寺
- 白雲寺
- 禪智寺
- 石屋寺
- 四望寺
- 赤城寺
- 青山寺
- 永利寺
- 五印寺
- 資福寺
- 梅溪寺
- 茂林寺
- 勝因寺
- 谷林寺
- 龍門寺
- 延壽寺
- 時思寺
- 大通寺
- 清凉寺
- 永明寺
- 興化寺
- 百丈寺
- 太平寺
- 山谷寺
- 天柱寺
- 佛光寺
- 古佛寺
- 彰法寺
- 覺巖寺
- 四面寺
- 海會寺
- 石羊寺
- 真乘寺
- 南山寺
- 彌陀寺
- 龍門寺

- 二祖寺
- 佛圖寺
- 東禪寺
- 福昌寺
- 柘林寺
- 資福寺
- 寶相寺
- 月山寺
- 報恩寺
- 忠節寺
- 南臺寺
- 祖堂寺
- 燃燈寺
- 大梵寺
- 龍山寺
- 龍王寺
- 東林寺
- 西林寺
- 法華寺
- 妙勝寺
- 青林寺
- 土岡寺
- 張山寺
- 武洲寺
- 龍山寺
- 妙光寺
- 十里寺
- 永思寺
- 法華寺
- 南臺寺
- 褒隱寺
- 菩提寺
- 大慈寺
- 崇慧寺
- 佑聖觀
- 真源觀
- 靈源觀
- 元妙觀

- 靈泉觀
- 靈佑觀
- 元真觀
- 紫雲觀
- 寶善菴
- 清凉菴
- 水雲菴
- 廻翔庵
- 止水菴
- 墨雨菴
- 龍池菴
- 太霞宮
- 真源宮
- 天祚宮
- 龍山宮

- 徽州府
  - 天寧萬壽寺
  - 太平興國寺
  - 開化寺
  - 寶相寺
  - 楊干寺
  - 任公寺
  - 傍溪寺
  - 資福寺
  - 大中祥符寺
  - 松谷寺
  - 慈光寺
  - 翠微寺
  - 南源古寺
  - 普滿禪寺
  - 建初寺
  - 萬安寺
  - 方興寺
  - 嘉祥寺
  - 月溪寺
  - 普照寺
  - 陽山寺
  - 千秋寺

- 萬壽寺
- 普濟寺
- 高峯寺
- 開化寺
- 黃連寺
- 香嚴寺
- 靈山寺
- 山房寺
- 福山寺
- 資福寺
- 十王寺
- 靈泉寺
- 貴溪寺
- 西峯寺
- 重興寺
- 青蘿寺
- 廣安寺
- 梓路寺
- 普照寺
- 藥師寺
- 覺乘寺
- 太平寺
- 清隱寺
- 盧山寺
- 廣福寺
- 大佛寺
- 靈鷲寺
- 香蓋寺
- 天慶觀
- 乾明觀
- 紫陽觀
- 興道觀
- 萬山觀
- 浮邱觀
- 仙都觀
- 崇壽觀
- 紫虛觀
- 天仙觀

- 朝宗觀
- 洞元觀
- 龍興觀
- 迎恩觀
- 靈虛觀
- 白鶴觀
- 紫極宮
- 許仙宮
- 太素宮
- 常清宮
- 擲鉢禪院
- 壽聖院
- 靄山院
- 延慶院

- 寧國府
  - 景德寺
  - 法雲寺
  - 三天寺
  - 寶覺寺
  - 羅漢寺
  - 乾明寺
  - 空相寺
  - 廣教寺
  - 石盎寺
  - 興國寺
  - 雲山寺
  - 勝果寺
  - 能仁寺
  - 永慶寺
  - 廣法寺
  - 大覺寺
  - 惠照寺
  - 治平寺
  - 高山寺
  - 延壽寺
  - 法華寺
  - 柏山寺
  - 柏槐寺

- 天寧寺
- 峽石寺
- 興教寺
- 行香寺
- 廣濟寺
- 崇因寺
- 崇福寺
- 信相寺
- 宣梵寺
- 靈巖寺
- 寶雲寺
- 彌勒寺
- 香蓋寺
- 寶勝寺
- 吉祥寺
- 崇果寺
- 教忠寺
- 延慶寺
- 大安寺
- 報恩寺
- 妙相寺
- 定業寺
- 萬壽寺
- 龍雲寺
- 藍山寺
- 大寧寺
- 妙明寺
- 水西首寺
- 寶勝寺
- 崇慶寺
- 陵巖寺
- 巖巃寺
- 顯明寺
- 松山寺
- 廣福寺
- 翠微寺
- 蘭若寺
- 真如寺

- 重興寺
- 興國寺
- 廣仁寺
- 護國寺
- 靈台瑜珈寺
- 資福寺
- 會勝寺
- 多寶寺
- 延壽寺　深塢寺
- 瑞蓮寺
- 法華寺
- 福田寺
- 崇教寺
- 柏林寺
- 靈巖寺
- 靈山寺
- 隱靜寺
- 靜林寺
- 資福寺
- 郭城寺
- 開化寺
- 元妙觀
- 冲妙觀
- 真符觀
- 靈應觀
- 青華觀　顯真觀
- 宣陽觀
- 九龍觀
- 崇貞觀
- 青華觀
- 承天觀
- 天齊觀
- 翠雲菴
- 松隱菴　萬松菴
- 清隱菴
- 蓮池菴
- 清溪菴
- 覺慈禪院

- 池州府
  - 景德寺
  - 太平寺
  - 乾明寺
  - 湖心寺
  - 齊山寺
  - 永明寺
  - 雲光寺　悟真寺
  - 棲真寺
  - 上雲寺
  - 興福寺
  - 白雲寺
  - 植福寺
  - 感鐘寺
  - 嘉祐寺
  - 南泉寺
  - 萬壽寺
  - 寶勝寺
  - 清泉寺
  - 常安寺
  - 布金寺　慈蔭寺
  - 化城寺
  - 無相寺
  - 廣勝寺
  - 崇聖寺
  - 九子寺
  - 福海寺
  - 廣福寺
  - 淨信寺
  - 淨居寺
  - 翠峯寺
  - 天臺寺
  - 延壽寺
  - 崇壽寺
  - 聖泉寺
  - 圓寂寺
  - 妙峯寺
  - 永留寺

- 壽安寺
- 妙音寺
- 戒香寺
- 普光寺
- 明因寺
- 興教寺
- 崇福寺
- 梵天寺
- 寶雲寺
- 興化寺
- 東臺寺
- 常樂寺
- 禪定寺
- 勝因寺
- 真如寺
- 清凉寺
- 護國寺
- 瑞相寺
- 崇壽寺
- 崇明寺
- 鎮國寺
- 開福寺
- 兜率寺
- 明覺寺
- 饒益寺
- 福慶寺
- 龍泉寺
- 萬松寺
- 鷲臺寺
- 雲峯寺
- 梅山寺
- 石佛禪寺
- 留山寺
- 橫山寺
- 醍醐寺
- 隱山寺
- 永樂寺
- 寶林寺　安仁寺

        - 香山寺
        - 東溪寺
        - 梵安寺
        - 民化寺
        - 興安寺
        - 天慶觀
        - 元妙觀
        - 延華觀
        - 保寧觀
        - 崇真觀
        - 集真觀
        - 元真觀
        - 延祚觀
        - 尋真觀
        - 福緣菴
        - 仙寓菴
        - 海獅菴
        - 仙壇宮
        - 保真院
        - 福安院
        - 龍安院
        - 法樂院
        - 五臺明智院
        - 開元院
    - 輿地志　寺觀六
        - 太平府
            - 萬壽寺
            - 古化城寺
            - 廣濟寺
            - 白雲寺
            - 福源寺
            - 澄心寺
            - 報恩光孝寺
            - 古麓心寺
            - 彌勒寺
            - 均慶寺
            - 東承天
            - 廣教寺

- 大仁寺
- 廣福禪寺
- 藏雲寺
- 無相寺
- 吉祥寺
- 東能仁寺
- 普門寺
- 普濟寺
- 廣善寺
- 隱靜禪寺
- 龍泉寺
- 善利寺
- 靈山寺
- 圓炤寺
- 化城寺
- 幢山寺
- 龍華寺
- 元妙觀
- 希夷觀
- 寧淵下觀
- 元帝觀
- 西延觀
- 神霄宮
- 禪那院
- 淨居院
- 太平興國院
- 廣濟院
- 西能仁院
- 常寂院
- 香雲院
- 崇法院
- 資聖院
- 清隱院
- 普照禪林

- 廬州府
  - 壽龍寺
  - 浮槎寺
  - 萬壽寺

- 開福寺
- 明教寺
- 三城寺
- 天王寺
- 地藏寺
- 五星寺
- 邑棠寺
- 羅漢寺
- 石佛寺
- 包城寺
- 寶福寺
- 演法寺
- 金剛寺
- 妙光寺
- 冶父寺
- 大隆寺
- 金牛寺
- 竹林寺
- 甘泉寺
- 觀音寺
- 白水寺
- 真如寺
- 千佛寺
- 大聖寺
- 旌忠禪寺
- 香社寺
- 伏虎寺
- 淨梵寺
- 西伏虎寺
- 景福寺
- 羅漢寺
- 延福寺
- 寶林寺
- 南汰寺
- 北汰寺
- 雙泉寺
- 泗州寺
- 慈雲寺

- 巖臺寺
- 報國寺
- 定林慈氏寺
- 西隱寺
- 濡須寺
- 金城寺
- 圓通寺
- 相山寺
- 大甘泉寺
- 觀心寺
- 法輪寺
- 竹城寺
- 大力寺
- 玉虛觀
- 梓潼觀
- 白鶴觀
- 沖元觀
- 玉虛觀
- 真武觀
- 洞元觀
- 崇德觀
- 白鶴觀
- 紫薇觀
- 聖妃神宮

- 鳳陽府
  - 龍興寺
  - 栖巖寺
  - 靈泉寺
  - 大聖寺
  - 法華寺
  - 竹林寺
  - 開元寺
  - 鍾離寺
  - 竹林寺
  - 淨眾寺
  - 大聖寺
  - 真如寺
  - 戒香寺

- 大聖寺
- 水月寺
- 華嚴寺
- 崇寧寺
- 靈巖寺
- 山香寺
- 羅漢寺
- 禪窟寺
- 西禪寺
- 能仁寺
- 元封寺
- 大聖寺
- 大山頂寺
- 包公寺
- 南萬善寺
- 永興寺
- 南觀音寺
- 慈氏寺
- 槎枒寺
- 釋迦寺
- 清涼寺
- 潼城寺
- 定林寺
- 祥蘭寺
- 棲賢寺
- 興福寺
- 駐駕寺
- 黃溪塔寺
- 報恩寺
- 聖果寺
- 上元寺
- 中元寺
- 大覺寺
- 聖壽寺
- 陽城寺
- 興龍寺
- 九灣寺
- 巍橋寺

- 會仙觀
- 翊真觀
- 元妙宮
- 通真觀
- 元妙觀
- 漆園觀
- 隱僊觀
- 真武觀
- 隱真觀
- 梓橦觀
- 元妙觀
- 天慶觀
- 南華觀
- 插花塔

- 潁州府
  - 資福寺
  - 新渡寺
  - 善現寺
  - 香臺寺
  - 艾亭寺
  - 龍興寺
  - 永寧寺
  - 宿緣寺
  - 新興寺
  - 靈臺寺
  - 水月寺
  - 福昌寺
  - 聖壽寺
  - 圓覺寺
  - 華嚴寺
  - 普濟寺
  - 金華寺
  - 硃砂寺
  - 蓮花寺
  - 走馬嵓寺
  - 七井寺
  - 香山寺
  - 龍泉寺

- 咸平寺
- 鐵佛寺
- 北李村寺
- 大雲寺
- 石佛寺
- 留鹿寺
- 楊村寺
- 海會寺
- 華嚴寺
- 晉菴寺
- 興國寺
- 運邱寺
- 倪邱寺
- 天宮寺
- 金佛寺
- 海眼寺
- 朱家淺
- 慈氏寺
- 興化寺
- 福聖寺
- 普照寺
- 太平寺
- 壽聖寺
- 普濟寺　福建寺
- 迎祥觀
- 靈壇觀
- 東華觀
- 九仙觀
- 三清觀
- 東來第一宮
- 清華觀
- 丹陽觀
- 慶真觀
- 清源觀
- 寥陽萬壽宮
- 天靜宮
- 興國院
- 法相禪院

- 滁州
  - 龍興寺
  - 開化寺
  - 光孝寺
  - 龍蟠廣福寺
  - 黃悅廣福寺
  - 葛城廣福寺
  - 龍華寺
  - 新珠廣福寺
  - 幽棲寺
  - 黃山寺
  - 法華寺
  - 寶林寺
  - 新興寺
  - 永安寺
  - 康豐寺
  - 神山寺
  - 福山寺
  - 石溪寺
  - 吉祥寺
  - 延塘寺
  - 三城寺
  - 孔雀寺
  - 獨山寺
  - 太平興國寺
  - 龍泉寺
  - 寶積寺
  - 白塔寺
  - 新興寺
  - 普賢寺
  - 永興寺
  - 梓橦觀
  - 真武觀
  - 白鶴觀
  - 開元觀
  - 梓橦觀
  - 真武觀
  - 寶公菴

- 雲隱菴
- 全容宮
- 玉皇殿

- 和州
  - 百福寺
  - 廣勝寺
  - 香延寺
  - 乾明寺
  - 普明寺
  - 極樂寺
  - 梵行寺
  - 妙巖寺
  - 清福寺
  - 延慶寺
  - 莊嚴寺
  - 開化寺
  - 香社寺
  - 赭樂寺州
  - 馬鞍普明寺
  - 六墳寺
  - 孔夫寺
  - 華嚴寺
  - 甘露寺
  - 泉水寺
  - 安國寺
  - 褒山寺
  - 興教寺
  - 正覺寺
  - 大善寺
  - 三塔寺
  - 永興寺
  - 華陽寺
  - 雲閣寺
  - 普明寺
  - 佛慧寺
  - 城山寺
  - 圓通寺
  - 明山寺

- 淨戒寺
- 元妙觀
- 淳熙觀
- 棲雲觀
- 元真觀
- 寶臺觀
- 長真觀
- 麟川觀
- 蒼山菴
- 雲霧菴
- 三元宮
- 大徹禪院

- 廣德州
  - 天壽寺
  - 聖感寺
  - 天寧寺
  - 定慧寺
  - 唐興寺
  - 海會寺
  - 牧馬寺
  - 東泉寺
  - 上辛豐寺
  - 靈山寺
  - 崇法寺
  - 雲門寺
  - 鎖山寺
  - 上柳寺
  - 明教寺
  - 東山寺
  - 右辛豐寺
  - 資福寺
  - 資聖寺
  - 保安寺
  - 石溪寺
  - 開法寺
  - 梵王寺
  - 寶光寺
  - 寶林寺

- 興教寺
- 靜覺寺
- 靜安寺
- 龍會寺
- 壽昌寺
- 元妙觀
- 越城觀
- 陽春觀
- 存真道院

- 六安州
  - 觀音寺
  - 文殊寺
  - 西安寺
  - 化城寺
  - 石佛寺
  - 雲居寺
  - 華巖寺
  - 黃蓮寺
  - 隆興寺
  - 萬壽寺
  - 長石寺
  - 萬峯寺
  - 神峯寺
  - 灊臺寺
  - 會勝寺
  - 復覽寺
  - 雲峯寺
  - 水口寺
  - 佑聖觀
  - 太乙觀
  - 祐聖觀
  - 沖虛觀
  - 萬壽禪林
- 泗州
  - 大聖寺
  - 福慶寺
  - 臨淮寺
  - 臥佛寺

        - 恭覺寺
        - 鐵佛寺
        - 上龜山寺
        - 下龜山寺
        - 大寶塔雲寺
        - 靜明寺
        - 開化寺
        - 五塔寺
        - 靈巖寺
        - 真勝寺
        - 羅漢寺
        - 地藏寺
        - 大悲寺
        - 寶定寺
        - 勝因禪寺
        - 禪林寺
        - 天官寺
        - 宣梵寺
        - 壽聖寺
        - 三清觀
        - 瑞巖觀
        - 元妙觀
        - 至道觀
        - 元妙觀
        - 天保宮
        - 觀音院
        - 嘉祐院
        - 興教塔院
        - 真武廟
        - 靈瑞塔
- 卷目次
    - 1
    - 2
    - 3
    - 4
    - 5
    - 6
- 贊助資訊

編輯說明

- 本電子書以「CBETA 電子佛典集成 Version 2025.R3」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示（黑白色系版本則無顏色差別）。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 service@cbeta.org 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。

輿地志　寺觀(一)(江寧一府)

仙佛之宇，經始於江南者，天保為報上之嘉名，崇元為洞天之華構。其後金剎瑤宮建勝幡而啓妙門者，往往標映江山，與翠樾、丹霞參差高下矣。朱子萬杉寺詩云：願以清淨化，永作太平基。又齋居聞磬詩云：此時鄰磬發，聲合前山響。起對玉書文，誰知道機長？是則朝香夜梵，風鐸霜鐘，起人天初覺之心，助聖朝清和之理，抑豈可少哉？

江寧府

靈谷寺

在府鍾山東南，舊於獨龍阜建道林寺，梁武帝為寶誌禪師建塔於玩珠峯前，名開善。宋改太平興國，後改蔣山。明洪武初徙山之東偏，改名靈谷。自山門入松徑五里乃至寺，大殿皆壘甓空洞而成。後有浮圖，梁寶誌禪師幻身改葬於此。塔前有石泉，石旁有古松偃幹，明高帝月夜掛衣處。

國朝康熙四十六年，聖祖仁皇帝南巡臨幸賜：

- 御書靈谷禪林四字匾額
- 御書天香飄廣殿山氣宿空廊對聯
- 御書石刻金剛經一部
- 御書泥金心經一卷
- 御書白居易絕句金扇一柄
  烟滿秋堂月滿庭　香花漠漠磬鈴鈴
  誰能來此尋諦　白老新開一藏經
- 御書木刻藥師經一部

(附)〔新城，王貽上：遊記〕

遊雞籠龍潭之明日，遂往鍾山過青溪，拜侍中黃公祠祠。有夫人血影石出通濟門，經天壇壇已廢，彌望蔓草縈烟而已。沿鍾山行有向背峰崿蔽虧雲日明晦涵沈隱侯千雲非一狀。蘇端明峯，多巧障日之句，歎其極工。按江左時，刺史還任例種松千頭山在六朝，故多林木勝國為陵園，地龍鱗虬鬣蟠山谷上段者寒濤天籟中不復見山，今十九供樵爨矣。寺燬於乙酉丙戌間，惟無量殿寶公塔存上人於南靈隱豁堂師法嗣為言寺廢之，由乘願而來，欲以十年重興初地午，浴樓下樓，後面屏風嶺，風逢逢自絕壑，卜林木颯然有聲。飯方丈畢，偕上人觀景陽鐘禮寶公塔子登焉。上人不能從問三絕碑亦燬於火。三絕者，張僧繇畫誌公像李太白贊顏魯公書也。寺舊有誌公法衣革履，吳道子畫折蘆渡江烏巢佛印，三教畫壁皆不見，惟頹壁數版，丹青漫漶，如天吳紫鳳倒裋褐而已。稍東為說法臺址，旁八功德水，榛荊蒙茸，無復涓滴。南為琵琶街僧雛拊掌隱若弦絲之音。殿前有巨鐵剪鍥，大吳字上人，訛為赤烏時物。

按明高帝初定建康為吳國公，八年為吳王，此當是未改元時所作，然不識何所用之？上人云，相傳山有蛟，鑄此為鎮云。梅花庵在山門東，寒香數百樹尚橫斜山翠中，問周顒草堂、王安石定林舊址，皆不可詳。會日夕，遂與上人別。樵唱滿山，悲風騷屑，澗水潺湲，屢亂流而渡。昔人登樂遊原詩，若今咏之上人，貽予豁堂詩，自蔣陵至青溪，遂盡其卷，湯休、帛道猷之流也。

棲霞寺

在府東北攝山南齊明僧紹故宅，陳江總有碑尚存，隋文帝琢白石為塔，寘舍利，唐改功德寺。高宗製明隱君碑，亦尚完。南唐改妙因寺徐鉉書額，宋改普雲寺仁宗，賜金寶方碑。明洪武初，仍賜額棲霞。有王世貞記僧寮倚山架壁，各擅其勝。白雲庵紫峯閣，尤稱幽峻。明覺浪禪師開法於此，笑峯竺菴繼起焉。

衡陽寺

在府東北四十里清風鄉，古寶城寺。昔朗法師駐錫于此，有衡陽神女來聽講，因名寺。唐天祐三年，徐溫重建，寺舊有保大七年齊已重開衡陽寺古跡詩石刻。

草堂寺

在府慈仁鄉唐家渡濱大江，舊建鍾山西麓，本齊周顒捨宅。明洪武七年，徙寺于此。

嘉善寺

在府鐵石山明正統中，僧法通建寺賜額。山椒有石佛閣，蒼雲崖一線天，奇石綺錯，崖壑幽勝，焦竑為記。

崇化寺

在府古高峯院，與嘉善寺相連，明正統間，重建賜額，崖下有泉沸起水面若散花，名梅花水。

幕府寺

在府北幕府山，晉元帝渡江，王導嘗駐軍于此。梁天監中，武帝與寶誌禪師來遊始建寺，因名。幕府山有達摩洞。

弘濟寺

在府北觀音門外燕子磯明，洪武初山建觀音閣。正統初因閣建寺，賜名弘濟殿閣，皆緣崖構成，危石半空，以鐵繩穿石繫棟，俯臨大江，為金陵絕景。

三塔寺

在府神策門外明永樂間建。

香林寺

原名興善寺，在府太平門內明。時建國朝康熙三十八年聖祖仁皇帝南巡改為香林寺，方丈內書覺路二字匾額。

佛國寺

在太平門外，鍾山之西古華嚴菴也。明景泰間建賜額。

翼善寺

在府東南，相傳晉謝安高臥東山，及與張元圍碁睹墅，其處。梁資福院武帝建淨名院，神僧寶誌說法于此。宋元改淨名寺，明正統間重建，賜今額。

定林寺

在府東方山宋乾道間建鍾山，舊有上定林寺，寺廢移，其額于此。明弘治間，重建有昭明讀書臺、石龍池諸勝。

天寧寺

在府高橋門外，祈澤寺北五里，青龍、彭城二山之間，山林幽迴，野泉散落，人跡罕到。宋治平間建。

(附)〔明，顧璘：遊天寧寺記〕

正德丁丑春三月子，兄東橋先生赴官台州，予出餞于祈澤寺，酒數行東橋，別去子與諸君共宿祈澤。舊聞隣寺號天寧者，境絕幽夐。次早邀諸君遊從僧借小童導騎緣寺前逕登山，歷墟墓數處，平野曠然，兩旁皆童山環抱，縱轡行里。餘見山盡處如門闕，狀闕

外，諸山濃淡，晦明如畫方愛玩未已，寬山腹間隱隱，有樓閣在空際，到寺也，皆大喜，棄馬振衣綵石逕而登逕。且半聞陂陁下灌莽中有聲，洶洶如雷奔風怒。予謂諸君：此當有異。泉乃遣人踪跡之，徐步入寺，寺僧多出乞食。獨老僧惠禧者，見客至，似喜延入室，焚香供茗甚肅，室亦雅潔不荒。山少憩復出。寺先所遣人來報山下，果得泉，但荒翳不可入。予奮然先行，藤梢竹刺，時絓冠袂，輒絕之以去。稍下見泉珠零玉散飛落石澗中，可十數處，不知所從來亦莫能極其所止。澗闊尺餘，兩旁及底，皆由石自然所成。玲瓏峪岈，清泉如空，碧下漬子，喜呼酒飲，擇泉流，平緩處列坐，汎觴引滿數觥而出。回及山半，得泉脉樹間，乃平地湧出，不甚瀰溢，不知何緣流衍之廣乃爾。登，復觴寺外石上數行，乃上馬歸。

莊嚴寺

在府治東高橋門外，晉永和四年謝治捨宅，建宋大明，中路太后另建莊嚴寺于西樂園，改此為謝西寺。金陵新志云：謝尚莊嚴寺已改興嚴寺，考謝尚宅，又在城中竹格渡，不知何年徙。此明永樂間，僧常重建。仍前名江，總舊有寺碑。

祈澤寺

在高橋門外祈澤山，宋少帝景平元年，建名祈澤，治平寺，梁寺置龍堂龍池在焉。會昌中，廢南唐昇元間復宋，改祈澤寺，為祈禱雨澤之所。

本業寺

在府麒麟門外。宣儀鄉，梁天監九年建有唐乾德年寺碑。

慧居寺

在府治東六十里，句容縣界，寶華山相傳為梁寶誌公道場，故名寶華。久廢明，嘉靖間，僧普照建寶公庵。萬歷間，僧妙峯奉勅建銅殿，賜名聖化隆昌寺。國朝順治二年僧見月建白石戒壇。康熙四十二年，聖祖南巡勅賜慧居寺額御書心經一卷，金剛經一卷。四十六年，南巡駕幸山中賜飛白大書蓮畊雲香四字，額懸于銅殿，精持梵戒四字額懸于戒壇。雍正十二年，總督趙弘恩，奉旨重修。

雞鳴寺

在府城北雞籠山，與臺城相接，晉永康間，倚山為室，始建道場。明洪武二十年改刱雞鳴寺置門三日，秘密關觀田所出塵徑，皆賜額也。遷靈谷寺寶誌公法函，瘞于山麓，建浮圖五級。國朝康熙四十四年御書鷄鳴古蹟四字匾額。

同泰寺

在府北臺城內，梁大通元年，武帝幸寺捨身，宋為法堂寺，明為營衛地。

清凉寺

在府西北石城門內清凉山吳順義中建為興教寺，南唐為文益禪師道場。後主嘗留宿寺中，有未能歸去宿龍宮之句。宋太平興國間，改清凉廣惠寺，蘇軾嘗捨彌陀佛像，于寺中有詩明洪武初賜今額，左上為清涼臺，俯視大江，南唐翠微亭舊址，登覽最勝，西偏為善。慶菴幽潔，高爽莫愁。湖朗然在目寺，舊有董羽畫龍、李後主八分書，李霄逵草書時人目為三絕。

鐵塔寺

在府治西北冶城後岡。劉宋泰始中建名延祚寺。唐有靈智禪師，生無目能通曉經論，時人稱有天眼為建塔。今寺廢，獨塔存。

永慶寺

在府北門橋之西，與謝公墩相近。梁永慶公主建又名白塔寺，明洪武中重建賜今額。

吉祥寺

在府清凉山之北，宋治平二年賜額，後有古梅虬枝鐵榦扶疏數畝。

金陵寺

在府定淮門內馬鞍山唐沙門貫休建。

靜海寺

在府西北，儀鳳門外盧龍山之麓，明永樂間，內監鄭和使西洋歸，因建寺賜額。

普緣寺

在府城西北隅，晉名耆闍寺。

大報恩寺

在府城南聚寶門外，古長千里吳赤烏間康僧會致舍利吳大帝建寺及塔。晉太元九年，劉薩訶干越王城望氣得舍利于此建長干寺。梁武帝發塔下舍利及爪髮髮青紺色，帝命復修塔瘞之南唐，時寺廢為營廬。久之舍利，數見感應。宋祥符中釋可政表其狀，復建寺，賜塔，號聖感舍利寶塔。天禧二年改為天禧寺。明永樂十年，勅建塔九級，賜額大報恩寺御製碑記。塔高百餘尺，皆五色琉璃，頂冠黃金，照耀雲日，江山城郭悉在憑眺中，篝燈百二十有八，居民點炷無虛，夜數十里，風鐸相聞，星光的爍明。嘉靖間大殿燬，惟塔

存國朝。康熙三年，重修二十三年聖祖南巡駕嘗幸塔之最高，頂御書不二法門，四字匾額，懸於大殿，御製幸報恩寺詩一首(恭紀首卷)。又每級御書一額曰：一乘慧業，二儀有象，三空勝地，四海無波，五律精嚴，六通諦，七寶蓮花，八表同風，九有弘觀。又賜金佛一尊金剛經一部，供奉塔頂御製登報恩寺浮圖詩一首(恭紀首卷)。三十八年，塔燬，特頒帑金修建御製修報恩寺塔。初畢登之，詩一首(恭紀首卷)。

〔附　明，盛時泰：塔賦〕

出都門以游衍兮，經長干之故墟。瞻寶塔之崒[山/聿]兮，心四顧而踟躕。始卜築於孫吳，再興於晉馬。獲石內之三珠，得函中之半髮。光煜而亂輝，色青紺而騰發。惟金粟之自炯，出玉毫而普現。乃寶氣之燭幽，故慈光之上燀。歷塵刼而獨存，超人天以自展。惟明祖之龍興兮，振大法於將隳。離明之繼照兮，拓弘基而建之。念櫛沐之久勑兮，哀罔極之難報。證實地以舒虞兮，仰提慈而洞照。發睿念於淵衷兮，沛綸音於天詔。承乃近徵畿甸，遠募荒陲。盡甄工之意巧，極日匠之伎奇。華宮闕以立極，擬路寢而築基。備百制之儲萃，煥五色之葳蕤。飾隨村而殊質，彩呈體而異施。盤后土以奠方兮，浚重泉而作。擁蓮趺以旋規兮，列朱楹而作蹬。映紺殿以孤蹇兮，超[屭-彳+廾]廊而直踞。出木末以高標兮，踰臺顛而獨峻。故遠而視之，則嶒崚嵣嵷，一何高也；崢嶸巘嵬，乂何麗也，嵽峗嶕嶢，誠可駭也，嶙峋嶩嶸亦異也。玲瓏烑烺，炫輝，若海藏之涌生焉。巍巍嵯嵯，紛葩爛熳，若空界之幻成焉。竦露盤於雲中兮，峙金相於天關。開八戶以翕施兮，盤九曲而巃嵸。剛風寥寥，拂其上兮，灝氣汩汩旋其根。勢嵷而直矗，俾喬嶽以失尊。掩映雲表，若隱若彰。凭陵旻昊，輝輝煌煌。心仰瞻而內悸兮，日搖搖以喪精。魂淫淫以自失兮，睫閃閃而若驚。於是詳其制度，觀乎窈冥。崇基詭制，巨搆殊形。高踰三八，數邁徑三。非尋

丈也，鈎鬭簷牙，坐計甲乙，非斲削也；闢以八維虛實，其四順陰陽也。列牖設篝，婉轉洞徹，通明暗也。甃甎瓠以為固兮，盤鉛錯以為堅。懸鈴鐸以為振兮，罥蚌蠣以為緣。列巨靈以顯化兮，飾諸像以感緣。冠纓鎖胄，悉其飭兮。耳目眉髮，其全虎。豹犀象蹲其下兮，蓮曇蔓鉢嵌其巔。外侈極於弘麗，內縝緻於精緻。上標極於峻迥，下盤固於無倪。雕欄婉轉而逶迤兮，瑣闥軒翥而弘張棼。繚繽紛以相齧兮，斗栱奮起而翱翔。螭頭吻崛以交結兮，豹尾夤緣而橫當。懸棟峪岈而撐柱兮，綺阿露珮以飄颺。鎪鏤煒煌而煊炫兮，布置絡繹以縱橫。飛梁偃蹇以翕翼兮，層櫨[山*纍]岝而昂藏金。除燡燭而赫起兮，皓壁螢液以韜光。於是極目而矚則長江渺渺；其帶束兮，羣山隱隱而如垤。闐闐遠其稠依兮，城闉聳其密疊。廛市迴其千圍兮，衝衢委其四列。阡陌交其塍偃兮，原隰互其明滅。趨視若燭龍之下翔，佇瞻恍火齊之上騰。昕暮互其變態兮，風霾鬱其聿蒸。倏現彩於罔測兮，忽幻質於虛無。作於神京兮，又翹準於極寰。海之淨土兮，孰茲塔之可如。誠法界之偉觀兮，擬冥工之所鏤。匪近知其可詮兮，恍神鬼之自符。願照迷方於十地兮，續慧性於八區。庶普人智於罔極兮，注洪澤以沾濡。

天界寺

在聚寶門外，善世橋南舊在城中大市橋北元名龍翔集慶寺。明初改天界寺。洪武戊辰災，徙建今所。寺中萬松菴半峯亭最勝。

能仁寺

在聚寶門外，天竺山舊在古城西門。劉宋元嘉中，文帝建名能仁寺，楊吳太和中改報先院。南唐昇元中改興慈院，宋政和中改能仁禪寺，明洪武戊辰移建今地。

碧峯寺

在聚寶門外。晉瑞相院唐貞觀中，勅褚遂良重建，改翠靈寺。宋淳化中改妙果寺，元至元中改鐵索寺。明洪武中，勅建居異僧金碧峯，因名。

普德寺

在聚寶門外，明正統間，刱建前後，山蒼翠環遶，松林深茂，旁接雨花之勝。

高座寺

在雨花臺梅岡上。

永福寺

在天竺山前能仁寺東本晉開福寺後徙此。

永寧寺

在府梅岡古名剎，昔高座亦名永寧，今為二寺，後有方孝孺、景、清二祠，其地高敞，羣峯環繞，上有木末亭，南對雨花，北眺鍾陵，據南岡之勝，永寧，泉出其下。

安隱寺

在雨花臺，古安隱院明永樂初重建賜額，北接高座，南連寶光，東對永寧，岡隴相接，樓宇掩映，風景極勝。

寶光寺

在梅岡東南，舊名天王寺。劉宋大明中建梁昭明太子果園。楊吳時又為徐景通園。南唐保大間，更建奉先禪院，後葬曇師起塔，遂名寶光塔。院元改為寺曰普光明初復今額。

永興寺

在梅岡下明成化，初賜額。

普照寺

在永興寺旁元至大間，建明成化間，重修賜額。

惠應寺

在永興寺旁明正德中建。

西天寺

在報恩寺後，虢國公墓右。明洪武中，西域僧班的達居此示寂，勅建賜額。

德恩寺

在西天寺東晉普光寺基明正統間，重建賜今額。

弘覺寺

在府南牛首山梁天監間，建名佛窟。唐大歷元年，代宗因感夢勅修浮圖七級。宋太平興國二年，更名崇教寺。明正統間，改賜今額茲山為唐法融禪師開教處。入門有白雲梯、石磴百級、銀杏一株，蔭蔽天日。緣石徑而上為觀音閣，為兜率崖。又上為文殊洞洞。旁有含虛閣，巒壑萬狀，踞牛首之勝舊傳。牛首山下有辟支佛窟，宋大明中，移郊壇于山之東峯。執事者于西峯石窟。見一僧趺坐問之。忽不見遺錫杖香爐瓶盂而已。梁徐度建寺，因名佛窟舍利。塔在文殊洞下，影入禪堂。隙中倒掛佛几，陰晴不改西峯。又有方塔在文殊洞前。

花巖寺

在府南，幽棲山陰，古獻花巖。唐高僧懶融居此，有百鳥獻花，因名明成化間，建寺賜額。

幽棲寺

在府南三十里花巖山前，劉宋孝武時建。唐貞觀初，法融禪師居此，更名祖堂楊吳太和中改延壽院，宋治平中復改今名。

慧光寺

在府西南新亭鄉宋治平間，建名古光宅寺雲光法師講經于此，明洪武初重建賜今額。

寂照寺

在府慧光寺東蹊路自樹杪而下，極幽邃。

靜明寺

在府安德鄉寂照寺西有玉華，泉出山下。

崇因寺

在府城南十里石馬山之陰，新亭舊址也。有王謝遺跡，劉宋時名曠野寺。唐開元中，以懶融嘗居改禪居院，宋改今額。

永泰寺

在府城南吉山梁建南，唐葬淨果禪師，亦名淨果院。

祝禧寺

在府安德門外，明正德間，建賜額。

華嚴寺

在安德門外古剎也，明永樂間重建。

天隆寺

在石子岡、牛首山北明，宣德間建。

江心護國烈山寺

在府西南烈山上。

三山寺

在府西三山之麓本古剎，明洪武十三年復建。

瓦官寺

在府城西南隅，晉興寧二年，移陶官于淮水北，遂以南岸陶所建寺，故名瓦官。內有獅子國所獻玉，佛戴安道，手製佛像。顧長康，維摩圖，世號三絕南唐昇元中改為昇元寺，并以名閣。明嘉靖中改為古瓦官寺，建閣曰青蓮。

鳳遊寺

在府治西南鳳凰臺之右，保寧禪寺也。吳大帝赤烏四年為西竺康僧會建寺名建初，宋元嘉中有鳳翔集此山，因建鳳凰臺於寺側，名寺曰祇園。昇明二年，得外國甎為白塔，名曰白塔寺。唐開元中改為長慶寺韓擇木書額。南唐保大中為先主造寺，因名奉先。宋高宗幸江寧，權以寺為行宮，明嘉靖間，名為上瓦官寺焦竑易，今名。

承恩寺

在府城中，三山街東明御用監王瑾故宅，景泰間改宅為寺。

古鹿苑寺

在府城東南隅，金陵驛舊為蕭帝寺，今石觀音院也。宋元絳重建鹿苑寺記云：殿有聖像，山而成。寺後有周處臺佛殿前有郤氏窟，舊傳郤后化蟒于此。今鷲峯廻光二寺，世云是鹿苑寺。舊址誤也。

鷲峯寺

在府城中鈔庫街南齊為東府城梁為江總宅。唐乾元中，刺史顔魯公置放生池，東接青溪，北通運瀆。宋淳熙間，待制史正志，移于青溪之曲明天順間，其地建寺，賜額曰鷲峯。

廻光寺

在府城中，去鷲峯寺半里，梁天監間刱，明永樂，間有廻光大士自西域至重建故名。

普惠寺

在府三山門外明永樂間為唱經樓天順年重修賜額封崇寺在府三山門內，一名卧佛寺。

〔國朝，王貽上：遊金陵城南諸剎記〕

二十二日，自烏衣巷出聚寶門，遂造報恩寺。寺古長干，明金陵八大寺之一也。龍象鉅麗甲諸剎，登九級，塔四望，俯視金陵城闕。旭日飛甍參差，可見西瞰大江南望牛首祖堂，如玉笏犀株，東面蔣山，紫雲丹巘，出沒烟霧，鬱作龍蟠。近眺秦淮青溪三十六

曲，才若一線，艇子如驚，蛺蝶倏忽往來，大不盈尺。雲逢逢起腋下，鳥俯其背。忽憶唐諸公詩塔勢如湧出，連山若波濤，所謂眼前有景道不得也。僧言順治。戊戌雷起，塔中塔震壞。有田姓兄弟四人，張姓者一人，不用一綷一木，數日而工成於最。高欄楯上步立，游龍飛鳥無以過，殆裝莊所稱伯昏無人臨百仞之淵，背逡巡足二分垂在外，為能外生死至人者耶！　天界寺在報恩東南人家沿溪居，多以畧彷通出入數折，得寺門松栝疎古篁竹幽邃後為鳳山觀轉輪藏，登毘盧閣閣前，叢竹中有姚恭靖公碑。又二碑皆記明。初賜田之數碧峯寺者，唐褚遂良翠靈寺，以碧峯禪師易今名。師嘗自言：坐下當出三虎一彪，葢榮公也。洪武中師出使西洋，今十八沉香羅漢，猶是西域物。萬歷中崇川顧氏竊其一以祈嗣，數見怪異，還之乃已。寺僧出正統十年，賜藏經，勅諭墨澤如新。遂迤邐，登高座寺。秋草滿庭，闃無人跡，遐想王謝庾卞之風，為之慨然。過梅將軍廟，廟祀晉豫章內使。梅頤頤字仲，嘗進孔傳尚書者，拜方景二公祠方祠舊在岡上古木末亭側喬木數百。章國初邵某者來作令盡伐之亭，與祠並圮，今亭祠皆徙而北。雛松數株，殊失古意。

按景公陝之寧人，靖難時，十二族並死事最烈。從叔霽者以耕釣寄州，得不絕如綫壁上陽羨朱君一詩頗奇，今記於此。慷慨誓死心不移，欲死不死，將何為欲揮豫讓橋下劍，欲操博浪沙中椎衣緋如火如衣，衰懷刃如雪，甘如飴疾行犯駕氣何壯？千秋萬世當如斯誦之，勃勃有生氣，可以廉立懦也。考革除之際，以身殉國者，自勛戚大臣，下至樵夫門卒之流，凡數百人，人才之盛，古今無與為比，雖功名如三楊，不免射鈎之恥，得與諸公朽骨抔土，爭千秋萬歲之名哉！　王稌者，方公之門人，負骸骨葬聚寶山，復輯公遣文為侯城，集傳於代，亦文氏之王鼎翁云。

崇明寺

在句容縣東北隅。晉咸熙中，建名義和，梁昭明太子書額。宋太平興國年改今額，寺有浮圖甚峻，鐘樓有趙孟頫手蹟。

興教寺

在句容縣治東北晉咸寧間建。

金華寺

在句容縣治東南。晉咸康三年，尚書令李逸捨宅造靈曜寺，宋改今額。

開福寺

在溧水縣南門外萬壽橋，西唐開元間建名天興寺，宋改今額。

上方寺

在溧水縣西二十五里本古剎舊傳為孫鍾種瓜處。鍾富春人，吳大帝之祖也。早孤，事母孝，嘗于此種瓜有三。少年造鍾，乞瓜鍾事之，惟謹三。少年，指山下善地示之，行數百步，化鶴去，鍾如其言。後子孫果昌至今其鄉曰思鶴鄉。

崇慶寺

在溧水縣東南八里，梁大通間，鴻鶴禪師在東廬山建道塲，後至中山西建寺，宋改今額。建炎兵燬，餘枯檜二株。

華勝寺

在溧水縣南三里，舊在思鶴鄉佛子墩，宋乾道五年，移寺額，復興于此。

興教寺

在溧水縣大西門外，唐天復時刱。

無想寺

在溧水縣南十八里杜城山麓，唐武德時建宋時，掘土得石觀音像祀于後閣，寺門外有古柏二株。寺西有南唐韓熙載讀書臺。

廣嚴寺

在溧水縣北四十里，唐天復三年刱。

明覺寺

在溧水縣西四十里，唐咸通十年刱。

興化寺

在溧水縣東北三十里，唐大中時建名豐安寺，宋改今額。

妙果寺

在溧水縣東三十五里白鹿鄉舊在安興鄉唐時所建也。宋嘉祐三年移此。

興善寺

在溧水縣西四十里左山中舊傳黃初平牧羊處，唐大順中建。

般若寺

在溧水縣南四十五里儀鳳鄉，宋嘉熙三年建。

大通寺

在溧水縣東北十五里，梁大通九年建。

太安寺

在溧水縣東北三十里長壽鄉，唐天祐三年建。

永壽寺

在溧水縣西北明萬歷三十六年建。

保聖寺

在高淳縣東五里，唐貞元中建名龍城，宋祥符中改今額。

禪林寺

在高淳縣東二十里，唐咸通中建。

龍化寺

在高淳縣南五十里，唐咸通初建。

顯慈寺

在高淳縣西四十里，唐中和間建名劉莊寺，宋紹興中改今額。

飛來寺

在高淳縣西南三里相傳明天啓二年中秋夜有銅像彌勒一尊端坐太平圩之東角，因建寺名曰飛來。

定山寺

在江浦縣東北三十里獅子峯下有泉出殿中亦名定山泉。

石佛寺

在江浦縣東北十八里宋建炎中建。

東濟寺

在江浦縣西三十里，舊名湯泉院。宋元祐　　建。

接待寺

在江浦縣治西門外，明洪武初建。

長蘆寺

在六合縣南二十五里宋天聖中建。

靈巖寺

在六合縣東十五里靈巖山上，唐咸通中建。

臥佛寺

在六合縣東北，南唐保大中建。

寶聖寺

在六合縣北四十里屏山之北元，至和元年建有泉，亦名寶聖。

祗洹寺

在六合縣北五十里冶山唐開元間建。

盧龍觀

在府西北盧龍山與儀鳳門相接，明高帝克，漢陳友諒，親樹旌麾，督戰于此。山及位，改為獅子，山環以城建觀其上。

靈應觀

在府烏龍潭側與石城門近宋名恩隆祠明正統間，以禱雨有驗，賜今額。

洞元觀

在府東方山之麓，葛仙公白日飛昇處吳大帝赤烏二年，建唐貞觀間，併入巖棲，觀明重建洗藥池鍊丹井猶存。

紫芝觀

在府鍾山下。

仙鶴觀

在府東北仙鶴門外漢時建。

元觀

在府中和橋北明，永樂十八年建。

玉虛觀

在府東上方門外，吳時刱，唐保大間重建。

朝觀

在府淳化東明，正統間建。

清源觀

在府城南雨花臺側，宋建。

棲觀

在府南安德鄉，明正統間建賜額。

佑聖觀

在府西江東門外，明成化二年建。

青元觀

在句容縣治西南隅葛洪故宅，梁天監中建。

五雲觀

在句容縣華陽洞西五雲峯下，宋天聖中建。

聖祐觀

在句容縣大茅峯頂，刱于漢，宋淳祐中賜額。

玉晨觀

在句容縣大茅峯下，舊傳高辛氏時展上公于此得仙。後周有郭人巴陵侯，漢有杜廣平，東晉有楊人、許長史，梁有陶弘景，唐有李元靜，南唐有王貞素，俱在此得道。梁為朱陽館，唐太宗時為華陽觀，明皇時為紫陽觀，宋祥符初改今額，世稱為茅山第一福地。

崇壽觀

在句容縣大茅峯之下，華陽南洞側，晉任敦舊宅，劉宋元嘉十一年始建壇宇。齊建元初名崇元館，宋大中祥符七年勅賜今名。

(附)〔元，虞集：碑記〕

大茅峯之下，當華陽南洞之便門。有崇壽觀者，本晉洞天館主任敦故宅。宋元嘉十一年，路太后始建壇宇。太始中，廬陵太守孔嗣之重立，以奉曲阿高士華。文賢齊建元二年，勅句容王文清，仍立而主之，名崇元館，武帝以太子時至焉。唐貞觀初，勅改為崇元觀有太極元年所樹碑石完而文氓可識者，左拾遺孫處懸文楊幽經書數字而已。天寶七年，李元靜先生奉勅重修，復民百家脩葺。寶歷三年，主者有賀恩寶，則因器物銘識而考見者也。宋大中祥符七年，勅賜今名。大元至治二年，句曲外史張君嗣始來主之，顧瞻方臺，近對南面左峯，疊玉右引大茅之支，而回合焉。定錄君授言：大茅山下有泉水近水口處可立靜舍。陶隱居云：近南大洞口，有好流水，而多石少出便平，比有王文清居之，則此觀是矣。乃歎曰：山中館宇，自齊梁、唐、宋，至於今代，有增益求諸晉人之舊，惟此與玉晨許長史宅耳。而吾所治乃傾廢隘陋，特甚，豈不在我耶？於是度材鳩工，更後堂為太元殿，以復舊規象三茅君於中東為任華王李賀五君祠西為陶隱，居祠充前殿基，為弘道壇，自製銘其上。壇東為元武，祠西為廣惠祠，後為文賢講堂，而前都門門外浚古津池，盡受大茅南面諸原之水，循池西南，得昭明太子讀書臺臺東有井曰福鄉井福鄉者，因昭明道館名也。出諸榛莽，著文刻石，覆之以亭，而巖洞泉石之勝近在百步內者，皆按圖表之，可以觀覽。泰定元年，上清四十五代宗師劉君大彬朝京師，授予始未俾為之次第焉。張君，吳郡人。名天雨，內名嗣，字伯雨，別號居。所著外史山世集三卷，碧巖懸會錄二卷。又尋山志十五卷，考索極精博云。

崇福觀

在句容縣中茅峯西白雲峯下。初華陽宮道士王景溫。退居結廬於此。宋紹興間，詔所居建觀。

乾元觀

在句容縣茅山大横山下。梁天監中陶隱居刱鬱罡齋，天聖間改賜。今額有觀妙先生碑，後閣希顔、李徹度，皆修煉于此。

紫陽觀

在句容縣大茅峯下，崇禧宮左。

太平觀

在句容縣茅山側，陶隱居華陽館也。宋元符中改今額。

抱元觀

在句容縣茅山柳谷泉舊名柳谷菴。宋政和八年，因陳希徵修行于此，賜今額。

清觀

在句容縣茅山大羅源中，宋政和中建紹興間，每歲三月十八日，四方道人會此時多鶴至，謂之鶴會。

香山觀

在溧水縣城東北隅元時所建明嘉靖間學宮圮縣令易觀址建學移觀于縣治東。

尋仙觀

在溧水縣治東南仙壇鄉梁建。

白石觀

在溧水縣治東南六十五里，荊山中舊傳卞和獲玉之地，有卞和塑像。李白詩云：白石分金井，丹砂布玉田。是也。井僅三四尺，投之以石，則水上沸如珠。

祠山觀

在高淳縣治南元，至元初建。

尋觀

在高淳縣治北。

萬壽觀

在高淳縣寶陽門外宋時建。

玉虛觀

在江浦縣浦子口。

元觀

在六合縣治西高岡之上。宋隆興初建。

慈應菴

在府東麒麟門外，龍潭大道國朝康熙六年建。

古林菴

在府吉祥寺之左明萬歷間，律師古心創建。

水草菴

在府通濟門外明萬，歷間建有放生池。

圓覺菴

在府南馴象門明萬歷年，建律僧白齋燃指臂苦行拓修。

濟生菴

在府石城門內，西隅烏龍潭南。

以上諸菴皆接之所。

隱仙菴

在府城西北虎踞關側，相傳宋陶弘景隱居於此，故名明初冷謙。諸人多遊此王，思任有碑記。

龍華菴

在府城銀鼎橋西。康熙五十九年。按察司葛繼孔置地延僧，寶光募建。

孤舟菴

在江浦縣西門定山珠泉側明萬歷丁酉年建。

朝天宮

在府城西石城門內崇道。橋北，吳冶城也。晉為西州城劉宋為國學，後廢置總明觀，以居儒士，尋以道者居之，仍舊觀名楊吳建紫極宮徐鉉作記云：冶城峻址，西州舊宇，卞忠貞之遺壠，郭文舉之故臺。宋元屢改額明洪武，十七年重建易今名。

洞神宮

在府城淮清橋西宋景定間建元、李孝光有記。

武行宮

在府東南洪武門外，舊為神樂觀，明初郊祀習樂之所。

天妃宮

在府獅子山下，儀鳳門外，明文皇帝遣使海外遇颶風天妃現像護之，奉勅建此，有御製碑。

崇禧萬壽宮

在句容縣茅山，華陽洞南門之東唐王知遠師陶弘景得其道法見知於太宗貞觀初置觀居之元改今額趙孟頫書碑記。

元符萬寧宮

在句容縣茅山積金峯下。宋嘉祐中，蜀人王畧結廬煉丹於此，後道士劉混康居之，徽宗賜額。

祠宇宮

在句容縣中茅峯西唐天寶中勅建。

紫竹林

在府城北耆闍山麓明末顓愚禪師建

祇陀林

在府城西南隅鳳凰街之南明，末建徑山、雪嶠、天童五峯，皆駐錫於此。

三官堂

在府城武定橋東明洪武中建。

江南通志卷四十三終

輿地志　寺觀(二)(蘇州一府)

蘇州府

報恩寺

在府城北，故稱北寺吳赤烏初，孫權為乳母陳氏刱。開元中詔改開元吳越錢氏，移支硎山報恩寺，額于此，故名梁僧正慧造。浮圖于中，凡十一成。宋元豐間，重建蘇文忠軾，捨銅龜以藏舍利。建炎四年，罹兵燹，寺塔俱燼。紹興間，行者金大圓再刱，止九成。

國朝康熙三年，鄧尉剖石壁禪僧來寺修塔。八年夏告成，以三元房為方丈名塔院。

承天寺

在報恩寺西南甘節坊內，梁衛尉卿陸僧瓚捨宅刱，初名廣德重元寺。宋初改今名元末，張士誠據以為宮明洪武初，復為寺正統，八年燬成化，十年重建。康熙五十八年聖祖仁皇帝欽賜金葉祥光四字匾額。

雍熙寺

在府周武狀，元坊內本周瑜故宅梁為陸襄太守，宅天監二年，捨以為寺僧。清閑開山名法水寺，唐僧壁法重建，宋改今名。元燬，明洪武初，以其地為城隍廟，僧廣宣，乃城隍廟左重建。

東華嚴寺

在周武狀元坊孫吳時建宋咸淳初賜額。

西華嚴寺

在府西北隅元至元二十年，報恩寺僧同覺開山，其徒元沖嗣建。

朱明寺

在府城隍廟，西晉朱明富而孝友，其弟聽婦言，避兄離居，明以金穀盡與弟，唯留空室。一夕風雨，財悉飄還明宅。弟與婦媿而自縊明，遂捨宅為寺，代遠漸為民居，繼為官署。至國朝，順治十一年，巡撫周國佐因署中，屢見神光，遂遷南城，發地得須菩提碑，刻五百羅漢朱明，字蹟在焉。副戎朱光照異之重建娑羅閣，巡撫張中元捐造準提閣，漸成叢席。

海弘寺

在朱明寺南宋至德間，刱自樓子和尚。

寶林寺

在府西北隅元至正間，僧圓明開山明宣德二年燬，正統十一年重建奏改，今額內有栟櫚徑梧桐園水竹亭山茶嗚夤雪寮停鵠館諸景。

定光寺

在府徐胡橋西、宋景定間建明英宗，召天下名僧，講演經典。寺僧永琮，應召稱旨，賜紫伽黎勅額定光講寺。

開元寺

在府盤門內，吳大帝母捨宅，建永禪僧開山名通元寺。寺有石佛相傳。晉建興二年，滬瀆海口。漁者夜見神光，照水徹天，旦而

視之，乃二石像。浮水上。吳人朱膺等于海濱迎入城，置通元寺，光明七晝夜不絕。其後漁者復于此，獲一青石鉢，遂併以供佛。唐東宮長史陸柬之書碑，延載元年則天遣使送珊瑚鏡一面鉢一副，宣賜供養，兼改重雲寺。開元初再改今額舊在城北陲，後唐同光中錢氏遷置于此。宋紹興間，守臣洪邁，作戒壇明，萬歷四十六年，僧如緣建閣供奉，欽賜大藏，純蠟細甎，不用寸木雄傑冠江南。

瑞光寺

在府盤門內開元寺南吳赤烏四年，孫權為報母，建舍利塔十三級。僧性康居之，名普濟禪院。宋元豐二年，神宗命漕使李復圭延圓炤宗本禪僧說法。時有白龜聽講，法鼓自鳴，翠竹合歡，寶塔放光，故堂名四瑞。宣和間，朱勔捐資，建寶塔七級，復賜寺額瑞光禪寺。淳熙十三年，法林住持重葺，有白牛自來助役，工畢乃斃。今白牛塚尚存舍利塔，凡燃燈之夜，太湖漁人網捕無所獲，湖與塔，相去三十里。康熙四十二年，聖祖仁皇帝賜普度羣黎四字匾額。

報國寺

在府學西元至元間建，賜額報國寺明天順中重修。

泗州寺

在府杉瀆橋東南本報恩寺子院，宋景定間，僧惟一感泗州大聖夢移置南城，賜額泗州禪寺。

龍興寺

在府治西南。范成大志云：梁置吳地記云：則天后置御書額，開元五年再興，刺史張廷珪摹勒御書于碑。然房琯所撰碑，與此不同。明初廢。

西竺寺

在府平權坊內，祥符寺。唐大中間，郡人司馬厚捨宅建，初名馬禪。宋大中祥符，初易今名。

西禪寺

在府治西南吳中四大禪寺之一也。唐貞觀間，建宋，紹興間，信安郡王孟忠厚改建，為隆祐太后薦嚴之所明。嘉靖間，郡守胡纘宗借正殿為巡鹽公署萬歷間，改遊擊公署尋廢。至國朝，康熙十三年，侍講繆彤歸復。

永定寺

在府治西南，吳地記云：梁天監中郡守郡人顧彥先捨宅建唐，乾符間，賜今額陸羽書。初寺在閶門北，景福二年始遷于此。元僧九皐作海印堂，牓為元泰。不花所書，雄偉可觀。

利濟寺

在府閶門外南濠宋紹興間，建明洪武初為叢林，成化六年燬二十三年，寺僧弘毅大心，淨心重建。

寒山寺

在府閶門西十里楓橋下相傳寒山拾得嘗止此故名。

石佛寺

在府閶門外，南濠齊隱士何求嘗開講于此？宋嘉定間重建明洪武間，歸併利濟寺成化間，又建萬歷初，又廢天啓六年郡紳毛堪士人，張世俊捐資興復。

慧慶寺

在府閶門外西五里元延祐間，建至元間，兵火廢僅存，退居於涇西明成化，弘治間，僧達俊如珪，退居修葺。

治平寺

在府上方山下，梁天監二年建名楞伽寺，宋治平元年改今名。寺旁有石井，隋人刻字，蓋楊素移橫山時也。明嘉靖辛巳寺僧智曉構石湖草堂于寺內，又有竹亭、西南房有五賢祠置。唐寅文徵明王守王寵湯珍。

上方寺

在府楞伽山上。隋大業四年，吳郡太守李顯建浮圖七級。

實積寺

在府治平南紫薇村西，隋大業四年建。

廣福寺

在府吳山嶺上。晉天福間，吳越中軍節度使錢文奉建為其父廣陵王瑮墓祀之所，本名壽聖院。宋天聖間，建僧惟久，屢遷其址，治平中改賜今額。

薦福寺

在府薦福山下，或云亦錢氏建。

寶華寺

在府寶華山梁天監間[面*含][面*含]尊者，嘗卓錫于此中，有[面*含][面*含]泉、宋祥符間，知府秦羲重建。

寶雲寺

在府堯峯山，舊名壽聖寺。康熙四十二年，聖祖仁皇帝賜寶雲寺三字匾額。

(附)〔明，王鏊：記〕

吳橫山之西南有峯，名堯莫知所始。或曰堯時民於此避水也。唐末慧禪師始建精藍曰免水院。宋改為壽聖寺，有寶雲禪師居之。元涉國初久弗，不治弘治。初有雲谷[茫-亡+(姬-女)]禪師，與其徒文通披叢剔薈。始立山門，繚以石垣。觀音龍王之殿，寶雲碧玉之沼，東齊西隱以次修復。而大殿未遽議也。雲谷示寂。文通卒矣。先志乞諸檀越大雄之殿。頓還舊觀矣。予北歸造焉。峭壁梯空。側足而上。至曠然平夷。樹林縈紆泉石秀麗。却而望之。太湖萬頃浩蕩在前。而吳興雲間諸峯隱隱。可見信地之高且勝者也。地雖勝而其蕪也久得人以居之。則蕪者治頹者起。事之興廢其不在人乎。

興福寺

在府下堯峯宋咸淳中建。

法音寺

在府獅山，舊名思益寺。唐開元中建宋高宗南渡，值壽聖公主薨，擇葬毬山，賜名思憶。國朝康熙四十四年聖祖仁皇帝賜法音寺，三字匾額。

資福寺

在何山下。

靈巖寺

在靈巖山，即吳故館娃宮，晉司空陸玩捨宅為寺。梁天監二年重建，刱寶塔，感智積菩薩之異稱。智積道塲，宋改為秀峯禪院。太平興國二年，藩臣孫承祐為姊錢王妃資冥建甎塔九成。紹興中，詔賜韓蘄王薦先福，更號顯親崇報寺。明洪武中，賜今名，永禁民間採石國朝康熙二十八年聖祖仁皇帝賜嵐翠二字額，三十二年欽賜彌勒偈四句：

彌勒彌勒　分身千百億
時時示時人　時人自不識

(附)〔宋，孫覿：靈巖記畧〕

梁天監中重建靈巖寺成，有異僧負鉢囊以入慧殿廡下，長身黧面，梵相奇古，其徒莫之省。夜半，索筆墨，自圖其像於殿之東北壁而去。黎明不知所在，始驚異之。居無幾，有胡僧顧見其畫惜曰：此西土智積菩薩像也，何為在此？於是道俗犇走來觀稽稽皈依，如師出世。唐宰相陸象，先吳人也。有弟得危疾。一日，有僧叩門問疾，象先引至臥內，僧索杯水嚥之，一嚥而病。良已象先驚謝，出金帛數牀弗受，顧謂其弟曰：我靈巖僧，它日還吳來過我。遂去，不復見。其年象，先弟觀察桂管道吳中趨靈巖，問僧所舍無有遍從，寺僧求之，亦非是方，悵然欲還。俄見壁間所畫像肖焉驚喜，亟拜施錢五十萬，修供作佛事，徘徊數日而後去。其事載於吳越國沙門智賢之文傳於山中父老之口，見於大乘經菩薩品云智積舊有殿在院之東廡，庳迫破露，不足以稱四方祈向奉事之意。長老智訥飭其徒，募力大之於是，訥過余於晉陵，求文以為記。

明月寺

在府木瀆靈巖山前。後唐清泰二年建。

觀音寺

在支硎山東麓，晉支道林建，唐景龍間，賜額報恩明洪武間，併白雲寺。

北峯寺

在支硎山支道林建。

南峯寺

在支硎山南峯舊名天峯院。亦支道林建。古支硎寺以後修建賜額。今圮止存支公放鶴亭。

報恩寺

在支硎山西，本名寒山，明趙宧光，凡夫宅塋焉，人稱其地曰趙墳。其後僧素潤得之為禪院內有雲根泉。

華山寺

在支硎山西蓮華峯東南長松夾徑寺境幽絕。國朝康熙二十八年。聖祖仁皇帝賜遠清二字額御製欲遊華山，未往詩一首(恭紀首卷)。三十八年欽賜翠巖禪寺四字額。又香域二字額御製華山詩一首(恭紀首卷)。又賜閒起溪雲下詩清山雨歸對聯三十九年欽賜斗室二字額。

白雲寺

在天平山，唐寶歷二年，建名白雲菴，以山有白雲泉也。宋慶歷間，范仲淹以先墓所在奏為功德寺，賜今額。

普賢寺

在天平山之東牛頭峯塢內宋景定間建。

金山寺

在金山下，元至正間建。

賀九寺

在鹿山之南嶺，歲久淹沒，明正統間修。復崇正五年，郡紳文震孟建惟心閣于龍潭上。

西資寺

在吳山西係古吳山寺。

穹窿寺

在穹窿山陽相傳朱買臣故宅。梁天監二年建明。洪武初，姚廣孝為僧，嘗居此，奉勅改顯忠禪寺。嘉靖中，弼為民產崇正。十三年，復建名拈華寺。康熙四十一年聖祖仁皇帝賜拈花禪寺四字匾額。

寧邦寺

在穹窿山，陰寧邦塢。宋紹興十二年韓蘄王世忠部將戰還薙髮，隱此學禪，賜額寧邦禪院明萬歷間，僧雲川募鼎新。

白馬寺

在香山之麓，相傳蕭梁時，因伐樹祀白馬之神，故名晉支道林。開山宋景德四年，重建萬歷間，殿堂盡圮，地屬居民。崇正十七年，聖恩寺剖石壁禪僧恢復基址。國朝順治三年，法嗣巨冶鳩工新建山有泉，名梅泉。

天宮寺

在胥山南太湖濱，梁天監三年建宋天聖中修明洪武間為叢林寺。

光福寺

在鄧尉山龜峯下，梁大同間。九太守顧某，捨山建有舍利，塔七成，明隆萬間，烏程董份倡修建。

聖恩寺

在鄧尉山之右。唐天寶間建天壽禪寺。宋寶祐間，又建聖恩。禪菴元季寺燬菴存萬峯禪僧時蔚開山說法。又創天壽寺，尋燬明正統八年，僧道立奏請賜今額。崇正元年，吳江知縣熊開元延三峯漢月法藏禪僧主席。建大法堂後，金粟圓悟禪僧又移堂院左。今兩院並峙法嗣，剖石弘璧叉，建大悲堂藏經閣殿宇莊嚴寮舍，次第為叢席冠國朝。康熙二十八年，聖祖駐蹕於此賜松風水月四字匾額。

天壽寺

在銅井山，宋紹興間，建元至正間廢明。洪武初復建。

昭明寺

在錦峯山相傳，梁昭明太子蕭統建。或謂山產文石故名。唐會昌中廢宋嘉泰中白馬寺僧南重拓建有理宗書，賜鄭起潛錦峯二字藏

寺中明洪武初為叢林寺僧於此采石，遞至南京寺，旁有石蕩，采石處。

延慶寺

在府橫金鎮唐長慶三年，建吳越錢氏，修宋天聖間重建。

實相寺

在香山西太湖濱，舊有實相院。范成大志云：古廢寺梁大同十年重興，宋大中祥符中賜今額。

寶壽寺

在八都黃蘆村，唐大中七年刱，乾德二年吳越錢氏重建。宋嘉定間重修。

長山寺

在二十三都，梁大同間建。

晉慶寺

在皐峯山塢晉支道林建。

秀峯寺

在府西華鄉宋紹興間建。

姑蘇寺

在橫山之錢莊，梁天監二年建。

清遠寺

在府蓮華峯東南本名華山寺，明僧鹿亭結茅于此。後講僧一雨，卓錫法嗣汰如蒼雲。二僧相繼興建殿宇。檗菴正志繼之。長松夾徑，寺門幽絕。有華山初地坊。

翠峯寺

在府東洞庭莫釐山東北唐將軍席溫，捨宅建宋。初雪寶明覺顯禪僧住山說法，今寺有悟道泉，白樂天有詩。

靈源寺

在東洞庭碧螺峯下。寺有靈泉故名。梁天監元年建。

能仁寺

在東洞庭，長圻嶺東。梁天監二年建內，有泗州池相傳，見泗州塔影。

彌勒寺

在東洞庭飯石峯下。唐乾符間，吳越王建。

興福寺

在東洞庭俞塢南。

法海寺

在東洞庭莫釐峯南隋莫釐將軍捨宅建。

華嚴寺

在東洞庭翠峯東北楊家灣。梁天監二年建。

永福寺

在東洞庭武山之西，金山東北，梁天監二年建。

上方寺

在西洞庭山唐會昌六年，僧道徹開山，名孤園寺。宋嘉泰間重建，始改今額。寺前跨澗有香，花橋橋旁，古松偃覆於上，曰：臥龍松。

包山寺

在西洞庭山梁大同二年建天監中，再葺宋靖康中僧懷深居此，卓錫其地，泉湧出，甃井置欄。

〔國朝，朱彝尊：記畧〕

康熙甲申三月朔，同里沈秀才，自林屋洞門扶杖步至神景，觀坐笨車，尋包山寺將至，行新松林下約千餘本徑盡，而寺門見石梁覆澗水流，涓涓不絕。門左有唐會昌二年，僧契元書碑，契元名不著於書史，而楷法端麗在顏柳之間，記成都雍博士陶有送契上人。南遊詩，其人也。讀未畢，山僧出迎，乃齊入方丈，汲沙泉烹野茗，良久出寺，載讀會昌碑，思以硬黃榻之不得也。包山之寺相傳建自梁大同年茲碑，立寺門，歲月已久，顧歐陽趙曾諸家博搜金石，文未著於錄，則以地僻在太湖中，故聞見有所不及，然自茲碑。立之後，祠部奏括天下寺四千六百蘭若四萬，僧尼二十六萬五百。有詔山野招提先毀。五年七月，浙西東道止，各留僧二十人，乃茲碑不踣，則亦以地僻存焉耳。獨怪王文恪輯，震澤編削，而不載後之修具區志者遂遺之，不可不補其闕焉。偕遊六人，錢唐馮念祖武陵胡期沈翼導余遊者吳縣徐上舍惇孝惇復及弟天秩也。

祇園寺

在西洞庭消夏灣西五峯嶺下。梁散騎常侍吳猛捨宅建。

資慶寺

在西洞庭涵村之湯塢，晉支道林開山後唐清泰間重建。

水月寺

在西洞庭縹緲峯下寺有無礙泉。

(附)〔宋，蘇舜欽：記畧〕

乙酉四月，余來居吳門，始維舟，登靈巖，望太湖俯視洞庭，巃然特起於滄波之中，欲乘風跨落景，以翱翔乎其間，莫可得也。自爾平居緬然，思欲一到，惑於險，未果行。是歲十月，遂浮輕舟出，橫金口，水程沂七十里而遠。初宿社下，踰日，乃入林屋洞陟毛公壇宿包山精舍。又泛明月灣，南望一山，上摩蒼烟。舟人指云：所謂縹緲峯也。岸步。自松間望峯下有佛寺號水月者。殿閣甚古像，設嚴煥，旁有澄泉潔清甘凉極旱不枯梁。大同四年始建佛寺。至隋大業六年，廢唐光化中有浮圖志勤者，歷遊四方於舊址，結廬誦經，後因而屋之。天祐四年，刺史曹珪以明月名其院，勤老且死，其徒嗣之。國朝大中祥符初有詔又易今名，予觀震澤，受三江，吞鬻四郡之封。其中有山七十二，唯洞庭稱雄。其間地占三鄉，戶率三千，環四十里。民俗朴，皆樹桑梔柑，柚為常產。每秋高霜餘，丹苞朱實，與長松茂樹相差，間於崖壑間。望之若圖繪縹緲峯。又居山之表壤斷水接人跡罕至，數僧晏坐寂然於泉石之間，引而與語，殊無世俗氣韻。豈上世之遺民耶？後二年，其徒惠源造予乞文，識其廢興，且序昔遊之勝焉。

時慶歷七年十一月五日記

西小湖天台寺

在西洞庭縹緲峯北二里。山上有一小湖名海眼。每太湖波濤起。此中波浪亦蓋水脈相通云。梁大同間達沙門建唐乾符間有沉香觀音像浮湖而來。諸寺院迎之不可得。西小湖寺僧迎得之。像上有水，滴路皆生。旱蓮至寺有草少許繞像棄之，池中生重臺。蓮花嘉靖，間廢天啓。三年重建。

東小湖寺

在西洞庭涵村東，新安嶺，宋咸淳二年，建稱東湖菴佛殿前，亦有小池，與西小湖相望，故名。

福源寺

在西洞庭毛公壇南攢雲嶺，梁大同二年，吳縣令黃貞捨山園建。

華山寺

在西洞庭龍頭山西宋元嘉二年會稽內史張裕奏建于胥湖之北。隋大業三年，廢唐開成四年重元，寺僧契元請省符移置今處。

天王寺

在西洞庭馬稅城之桃花塢，唐大中元年，鑿井得天王像，宣宗賜額為天王院，宋宣和間改今額。

羅漢寺

在西洞庭消夏灣北三里，晉天福二年建。

法華寺

在西洞庭金鐸山嶺梁大同間建。

實際寺

在西洞庭崦邊北二里，宋端平二年建。

長壽寺

在西洞庭甫頭鄭涇橋東。唐天祐二年，刺史曹珪奏建。

三峯寺

在太湖中三山，唐咸通十三年建。

中峯寺

在三山，唐咸通九年建。

北講寺

在府齊門內。晉戴，顒宅也。唐司勳陸郎中居此後以為寺。寺有大通閣，有趙孟頫碑。

獅子林寺

在府城東北隅元至正二年，僧維則建，則多聚奇石，狀類狻猊，故名內有臥雲室，立雪堂，問梅閣，指柏軒、禪窩、竹谷諸景明萬歷二十年重建賜聖恩寺額。國朝康熙四十二年聖祖仁皇帝賜獅林寺三字額，又賜「苔澗春泉滿，蘿軒夜月閒」對聯。

普福寺

在府東北婁門路，相傳刱自晉朝，後廢，國朝順治十年重建。

寶光寺

在府城東北隅，本鬱林太守陸績宅，吳赤烏間賜今額。寺內有鬱林石，今遷至府學。

萬壽寺

在府治東北，晉義熙中建，唐僧貫休嘗居此。休號禪月大師，故寺有禪月閣，寺前周廣順，中所立尊勝石幢猶存。嘉靖辛丑巡按舒汀改為長洲學，僧證果，移佛像就寺之東，結茨覆之，仍稱萬壽菴。

天宮寺

在府城東北，刱自晉末，後廢為民居。唐景福五年，光祿大夫許台捨宅重建。國朝康熙三十五年聖祖仁皇帝欽賜御書金剛經一卷。

廣化寺

在府城東北隅，後梁乾元三年，諸葛氏捨宅建，名崇吳禪院。宋大中祥符元年改賜今額。景定間改為長洲學，今為文忠烈公天祥祠。

禪興寺

在乘鯉坊，梁天監二年，刺史孫文刱建，或云孫瑒故宅，孫瑒尚主內有妙嚴公主墓。

積慶寺

在府善教橋，北宋開寶八年建。

寶積寺

在府黃土塔橋東，梁天監中建，相傳寺基為要離宅，今為寺中伽藍。

靈鷲寺

在府東北隅，梁天監中建。

大智寺

在府城東北隅，宋端平元年萬戶姚八郎捨宅為寺，景定二年賜今額。

祥符寺

在府城東北隅，宋祥符元年建賜額。

東禪寺

在府萬壽寺東南，吳赤烏二年，陳丞相宅池中生瑞蓮，遂捨為寺。宋異僧遇賢，號林酒仙。嘗居之今有祠。

雙塔寺

在府城東南隅，唐咸通中建名般若院。宋雍熙間，王文罕建兩磚，塔對峙，遂名雙塔。至道初，改壽寧萬壽禪院。

定慧寺

在雙塔寺西本雙塔之子院也。天禧中賜今額。宋僧卓契順常居此，訪東坡于惠州者。

正覺寺

在府城東南隅，竹堂寺，其先為宋楊和王別墅，元為陸志寧寓館，多植美竹，尋捨為大林菴。明洪武中廢，永樂中，滇南僧弘宗再建，奏賜今額。寺壁有唐寅畫達摩像書贊。

天王寺

在府城東南隅，唐大歷元年建。

南禪寺

在府城，南唐開成間建，有千佛堂、轉輪經藏。白居易在郡，嘗書長慶集留千佛堂。吳郡志云：南禪寺，唐有之，今失所在。

按：今寺在郡學東，本名集雲。明洪武中寶曇和尚奏改為南禪集雲寺。

虎邱雲巖寺

在府閶門西七里，晉王珣及弟珉別業也。咸和二年捨建，劍池分為東西二寺，今合為一。宋至道中重建，後燬于兵。元至元四年又建，明永樂初重修。國朝康熙二十三年，聖祖南巡至蘇州，登虎邱山。越三載丁卯，蠲江蘇所屬未完錢糧。及明年，應徵錢糧，因建萬歲樓于茲山之陽，勒石以昭恩德。四十六年，巡視河工，有司敬建行宮於山頂，三月翠華臨幸，欽賜御書扁額一十有五：曰虎阜禪寺、曰路接天閶、曰青雲境、曰天光雲影、曰仙境澄潭、曰曠宜樓、曰靜觀齋、曰香界連雲、曰雲光臺、曰連雲、曰澹香樓、曰靜遠，曰晴巒飛翠、曰含輝山館、曰水雲深處。又欽賜對聯六，曰「波長先得月，山秀自生雲」，曰「徑轉披雲近，窓明挹翠深」，曰「花棹渾疑浮碧漢，寄窓常似俯清流」，曰「烟霞長護林巒勝，臺榭高臨水石佳」，曰「松聲竹韻清琴榻，雲氣嵐光潤筆牀」，曰

「山光茂苑來書几，柳色金閶入畫圖」。又建御書亭二，一亭勒聖祖御製憶蘇州風俗詩，一亭二碑俱勒御製題虎邱詩(恭紀首卷)。

普福寺

在府山塘，宋淳熙間建。

壽聖寺

在府九都綵雲里半塘，中有稚兒塔，晉道生誦法華經，童子死葬此。義熙十一年，商人謝本夜聞誦經聲，旦見墳生青蓮花事，聞詔建塔名法華院。宋治平間賜今額。

無量壽寺

在府齊門外，唐時建宋勅重新。

楊安寺

在府閶門外，楊安浜元至正間建。

接待寺

在府婁門外，宋嘉定間建，國朝康熙間進士蔣德埈捐貲重修。

大慈寺

在府陽山之右，元大德二年建。

大覺寺

在陽山南黃村，宋寶慶元年建。

蓮花寺

在陽山西太湖濱，一名青蓮寺。唐神龍二年，居民劉氏井中，生青蓮花，因捨宅建寺。

甑山教寺

在陽山北竹青塘，五代天德間建。

澄照寺

在陽山東麓，唐會昌間，丁某移白馬磵宅建。吳越錢氏時有泉出寺中，改仙泉院。宋大中祥符初賜今額。

陸香寺

在府三都，梁天監間建。

迎湖寺

在府六都，晉永寧間建。

白蓮寺

在府十五都，陸塘吳赤烏間建。

法華寺

在府葑門外，斜塘宋建。

靈澱寺

在府蠡塘，梁天監二年建。

興國寺

在府十一都黃埭，唐大中二年，郡人葉氏夢僧求一錐地，遂捨宅為寺。

覺林寺

在府十三都冶長涇，唐廣明間陳坦捨宅建名義安寺。宋大觀四年，改賜今額，明少師道衍，曾居茲寺。

崇福寺

在府三十一都尹山，故又稱尹山寺。梁天監二年建寺，有澹臺滅明書院尹和靖慕其勝，曾僑寓焉。國朝康熙五十九年，紳士重建澹臺書院。

大覺寺

在府大姚山梁天監間建寺有東明子院，頗為幽勝。

全福寺

在府周莊、宋元祐間，建中有古柏二株，極奇勝永壽寺，在席墟陳湖濱。唐大中間，居民管洪，捨宅建。

保聖教寺

在府甫里唐大中間刱建。

(附)〔明，歸有光：記畧〕

長洲東南五十里，地名甫里天，隨先生之，故居在焉。今為保聖教寺，而郡志又有白蓮講寺，然甫里無二寺，蓋白蓮保聖之別院也。志云：寺刱於唐大中間。熙寧六年，僧惟吉重修白蓮者僅在西廡，其後為天隨先生祠區宇，非廣不當，別稱為寺也。寺之西北有

安隱堂，安隱者，僧住持寺，事已謝而退，故稱安隱云。寺之盛，時僧每房皆以堂為別。凡為堂，如安隱比者無慮數十房，主僧法慧懼且盡廢，故時安隱之房分為二派，乃與同堂之徒復為合一誓與共守之，請為堂記鑱之石。

白蓮寺

在甫里，陸龜蒙別業，祠堂在焉。宋熙寧六年建。

積砂寺

在府陳湖之北，宋乾道間建寺，因濱湖歲久頹廢。

景德寺

在崑山縣西南通德坊，俗稱西寺晉王珉捨宅建初名寶馬寺，宋景德二年賜今額。

資福寺

在崑山縣東南隅，俗稱東寺。唐天祐二年，吳越遏使劉璠捨宅建宋大中祥符元年，勅改慧嚴禪院，尋賜今額，以奉成穆皇后香火。

華藏寺

在崑山縣馬鞍山頂，後有凌霄塔舊在山之北麓。明洪武十三年移建于此，為十方賢首講寺，改今名凌霄塔。梁天監中刱建，舊止五級，萬歷間重修增級七。

慧聚寺

在馬鞍山下，梁天監十年，沙門慧嚮建相傳夜中暗鳴之聲聞數里外遲明殿基成延袤一十七丈，高丈有二尺巨石，矗然其直如矢。事聞武帝因命建寺，賜今額，勅張僧繇繪龍于四柱明洪武初移建城隍殿，于此二十二年。僧曇重建佛殿于東偏。

報國寺

在崑山縣西南隅元泰定甲子建勅賜額。

報德寺

在崑山縣治西南、宋建炎間建。

新安尼寺

在崑山縣城東，梁天監二年建。

能仁寺

在崑山縣東南二十五里車塘，唐天祐二年魏長者捨宅建名羅漢寺。宋大中祥符元年改今額。

聖像寺

在崑山縣東南三十里滬瀆，晉建興二年，有迦葉、維、衛二石佛泛海逆水而來，止此數百人，不能舉迎像，置郡城開元寺里人趙罕捨所居建寺于此，迎像奉之。事聞，勅賜今額。梁貞明四年重修，宋寶慶中寺焚石佛，仍徙開元寺。明洪武十七年，重建。

延福寺

在崑山縣千墩浦秦柱山之陽，梁天監二年建名般若寺。宋大中祥符元年勅改今額，有浮圖七級。

無相寺

在崑山縣石浦，梁天監十年，建名寶乘寺，宋大中祥符元年改賜今額。

延祥寺

在崑山縣東南四十里。雞鳴塘，北梁天監中建，名紹法寺。宋大中祥符元年改賜今額。

興福寺

在崑山縣西南四十里趙靈山，唐大中十年建。

東靈寺

在常熟縣治西北隅，梁大同間，建舊在吳縣界，神龍元年移置於此，賜今額有子院，曰延福教院，今城隍廟也。

慧日寺

在常熟縣治西北隅，梁天監間，僧慧嚮開山，今為祝釐道場。

清凉禪寺

舊名三峯寺，在常熟縣。康熙三十八年聖祖仁皇帝南巡御書清凉禪寺四字匾額。

東塔寺

一、名方塔，在常熟縣東北隅。宋建炎四年建國朝。康熙四十六年，御題般若相三字匾額。

破山寺

在常熟縣虞山北嶺下齊，始興五年，建名大慈。唐咸通九年賜額破山興福寺。

(附)〔元，段天祐：空心亭記〕

海虞山循常熟州，治西北十里而近曰破山。直破山之麓，有寺曰興福，澗流絕山，而下瀦為深。潭潭之上，有空心亭山，以崖斷石裂，得破山之名亭。以唐少府常建詩，得空心之名，孱巖峙其前，冷冽停其下，設置宜而稱謂也。當亭之始，不知為誰。歲滋久，風雨弗支。至正五年，寺僧澂上人謀撤其故而更刱焉，落成宏敞，雅潔十倍。其舊以天祐佐是州，而山若亭實所遊歷致書屬為記。

維摩寺

在常熟縣虞山上，宋隆興元年建名石屋。維摩菴有石井名湧泉明洪武中重建改今額。

寶嚴寺

在常熟縣虞山西麓，梁天監間建名延福禪院，宋天禧間改今額，內有浮屠七級極莊嚴，相傳泗州僧伽塔第一，此為第二。仁宗朝賜銅鑄東嶽聖像為伽藍。

永慶寺

在常熟縣河陽山梁大同二年侍御陸孝本，捨宅建宋，賜名大福寺，尋改今額。山頂有石井水清而甘大旱不竭，鄉人目為聖井。

妙清寺

在常熟縣莫城，刱自陳貞明二年，名妙清院明洪，武中重建改為寺。

大慈寺

在常熟縣福山梁太清元年建名法水禪院宋大中祥符元年改今額。

勝法寺

在常熟縣梅李唐元和中，閻將軍捨宅建乾元間，置為離火宅寺。宋大中祥符元年改今額閻將軍，今為寺伽藍，頗著靈異寺東，將軍墓也。

智林寺

在常熟縣李墓村，唐乾元元年建名永安寺。宋大觀四年，避宣祖陵名，改賜今額。

練塘寺

在常熟縣練塘市，初名仁王院，宋開寶中鄒知邈，施地建明，洪武初重建改今額。

明因寺

在常熟縣支塘市，北唐乾元中廢咸通中復建明永樂元年重修。

無礙寺

在吳江縣常樂坊西，故稱西寺。梁開平三年建晉天福七年賜額。華嚴賢首教寺吳越忠獻王改今名。

華嚴寺

在吳江縣東門外。東晉明帝時，衛尉卿陸僧瓚捨地建宋。元祐四年，邑人姚得瑄建方塔七級，今為祝釐道場。

接待寺

在東門外南津口，俗稱南寺。宋紹興十二年建。

海雲寺

在吳江縣簡村元，至元年間，建天歷中賜額。

永福寺

在八斥宋紹興二十一年建。

崇吳寺

在吳江縣充浦村梁開平二年建。

永定寺

在充浦村。宋淳熙五年建。

雙林寺

在吳江縣倪林里宋咸淳中建。

妙智寺

在吳江縣半涇，村宋開成中建。

寶覺寺

在吳江縣曹村，宋紹興十一年建。

普濟寺

在震澤縣，震澤宋。元豐元年建。

慈雲寺

在震澤宋咸淳中建明天順中賜額中有浮圖五級。

奉先寺

在吳江縣雙楊涇唐咸亨中建。

永樂寺

在雙楊涇東。宋淳祐七年建。

應天寺

在吳江縣蠶澤村，唐大中七年建。

崇義寺

在吳江縣十九都掘城河南宋乾道中建。

顯忠寺

在吳江縣梅堰元大德元年建。

圓明寺

在吳江縣車溪傍，宋乾德中建明正統，初移建盛澤，俗呼白馬寺。

積慶寺

在吳江縣塘涇，宋建炎元年建。

羅漢寺

在吳江縣黎里西晉永熙元年建。

殊勝寺

在平望，鶯脰湖濱。宋治平四年，僧如信開山。時蔡京趨朝過寺，適信徒法，昇書華嚴經，僧以寺額為請京問：書經至何品云：至殊勝功德。品京笑曰：當以殊勝為額。遂奏賜焉。

法喜寺

在吳江縣九里村唐武德中建初名崇福院，宋大中祥符元年賜今額。

報恩寺

在吳江縣庵村，唐大中二年，顧文通捨宅，建泗州寺，在吳江縣蘆墟。唐景龍二年建。

福濟觀

在府紅橋西北宋淳熙間，建初名巖天道院元至大間賜今額。

三茅觀

在仁風坊，宋淳熙中建元天歷間，賜額朝觀在閶門外義慈巷，宋景定中建。

修和觀

在盤門外五里唐進士畢瑊捨宅建明。季頹廢。

上觀

在穹窿山三茅峯相傳漢初平中建祀三茅君。歲久傾頹。興廢莫攷。惟峯頂斷碑。依稀見上。清司命三茅君。字及宋延祐年號而已。國朝順治七年。朝觀道士施道淵興建十五年賜今額。

丹霞觀

在吳山東麓唐建。

希夷觀

在府靈崖山下。宋紹興十三年，咸安郡王韓世忠建。

靈祐觀

在西洞庭林屋洞旁，神景宮也。唐乾封二年建宋天禧五年重建。

仙壇觀

在毛公壇側，唐至德二年里人葉超元，捨宅建。

元妙觀

在府城東北隅，刱自晉咸寧中，唐名開元宮，宋改天慶觀，建炎中，燬于兵。紹興十六年重建元，至元元年改今額。殿中有吳道子老君像，唐元宗御贊：

顏魯公書　東廡有通
神菴為何　人所居

明洪武中清理道教為正一叢林，置道紀司於此。正統間，巡撫周忱，知府况鍾，捐建彌羅寶閣，請賜道藏經。國朝康熙十二年，布政慕天顏修建四十四年聖祖仁皇帝南巡賜御書餐霞，挹翠四字匾額，其雷尊殿西為育嬰堂郡守高晫所設也。

清觀

在元妙觀、東元皇慶元年、道士黃孤山賣藥吳城，以所得藥資刱建，初稱道院，至正間，始賜今額。

白鶴觀

在府城鶴舞橋之東，相傳其地，為宋信安郡王藏春園元平江路總管張世昌捨宅建稱報恩道院，尋廢道人張應元復建有羣鶴自東南來，一鶴結巢樹上，因名白鶴觀。

衛道觀

在府東北隅，宋季蜀人鄧道樞，以教法顯于理度。兩朝游吳中，得上官氏廢圃，建初名會道明嘉靖。辛丑遷縣，學于東城，以觀在學。後形家言，此為學之外衛。巡撫舒汀，為易今名。

靈應觀

在府相城，宋咸淳間建。

清觀

在崑山縣西北會仙橋東，宋放生池也。乾道七年，道士翟守刱立武殿。又適得民家樟木一段鋸出，儼具聖像，披髮握劍，遂裝繪

供奉。淳熙元年，勅賜額明洪武二十四年，清理道教為正一叢林內有竹洲館為一觀之勝。

如觀

在崑山縣南四十里，石浦宋慶元間建。

致道觀

在常熟縣西門內虞山南嶺下，梁天監初，漢張道陵裔孫道裕居此建招治建寥陽殿虛皇臺，手植七星檜。後道裕仙化，瘞劍于山之西麓，簡文時改名乾元宮。昭明嘗讀書于此，有讀書臺宋治平中道士李則正，浚井得藏，丹化雙鴿，飛入尚湖，有丹井存焉。政和七年，改致道觀。

(附)〔梁，昭明太子：招治碑記〕

海虞縣境有虞山越絕書云：巫咸之所臣过高巖鬱起，帶青雲而作峯；瀑布懸流，雜天河而俱會。吳門採藥之地，楚望桄榔之歌，陽反流沙之魂，錦飾汾陽之鼎，無以踰焉。其峯則有石城石門。虛峗自然，不度勾吳之馬；神功挺起，豈似岡陵之畫。魏后冰成夜陣權息長安慈石浴塔暫流較跡，比期優劣斯遠。沛郡張君諱道裕，漢朝天師陵十二代孫。天監二年來止此岫，遁十有餘載，夜忽夢見。其祖云。峯下之地，面勢閒寂。宜立館宇。可以卜居裕。以其地為治，故號招。高臺迥立，有類玉臺之山；長廊宛轉，還如步廊之岫。柱削芳桂，豈俟開陽木飛。才選海檀。無勞豫章神。拔黃庭司命之府，有類玲瓏。朱陵赤后之觀，同符洪敝。遠望仲雍。而高墳蕭瑟，旁臨齊女。則哀壟蒼茫。蘚尋千仞之木。氣叶星晷。華飛五香之草。形圖宮室。帷葉綬花。卷舒溪逕。陽桃候棗。榮落巖崖。樹息金鳥。簷依銀鳥鳳將九子應吹能歌。雀生七歲逐節成舞。旭日晨臨，同迎若華之色。夕陽斜影。俱成拂鏡之暉。玉礎微洞，應山

雲於高墉。鳴籟徐響。引和風於空谷。方當專氣致柔，入無為之境。周行不始，窮混成之致。茅子算歸。輟轡無已。魏姬宴罷，留駕不歸。何止持節變淮南之金。傳符蒔北鐘之稻。明月蛟龍之騎。驅之使關。四銖七子之鏡引以成刀。散季齊之羽。起雄鳴之霧而已哉。

至和觀

在常熟縣治西宋咸淳中建。

衍慶昭靈觀

在吳江縣東北隅，唐先天二年勅建名曹王，廟王名，明太宗第十四子也，昭靈侯。梁時淮寇圍蘇州，吳越王錢鏐，自以兵弱，不能支禱于侯，以求默佑。後果蒙庥奏，請得封元大德。三年，嗣天師奏改今額。明洪武三年，詔正城隍稱號，于是移去神像，更建城隍廟，觀額仍舊。

樂觀

在吳江縣城東北隅元至大三年建。

洞觀

在吳江縣同里，宋嘉定十三年建。

瑞雲觀

在吳江縣韓墅村元泰定中建。

積善菴

在府城西北隅元至正間，僧文信建，俗稱北菴。國朝康熙四十二年聖祖仁皇帝南巡賜御書般若心經一卷，金剛經一卷，又賜衍諦三字額。

吉祥菴

在府西北仁風坊，宋景定二年建。

集福菴

在府西北隅，宋嘉定間建明宣德間，重建國朝。順治中，僧證研買地復興太傅金之俊，建藏經閣，改名興福。中有鴛鴦殿連環池準提臺。

能仁菴

在府西北隅仰家橋西元至治間建。

準提菴

在府西北隅桃花塢，唐寅桃花菴明萬歷十年，僧旭小構。天啓丙寅，楊大瀛奉準提像於此，改今名。時浚池得唐寅桃花菴歌碑，又得祝允明菴額，今並存。

休休菴

在府西北宋咸淳中刱建，萬歷間，大學士申時行重修。

寶月菴

在府西北梵門橋西相傳古法會菴基也。創自宋高宗時，名寶誌明。萬歷初重建以菴傍要離墓有池，清淺夜月印渠，因改今名。

蓮花菴

在府西城，梁天監初建為治平寺子院申時行，感夢塑像題額曰水月禪林。

梅隱菴

在府西南隅瑞光寺西宋開禧間建。

幻住菴

在府閶門外鴈蕩村元大德四年中峯院。僧明本建初，本至吳，喜其地名，與鴈蕩山合，遂結草菴于此。

竹影菴

在閶門外，昵洪武間，行僧西宗結茅于此。隱士葛可久建為墓傍香火院，弘治中郡紳楊循吉重修。

龍樹菴

在閶門外白蓮涇南明萬歷間建周忠介順昌以老樹拒門如龍，因名龍樹。

壽生菴

在閶門外，望墅墩元，至正間建。

青松菴

在盤門外堰橋南宋，端平間建。

感德菴

在府雙橋下元咸祐間，建後廢明。天啓四年重建左有光明浜至是浚為放生河。

寂鑑菴

在府蓮華峯西宋乾道間為祕書監張廷傑別墅造像立寺。元至正中重建名天池寂鑑菴。

化城菴

在支硎山西內，有石壁峭立，水濺石上，日夜不絕聲，因稱千尺雪。

法螺菴

在府寒山上有二楞堂，為中峯下院，勢如旋螺，徑絕幽秀。

磐陀菴

在支硎山之西，晉支遁建後廢國，朝康熙間復建。

文殊菴

在府金山東嶺元至正間，建與獅山相對，取文殊坐獅之義，故名。

海雲菴

在穹窿山北麓，宋熙寧間建。

積翠菴

在穹窿山北，皇駕菴相傳明建文帝遜國，曾稅駕于此萬歷間，其名始顯。崇正末重建。

微笑菴

在穹窿山，明崇正間建。

雙松菴

在穹窿山，有宋時古松二株元至正間建。

海會菴

在府皐峯山南塢宋元祐間建。

興福菴

在府堯峯山西麓，宋咸淳二年建。

新菴

在府鄧尉山北舊稱寶林禪院。宋末燬，明季復建，改今名。陳繼儒題香菴。

崇福菴

在府銅坑山梁，大同初建。宋嘉熙間復建。

奉慈菴

在鄧尉山，宋建中靖國元年，建菴分南北中三院內有石鉢盂、玉茶花、牛欄泉、凌碧松、諸古蹟。

如菴

在府青芝山如塢，內元至正間建。

清風菴

在府木瀆西，宋治平間建。

金菴

在東洞庭西塢洪武中建內大士及羅漢像，係雷潮裝塑潮，夫婦俱稱善手，一生止塑三處，此菴為最。

天龍菴

在府利三圖元至正己丑，僧惠慈建為北禪子院明萬歷己酉重修。

崇慶菴

在府亨四圖，宋淳祐八年建，又稱百花菴。

盧師菴

在府仁三圖，明成化間韓雍刱建。

慈航菴

一名青松菴，在府仁三圖。明天啓六年建國朝雍正十一年重修。

壽星菴

在府城東南宋名萬壽菴，屢經興替。

妙隱菴

在府城南元延祐間建旁，韓蘄王廟。

大雲菴

在府城東南一名結草菴，南禪集雲之別院也。元至正間，建明嘉靖。初重修。

(附)〔明，沈周：紀遊〕

弘治十年八月十七日，余有役於城來，寓草菴菴，名大雲前有吉草菴者居之，遂譌為結草菴菴。近南城竹樹叢邃極類村落間隔岸望之地，浸一水中，其水從葑溪而西，過長洲縣治由支港，稍南折而東。復南衍至菴左流入，環後如帶匯前為池，其勢縈互深曲如行螺殼中池廣十畝名放生。中有兩石塔，一藏四大部經目一藏寶曇和尚舍利，東西二小洲，橢而方浮泊，塔下猶筆硯相倚。東洲南，次通一橋，過洲復接一木橋，人行側足，慄股徹橋，若與世絕。自此達主僧茂公房房踞東偏，中有佛殿，後亘土岡，延四十丈，高逾三丈，上有古栝喬然十尋，其枝骳[骨*委]深翠數百年物也。山空水流，人境俱寂，宜為修禪讀書之地。地理家謂其四獸俱全，風氣藏鬱。以是觀之，吳城諸蘭若莫之及矣。

王路菴

在府一都相傳吳王夫差登山輦路也。晉為正覺菴支遁談經處。

覺海菴

在府中峯北晉支遁建。

白椎菴

在府十三圖，晉僧道生放生處，元至正間。僧慧觀刱建，明洪武間，僧道衍駐錫其中更今名。

蒲菴

在虎邱花園子內明，天啟間建。

佛慧菴

在虎邱寺東宋紹興間，建徑樹幽僻，有鍾秀軒文殊菴在府沈塘村。宋至道三年建。

石牛菴

在府通國橋西宋咸淳六年，建名山菴明萬歷三年重建，因菴前有石牛相傳唐時物更今名。

雲泉菴

在府西天平山范文正公祖墓旁，宋慶歷中，僧遠建內有沈周畫、吳寬張淵、史鑑李某聯句圖刻於石。國朝康熙三十八年，聖祖仁皇帝賜御書「般若臺」、「慧業寺」、「利濟寺」三匾額，又賜「精舍」、「清調」二匾額。四十二年，欽賜維揚雨霽詩綾一幅：

二十四橋夜雨收　蜀崗阜下水西流
禪心欲定沾泥絮　不為繁華紫綺裘

四十四年，欽賜詩綾一幅：

遠上寒山石徑斜　白雲深處有人家
停車坐愛楓林晚　霜葉紅于二月花

妙智菴

在府中十八都，梁天監間建明。姚廣孝為僧時，居此後建祠于中，有勅賜碑文。

華嚴菴

在府竹青塘。宋建。

永慶菴

在府下雉瀆後周廣順元年建。

超化菴

在崑山縣東南二里，宋淳熙中建後改名和豐菴，每歲迎春于此。

崇寧菴

在崑山縣西北巴城湖之左宋崇寧中建。

海潮菴

在崑山縣惠安鄉，何村明萬歷十五年建。

瑞石菴

在上方院之右，宋明道元年建。

白龍菴

在常熟縣頂山梁天監元年建。

拂水菴

在虞山西嶺明，洪武三年建。

晏林菴

在虞山西宋紹興六年建

武菴

在吳江縣三里橋北，俗稱北天門。

蘊空菴

在吳江縣黃溪東寨湖內東吳赤烏三年，司馬盛斌結寨于此。明建文初，僧了然建菴。

普明菴

在吳江縣龐山湖濱，元至正中，建夜則懸證于竿，以指行舟。

崇宮

在府永豐倉東宋政和八年，里人黃悟微，捨宅刱建。

東嶽行宮

在府虎山。

靈順宮

在東洞庭之楊灣，祀相國伍員，刱自貞觀二年，宋高宗南渡時，扈蹕官軍分道經湖風濤不可航禱，神立應為遣官，齎金葺治封員，為忠武英烈。顯聖安福王里人楊嗣興捐地若干畝，益恢其故。

上宮

在西洞庭龍頭山西三里，梁大同四年隱士葉道昌，捨園宅建。

天妃宮

在北寺東宋元祐間刱，元泰定四年，海道都漕運萬戶府，奉旨勅建明嘉靖二十二年，又勅賜重建。按神姓林宋，時莆田都巡檢林愿之女，生而神異，能言人禍福，立廟祀之，祈禱輒應。

乾元宮

在虞山北，宋元祐中建紹興丁卯，改築招庵，取致道舊額，名乾元宮。

(附)〔宋，康與之：記〕

自姑蘇出齊門沿而北望，山如巨鰲。蓋常熟縣之虞山也。邑去江不及程陂湖，畎澮之積自南至者，傾馳會於江江。河應，則迅瀾倒流，二水相制，移時而不能去。山無奇谷，惟荒墟白草，醜石散亂，坡陀迤[這-言+里]而西有修林橫抹隱見於兩山之間，其中為招菴。元祐中道人申氏，泰陵徐處士弟子也。松林森茂，庭宇簡寂，如隱君子之居通州道士喻抱元增治之舊名竹林。至是更以招請記於僕，乃歌招之詞以系之曰：

白鶴巢兮丹井空　蓬山杳兮烟霞濛
陵谷變兮今古　木葉下兮秋風
飛仙去兮朝太微　黃冠野服兮以遊以嬉
飡霞臥月兮世不我違　與世滌映兮天門可馳
蒼龍嗥兮雲漫扉　石泉冽兮山芋肥
俯仰宇宙兮日月蔽虧　靈秀回薄兮野芳呈姿
山中之樂兮萬化莫移　仙人不來兮隱者曷歸

崇義院

在府西北隅宋紹興間建。

淨慧院

在府西北隅，宋景祐四年建。

白雲禪院

在閶門外，宋慶歷間，范仲淹奏，天平山白雲菴改功德寺移菴于此明萬歷二十年，郡紳徐元正重修。

貝葉禪院

一名雲泉菴，在府白蓮涇慧慶寺。後內有古井，名雲泉，元至治間刱，明萬歷間，僧巢松葺垣得碣有陸龜蒙時翻貝葉添新藏間插松枝，護小泉之句，更今名。

明因禪院

在府橫山下，薦福山感慈院、宋景祐間建。

妙音禪院

在府行春橋，西茶磨山麓。宋淳祐堯山主開山明洪武中重建。

中峯禪院

在支硎山寒泉上，本支公古剎也，不知廢于何年。地屬王氏，天啓中鏊元孫永思施為講僧一雨通潤靜室。

天衣禪院

在翠峯寺右悟道泉在焉。宋雪竇說法時寺集千僧，有天衣懷禪僧，願汲水供，忽折擔蹉跌而化，桶湧白蓮。

報忠院

在西洞庭包山，梁天監九年建。

戒幢律院

在府九都，舊為太僕徐泰如西園捨為寺，崇正八年建。

甘露律院

在閶門西半塘明建國朝，康熙九年，布政慕天顏，復建殿閣，菴前官河為放生池僧淨起，復有退居，與院址相接，名香嚴菴。

佛華禪院

在府采雲里明崇正十六年建。

元和道院

在府治後，宋端平間建。

清微道院

在府治西支家巷內宋端平間建。

安隱道院

在府石巖、橋南、宋嘉泰間建。

高道院

在府織里橋南宋嘉泰間建。

太初道院

在盤門內，宋寶慶間建。

太微道院

在閶門南城下元至正八年建。

佑聖道院

在閶門南濠元至元間建。

富春道院

在府木瀆宋治平間建

全道院

在府光福迂里。

靈應道院

舊名高，堂在府東洞庭之梁家瀨，宋建元季燬，明成化間，重建王鏊有記。嘉靖四年，移于本山之湖沙里，改今名。

回道院

在府城東北宋咸淳間建。

靈隱道院

在府城烏鵲橋東南宋嘉定元年勅建。

悟道院

在齊門外，宋何簑衣？人退修之所，有墓在院東。

冲和道院

在府上十四都蠡口，宋何人賜塋之側。元末道士周鶴林退修之所。

善成道院

在婁門外，官瀆唐初建。

通明道院

在府用直之，西張匯宋，祥符中建。

通神道院

在府陳墓元時建。

太微律院

在府澦墅關南。

蓮池院

在崑山縣西南五十里陳墓村，宋嘉泰中，孝宗妃陳氏塋。此因建有蓮池八景。

西乾道院

在崑山縣馬鞍山陰，順治中邑人為辟穀道人呂毖建。

頂山廣福院

在虞山北嶺下，梁大同十二年，石使君捨宅，建名頂山院。宋治平間，改頂山壽聖院，續改今額，寺有十景。

上方院

在頂山小嶺之外，夾兩山之間，白龍泉在焉。

大慈塔院

在虞山拂水巖東報恩寺國朝玉林琇禪師，自京師還山，世祖章皇帝勅賜帑金建塔院。

福城禪院

在常熟縣小東門外蕭應宮建萬歷戊申建塔三層，崇正甲戌，續建四層。

資福院

在常熟縣南門外明崇正十五年，王憲曾捨地建國朝康熙三年修建，闢放生池于山門外。

三峯清凉禪院

在常熟縣北門外，數里前臨烏目澗萬歷四十一年，漢月藏禪師大興法席邑紳士施飯僧田六頃有奇。

聖壽禪院

在吳江縣西北延壽坊，故稱北寺吳赤烏中建。

靈道院

在吳江縣仙里橋南元至正十三年建。

崇福道院

圓壇廟，在吳江縣南六保長橋，宋淳熙二年建。

朗吟谷

在鄧尉山妙高峯。僧菴內國朝順治間，辟穀道人呂毖鑿石架木構閣以供斗姥。又築桴菴在靈巖山塘南，其村多植桃名小桃源毖修

靜于此。

元和山居

在府閶字四圖，明洪武時建。

祐聖山居

在府九都明弘治甲子建。

武閣

在吳江縣南門外明嘉靖中建，今稱三天門。

江南通志卷四十四終

輿地志　寺觀(三)(松、常、三府)

松江府

普照寺

在府治西唐乾元中建宋大中祥符元年改今額。寺有陸將軍祠，世傳地本陸氏園亭，因以祠之。舊有石，刻載吳越王祭獻文，今為寺伽藍神寺為祝釐道場。每歲正旦冬至郡縣，習儀於此內有海月堂景蘇閣。

(附)〔元，牟巘：記畧〕

普照寺陸士衡，別業也。自孫氏歸晉，兄弟入洛，以文人膺事任，震動當時倚伏相尋，曾未瞬息，已有華亭鶴唳之歎。而其臺榭化為像設，研席化為梵唄，乃至今存何歟？寺北坐九峯，層巒疊嶂，相為蔽虧。陰陽家謂風氣藏聚，可安千者也。唐乾元時，本號大明寺，僧良慧嘗刱釋迦如來殿。逮宋祥符間，改賜今額，凡三度重建。淳祐戊申，厄於祝融里人淺武翼首議興造，其事未竟，子大信繼之。咸淳甲戌，僧慧思與武翼舊念，不可廢前人功，亟勸率賄，施以助殿。始完好，每歲州侯率其僚屬於此，建道場，申祝讚，而禱水旱禳風災者，亦皆至焉。

興聖寺

在府東南穀市橋西。五代漢乾祐二年，邑人張司空子仁捨宅建初名興國長壽，宋祥符中改今額地縱廣踰三十畝，東有水陸，池南有浮圖，四面九級，有鐘樓高及浮圖之半。明洪武三年，知府林慶以其地三之二，作城隍廟。

南禪寺

在府學東宋崇寧中，張頭陀卜築于此，鑿地得住世羅漢像。邑人異之，遂為施水菴，請額于朝。紹興二十九年，賜名演教禪院。後改今額，為在城諸禪之冠僧綱司治焉。

北禪寺

在府東北城內，宋紹興間，僧法寧建寧先住沂州馬[山*耆]山淨居寺。航海至青龍，有章氏者迎止於此。發地得古碑云：大唐禪寺又得金銅天王像，因建寺焉。又名馬[山*耆]寺。

(附)〔明，陸樹聲：題北禪雙樹詩序〕

馬[山*耆]古剎，歲久漸圮，地為居民侵蝕者半，獨殿前雙樹屹立，度僧臘無算。兵後官司取材議及焉，余護存之。他日過寺，寺僧引余讀舊碑，出雙樹下，顧余曰：是木向微公，幾已化去？今清陰宛在，實仗公再來。緣願一言，貽山門。因題識廡壁，以戒芻牧：

歲遠香臺半刼灰　斷碑遺蹟掩蒿萊
回看雙樹聞僧語　此日清陰是再來

延慶寺

在府城守禦千戶所東，其地本施家濬。宋隆興中，建乾道六年，賜額明嘉靖間廢，改為鹽運司公署，今新察院佛像，遷南關外曰：延慶移山。

龍門寺

在府城集仙門內橋東，宋僧如喜開山于黃土橋。淳祐元年，賜額元至正二十年遷于此中。有聽雪軒，左有龍淵，遇旱不竭，凡鄉貢舉，子必於此設祖而賓興之。

雲峯寺

在府城妙明橋西北舊北道堂也。元至正末，趙道淵為僧，改名本一禪院。康熙四十四年賜雲峯寺。三字額。

禪定寺

在雲峯寺東，俗呼小北菴。康熙四十二年賜今額。四十四年御書般若相三字扁額。

積慶寺

在府東南，又名坐化菴。元至正辛巳，邑人陳源為慶禪師，捨宅建慶，坐化肉身在焉。菴因以名。

東禪寺

在府東門外。初桃花菴也，宋紹興初僧道，因開山六年賜額寶勝禪院。後為寺，以居府東，遂名東禪焉。明洪武中陞為叢林，每歲有司迎春於此駐節云。

妙嚴寺

在府城西東嶽行祠之東宋咸淳間，建本三乘菴元至正間，重建勅賜為寺。

超果寺

在府西南瑁湖橋之右，本名長壽寺。唐咸通十五年建至宋治平元年，改今額。寺有鴛鴦殿，一覽樓雨花堂瑞光井石假山，見遠亭西來堂諸勝國朝。康熙四十四年，聖祖巡幸御書虹光勝蹟四字懸大殿。

西禪寺

在府西白龍潭上。宋嘉定間，建端平間，賜額西禪興福寺，又名龍潭寺。萬歷間，重建藏經閣，關帝殿，生生閣國，朝順治十六年僧，心一修萬佛閣。

西林寺

在府西慶、雲橋北宋咸淳間，建前有寶塔，明正統間，僧法瑸，徙建于後。復建毘盧閣，因請額云：西林。

大慈寺

在府西南十五里北錢市元建。

報恩寺

在府西南四十里元皇慶間僧道源建。

普門寺

在府東北盤龍塘，俗稱盤龍寺。唐大中十二年建宋祥符元年賜額寺。有石天王舊傳大水中漂至，人多禱之。

寶雲寺

在華亭縣亭林，初名法雲，在市西北。唐大中十三年建晉天福五年，湖水壞寺，始遷今所。其地梁顧野王，故宅寺之初成，有野

王顯夢事，因祠為伽藍神，有元牟巑記，趙孟頫書今存。

七寶寺

在七寶初，在陸寶山本陸氏香火祠俗呼陸寶菴。徙吳淞之曲，請于吳越，王賜以金字藏經曰：此亦一寶也。遂改今名。後因松江潮壞，三徙於茲。宋初，張澤捨宅為寺。

太平寺

在胥浦南，宋紹興二年，僧曇無竭建元燬至正甲申，僧潤玉隱，建浦北有松風閣。

明行寺

在奉賢縣南橋鎮晉天福五年，里人蔣漢瑊捨宅建宋太平興國，八年賜額。

(附)〔宋，釋北磵居簡：紀畧〕

《 華亭圖牒》載：春秋時，夫差三女子墓田曰「王女岡」聲詩則播諸唐，令尹詢并荊公、王介甫、都官梅聖俞。邇岡之剎曰「安和」，石。晉天福五年，蔣漢瑊環堵，中芬陀利花，擢於陸。聚族而謀曰：「是八吉祥六殊勝處，盍施諸釋梵家。」遂基此剎。楨幹於是者曰「本立」。病，潮齧岸址，白漢瑊議徙於此，改曰「明行」，用淮海王錢中令歸朝。所請之額。堂宇樓殿，金碧煥粲，雲棲鴛瓴，月桁璇題，具如經說。凡所當行，罔不具。

資福寺

在梁店元，至元初建。

福田寺

在泖濱，宋淳祐十五年，修武郎錢仲圭建景定賜額。

化成永壽寺

其址古胥顧泖也，泖有六和神靈甚。宋端平間僧妙智，苦節清修，並泖架一室，奉神神顯靈于人。凡禱祈者，以所驗重輕發土實泖。未幾，泖隆然，遂構精舍，曰化成菴。元泰定中賜今額。

法忍寺

在金山縣朱涇唐，咸通十年，建船子和尚覆舟處。寺有船子及夾山會禪師遺像。

東林寺

在法忍寺東元至大初建本觀音堂，皇慶初改額為寺。

澄鑒寺

在泖橋，俗呼泖橋寺，唐天寶六年建。

興塔寺

在泖橋西，紹興四年賜額。

松隱寺

在松隱元至正間，建趙孟頫書松隱二字，遂以為名寺有塔，與興聖西林禮塔相望。

海慧寺

在風涇白牛市，宋建隆初里人。姚廷睿捨宅建寺，有水波壁留春亭精進閣並廢。

寶藏寺

在海慧寺西宋熙寧初建紹興五年賜額。

積善寺

在上海縣治西北，宋紹興間，里人李阡夢金人乞坐地，遂捨地為精舍，度其孫，師立主之。元至大間，有番賈航、海南來拜，師立道上，自云：慕師高德，以貨寶一巨艘施之，不通姓名而去立。遂大拓舊規，請額為積善院，今寺為本縣。祝釐習儀之地，僧會司治焉。

觀音寺

在上海縣西宋崇寧初建淳熙三年，賜額慈報禪院，從錢參政，良臣請也。元燬，明洪武十六年，僧性重建，改今額為縣之首剎。

法華寺

在觀音寺東宋開寶間，僧慧建。

靜安寺

在蘆浦初在滬瀆吳赤烏中，建號重圓寺。宋祥符初改今額寺有江中浮來石像、石鉢，又有吳越王瑜珈、道塲毘盧遮那像五臟，皆書。錢氏妃嬪氏名，有赤烏碑，陳朝檜講經臺鰕子潭湧泉綠雲洞與滬瀆壘蘆子渡為八景。

龍華寺

在黃浦西龍華村相傳吳越忠懿王常夜泊浦上，風雨驟至草莽間祥光燭天鐘梵隱然詢其地，古龍華寺基也。遂重建其西北隅，舊有

白蓮教院前有寶塔，時時放光，至今存焉。明萬歷間，詔頒佛藏於寺，又賜範金千葉寶蓮毘盧佛一鏤銅器，五勅賜大興國慈華禪寺。

大聖寺

在上海縣東南四十里宋紹興間建後廢明初普淨院榜今額。

明心寺

在上海縣西南六十里。梁開平初，都水使者錢綽建宋治平二年賜額。寺有古檜二本元豐時所植，至今存焉。

崇慶寺

在北蔡村，宋嘉定間建。

南淨土寺

在吳會俗呼南王寺，宋淳祐中建初名九品觀堂，元大德中改今額。

資壽寺

在吳會北元至元末，僧嚴肇建俗呼北王寺。

寧國寺

在二十六保宋隆興中，建乾道二年清額殿前羅漢松四株，枝幹森矗，古色蒼然，蓋三四百年物也。

福基寺

在三十保元，至元間建。

永定寺

在南匯縣周浦宋淳熙間，趙宮使建名永定禪院，明洪武中改額。

慶寧寺

在二十二保南蹌村宋建炎間建。

安國寺

在二十二保宋咸淳間建。

南廣福寺

在二十一保。宋嘉泰間，里人。鄒運幹，捨宅建俗，呼鄒家寺僧宗印請額。

太平寺

在二十三保因華亭太平寺在其西俗，呼此為東。太平、宋太平，興國間建。

永寧寺

在新塲元至元間，建名報恩懺院。明洪武中改額元方回，有記趙孟頫書。

南積善寺

在十七保宋紹興間建。

隆福寺

在青龍唐天寶間，建至長慶中，始建寶塔，昇仙臺在其前。

隆平寺

在隆福寺北，故俗稱南寺北寺。唐長慶元年建明嘉靖後改為新縣城隍廟，後移縣唐行鎮，欲遷不果，有寶塔亦廢寺有宋馮翊陳林記、襄陽米芾書。

普光寺

在青龍宋，紹熙五年建。

頤浩寺

在金澤宋景定中，里人費輔之，始創經堂，僧道崇主之，其徒如信開拓，遂成大剎。元元貞中賜今額明萬歷。五年，徐階以賜衮留山門，乃於殿西北作樓三楹，貯之莫如。忠題曰有衮樓。

慧日寺

初名普寧慧日院在孔宅里，俗呼孔宅寺，寺有宣聖祠元景定中易今名。

宣妙寺

本佘山西菴宋治平二年賜額。

普照寺

本佘山東菴，宋太平興國三年，聰道人。開山治平二年，賜額普照教院。寺有道人，塔下有月，軒旁有虎，樹亭相傳。道人在山時，有二虎隨侍道人死，虎亦死瘞之，塔旁踰年，生銀、杏、樹二僧隱闢亭，其間以虎樹名。

昭慶寺

本佘山靈峯菴。宋紹興二年建有塔。

壽安寺

在鍾賈山下，元元貞中建。

圓智寺

在于山，唐大中十三年，建于邑西南二里。晉天福中壞于水，始遷於于山。其地，晉陸士衡，草堂遺址也。宋治平中，賜額有塔。在山之半明萬歷中，同卿林景暘重修法堂，左為二俊祠、祀二陸。

布金寺

在四十七，保大盈村，本法雲院，唐太和二年建。宋易今名。

崇壽寺

在吳淞北楊林，俗稱楊林寺，宋元祐間建。

福善寺

在內勳浦之陽。梁貞明六年僧智道建，時多虎患，道至，虎遯去。宋大中祥符元年改今額。

澱山寺

在薛澱湖中山頂，宋建炎初建。紹興八年，賜額普光王寺，明改今額。

仙鶴觀

在府南朝橋東，始創在橋西，年月無攷。宋紹興三十一年，道士葉太復建請于朝，賜今名。明初，以其地設太平，南倉道士陸允中，始遷今地為府境琳宮第一道紀司治焉。

通圓觀

在青龍，宋景祐元年建。

示應菴

在白龍潭東北，宋淳祐間建，明萬歷間僧明心故址重建。

賜子定光菴

在白龍潭西。

喜見菴

在府東北七里，元至順間建。

永福菴

在府南十八里，元建。

清涼菴

在府西二十七里，宋咸淳間建。

施水菴

在莘莊，南宋咸淳間建，有趙孟頫金書法華經。

蘆花菴

在泖口里中，曹氏建狀，其勝者有「百二十里碧琉璃，三十六陂紅菡萏」之句。

樵隱菴

在金山縣三保，國朝康熙四十四年，聖祖南巡至松，召僧行瀾，賜禪林宗宿扁額對聯石刻經卷。四十八年，提督師懿德建御書樓。

定光菴

宋景定間建，與海慧寺相並。

潮音菴

在新塲，元至元間建。

常寂菴

在新塲，元大德十年建，順治間易名南山禪院。

東林菴

在十九，保元大德六年建。

福田菴

在三十，保元至正間建。

東隱菴

在五十，保元至正二十二年建。

西隱菴

在泰來橋西。宋乾道三年建，有趙孟頫碑記。

雲隱菴

在澱湖西王巷村，南接石神廟，宋咸淳間建。

東濟菴

在四十六，保元至正間建。

德濟菴

在斡山，元大德三年，邑人張謙建，僧穹開山，後有骨塔，有松上覆如偃蓋然。

錢明宮

在府東門外。

碧霞行宮

在府東門外，明嘉靖間建舊名紫霞宮。

普門院

在古際留倉東，元至元間建。

廣化漏澤院

在府超果寺西北，宋崇寧中建紹興三年賜額。

純陽禪院

在陶宅，明餘姚謝遷讀書于此。

延壽院

在婁縣李塔匯，宋嘉定中建，院臨驛道，府人祖餞以此為節云。國朝順治十六年，知府祖永勳捐俸重修本名禮塔。今云李塔疑，以曹王明故也。

澄照禪院

在泖中居，乾符間，老僧如海作井亭，施湯茗，建塔五層，標燈為往來之望。明嘉靖間，僧智明建大雄殿，其徒自正。于隆慶六年，築石隄以為外護，建寶藏閣以奉大藏經。陸樹聲與弟樹德，置常住田，太倉王世貞為之記。隆慶三年，丈田均糧。僉事鄭元韶、知府袁貞吉，以泖塔在湖中，淊沒不常，遂得免科。萬歷元年，復建青浦，泖以西俱屬焉。獨塔基，因不起科，仍隸華亭。今屬婁積善院，在二十五，宋慶元間千戶徐名建。

寶月禪院

在青浦城內生春橋西，元至正間建，佛像皆脫沙塑。

慧日院

佘山中菴也，宋太平興國三年建，舊云沐堂。治平二年賜額，明宮保陸樹聲書「雲崖風壑」四大字勒石，以朝衣一襲留山門。太師徐階奉世廟，賜蟒衣，付僧為供。

崑山塔院

今小崑山泗州塔院。宋乾道元年建，明時又建觀音殿、武殿、西方藏殿、三聖閣。萬歷中建藏經閣。國朝順治五年，僧溯本源以山勢宜北，殿獨南向，經閣反踞其前，形家疑之，遂鳩工移易，法

像不動，一時偕旋。觀者謂有神助云。康熙四十四年，御書「奎光燭泖」四字匾額。

蓬萊道院

在府東門內，元至正中建，東廡有梓潼神舊祠于縣學祠。後有林大比歲以筍迸室中，卜薦士之多寡近神，坐則占前名，其驗如響，明成化六年，提學陳選，以神道家者流，非學所當，祀道士李朝陽，因請移祠于此，仍塑呂人配之。

盟素道院

在府東南舊城隍廟側，元至正十二年建。

西湖道院

在府城演武場，北元至正元年建，其地舊西湖也，故名。今猶有小渠自太平橋西流折北而匯其前，為城中幽勝處。

長春道院

在府南門內橋，北元大德十年建，為境內全教祖。

安于道院

在府北門內。宋咸淳間，王蒲友捨宅建，舊傳安于二公讀書于此，相繼發跡，故名。

谷水道院

在府城西谷水坊內，前志云：在琩湖北曰谷。水者，湖之故名也。宋寶慶二年，道士陸景徽建，今湖已湮，院南悉為民居，其外一水縈紆，不知為湖矣。

太素道院

在府南郭外，元至正九年建，南瞰瓜涇，林木幽蔚，宛在人外。中有端坐全之所，曰雲巢。

太清道院

在俞塘，明洪武元年建。

太興道院

在蕭塘，元至正中建。

昇道院

在法華橋，元至正間建。

元道院

在張涇堰，元至正二年建。

朝元道院

在泖口，元大德間建。

正陽道院

在上海治東南，元至正十一年建。

平山道院

在十八保，明洪武七年建，按晉袁崧犒軍長人，酒罄聚瓶為山，後人尚有于此地得瓶者，字宜從瓶。

朝道院

在福泉縣，元至大二年建。

崇道院

在細林山，元至正間建，為細林八景之一。

朝道院

在于山，元至正三年，道士郭松溪建。

常州府

國安寺

在府榮橋，唐初建。

護國寺

在斜橋南，元大德間建

正覺寺

在季子廟西，唐開元中建，名開元，為李遵宅舊址，宋改今額，正德丁丑，知府王教以寺改忠義祠，遷寺于妙勝寺廢址。

妙勝寺

在雙桂坊，晉永和中，李大夫捨宅建，明嘉靖撤廢，其址建正覺寺。

崇法寺

在忠義祠東，舊傳陳司徒後圃，南唐保大中，名大聖院。宋宣和七年，賜名崇法禪院。

萬壽寺

在新城，通吳門外。唐五祖法融尊者建，南唐保大中建浮屠七級龕僧伽所留國祥寺衲衣，號普照王塔。明宣德六年都綱淨以寺為祝釐之所請于朝，募建天王殿、金剛殿兩廡，合五十餘楹，危簷傑構，為郡中叢林第一。

太平寺

在季子廟西，齊高祖創建。國朝康熙四十四年，御書太平興國寺額，又賜現身民安四字匾額。

崇勝寺

舊在府治，陳司徒西第初名福業，宋太平興國中改賜今額，明嘉靖中移置廣化門橋東。

端明寺

在德安橋南，舊在武進縣東南三里。宋治平初，胡樞副宿請建，元兵廢，明永樂元年移建今地，舊清涼寺，基故俗亦稱清涼寺。

永慶寺

在府夾城舊傳，陳司徒果園，後唐長興初，建名正勤，宋宣和中詔為神霄玉清萬壽宮，後宮廢復為寺。明嘉靖末，應城李幼滋來知府事，聚徒講學。其中士子翕然師尊之，因寺南故城構亭，其上名曰精微。國朝康熙四年，邑諸生趙申喬讀書，寺旁請於有司捐貲重葺。

文明寺

在府南三十里，三渦溪，俗名三渦寺。唐大中五年，建名緣果。太平興國中，改文明崇孝禪寺。寺有米芾留題云：陳文老劉巨濟米元章，戊辰暮春同游刻石尚存筆法遒勁可觀。

景德寺

在前黃俗名前黃寺。唐咸通初建名寶田。宋太平興國中改景德禪院。

永寧寺

在府東南三十五里，咸通四年，建名道成，宋改今額。

寶相寺

在府南六十里，宋大中祥符二年改名瑞像，明洪武初重建復舊額。

神駿寺

在寨前灣。唐貞觀初，嘗徙置津里山，隩名靈山，里民杭惲，捨基建寺，居重湖叠嶂間，最為清絕。宋大中，祥符改祥符禪院。宣和四年陞為寺。國朝康熙三十八年御書賜名神駿寺額，又御書水月禪心四字匾額。

興教寺

在府東三十里胡橋。唐大中初建宋太平興國中賜額興教禪院，明洪武元年重建。二十四年改為寺保寧寺，在橫林北宋太平興國間，建名接待院，慶元間改今額。

寶雲寺

在府東二十七里，隋名攝山，舊有斷刻，謂在橫山一夕，大雷電攝至斯地，故名蘇軾。詩云：誰知白首長河路，還臥當時送客風。

潛靈寺

俗名白龍菴，在橫山南麓，有龍井祀嘉山白龍之母。旱禱輒應宋紹興七年，州學正、呂喆等請封賜今額。

開福寺

在府北三十五里。唐大歷中建，舊號豐城，以豐城鄉得名，俗名南城寺。宋太平興國中改開福禪院。明嘉靖初，因魏國莊田隣寺侵奪之僧，乃棄寺出遊。後過寺題詩云：

殘山剩水一荒基　古寺磨礱白塔低
燕子不知身是客　秋風還戀舊巢泥

開法寺

在府東北三十五里，隋開皇間，建名天光。宋太平興國五年，賜今額。

顯慶寺

在周莊，唐顯慶中建。

觀音寺

在府北六十里，唐開元中建，名善業，宋改觀音禪寺。

智寶寺

在阜通，又名萬歲寺。梁武帝舊第天監七年，捨為院，名慧炬。宋太平興國中改智寶禪院。

能仁寺

在奔牛西，齊黃門侍郎蕭惠開捨宅建，名禪鄉，宋政和間改今額。

寶林寺

今名石莊花寺，在府南三十里。周閔帝捨宅建，名法華，宋改今額。

圓明寺

在府西南六十餘里。唐貞觀中，威將軍薛恬、武陵王記室薛世緒、徐州西曹從事薛法興捨宅共建。初名樂善，宋改圓明禪寺。

修善寺

在府北三十里，隋建。

崇安寺

在無錫縣治東三百步，晉哀帝興寧二年建，宋太平興國初賜今額。

北禪寺

在無錫縣治南中市橋西巷，唐武德中建，後廢，宋寶元中復置，賜名壽聖禪院，俗稱北禪寺，正殿署書釋迦寶殿，宋米芾筆，世所傳賞。

惠山寺

在無錫縣西五里惠山第一峯之白石塢，宋司徒長史湛茂之別墅，名歷山草堂。景平初為僧寮，曰華山精舍。梁大同三年改建法雲禪院。康熙二十三年，恭遇聖祖仁皇帝南巡臨幸惠山寺，酌泉於亭，遂禮佛於殿上。百姓瞻望踴躍，幸覩天顏，乃懸榜其上曰聖敬式臨，以志奇覯。寺門外有石幢二，左刻楞嚴諸咒。宋熙寧間立右刻尊勝諸咒。唐乾符初立，白鹿山人李端行書。

華藏寺

在無錫縣西三十五里華藏山，亦名青山寺。宋紹興間，太師張俊勅葬於此，因建寺墓左，以奉歲祀，賜名華藏。褒忠顯親禪寺，至今其地，因以華藏名。

翠微寺

在無錫縣西安陽山，梁中書舍人陸舉故宅，太清初為遠山寺，宋太平興國賜今額。

誌公寺

在無錫縣西北四十五里青城鄉誌公禪師，嘗居其地故名。宋建炎二年僧曇顯建。

南禪寺

在無錫縣，望湖門外，梁太清初建。

保安寺

在無錫縣城北五里景雲鄉創建於梁大同初宋紹興中，重建乾道中賜額為保安禪院。

成性寺

在無錫縣西南開化鄉軍帳山傍有龍湫，舊名龍祠菴，宋淳熙中建。

長泰寺

在無錫縣西南長泰山梁大同元年建。

方湖寺

在無錫縣開化鄉，宋紹興初建。

祇陀寺

在元錫縣東梅里鄉，梁大同二年，邑人王建施宅為寺。

膠山寺

在無錫縣東膠山之西，梁太清初，蕭侍郎施宅建，宋建炎間，李綱請奉先祀，改崇親報德禪院。

靜教寺

在無錫縣東上舍，亦名上舍寺。陳至德元年建，初名善寂，宋太平興國五年賜今額。

香山寺

在無錫縣東六十五里香山，一名顧山，亦名顧山寺，梁大同中建。

嵩山寺

在無錫縣東嵩山，元至正中建，明宣德八年賜今額。

圓通寺

在無錫縣延祥鄉。唐乾元初建，本名乾元，宋景祐賜今額。

甘露寺

在無錫縣東七十里甘露市，唐乾符中建。

崇先寺

在無錫縣東泰伯鄉，宋紹興五年建。

泗州寺

在泰伯鄉，宋嘉定中建。

報福寺

在無錫縣垂慶鄉，胡堰宋建炎中建。

保寧寺

在無錫縣北興寧鄉，梁大同中建。

開利寺

在無錫縣北洛社，梁太清初建，始名興福，宋景祐三年賜今額。

乾明廣福寺

在江陰縣，初本二院。一唐乾貞時邑人周奉思捨宅建，名崇聖宋，太平興國賜額乾明。一至和中邑人孫諫捨宅建，名華藏，治平

中賜名壽聖。紹興中避高宗號改廣福。乾道九年，知軍嚴煥請於朝，始併為一寺。殿閣崇嚴，為諸山領袖。

報恩光孝寺

在江陰縣君山麓，唐天祐時，知縣張可琮建名永壽宋紹興間，為高宗追福之地，賜今額。

香山觀音寺

在江陰縣顧山麓，宋建炎初建為顧山菴。元季廢明洪武三年重建。天順三年賜今額。

迎福寺

在江陰縣南街唐天祐中，邑人陶靜捨宅建。

太平興國寺

在江陰縣南街宋太平興國中建，遂名之。

禪鄉寺

在江陰縣利城宋黃門侍郎蕭惠開建。

太清寺

在江陰縣砂山麓，唐天祐中建宋景德間，賜額景德院。元至正間，改太清寺。

祥符寺

在江陰縣，治東北隅，本古永安院晉庾冰宅也。宋祥符中改今名。

悟空寺

在江陰縣金鳳鄉，隋林王氏捨宅建。

報恩寺

在江陰縣，後梅宋，淳熙四年建有塔。

永安寺

在江陰縣夏港市，西宋咸淳間，徐統制捨地建。

永壽寺

在江陰縣楊舍，宋靖康元年建。

禮敬寺

在江陰縣寶池鄉宋乾道間建元季廢明洪武元年重建。

法藏寺

在宜興縣西南隅，舊在縣西談村蕭齊時建名重居唐上元二年，移建於縣南二里，宋大中祥符間，賜今額。

善權寺

宋名廣教禪院在宜興縣西南五十里永豐區。齊建元二年，以祝英臺故宅創建明，改為善權寺。寺有三生堂，乃唐司空李蟾、宋宰相、李綱學士李曾祠北聯云：一姓轉身三宰相，三生造寺、一因緣。

大蘆寺

在宜興縣西南橫山山亭區，唐咸通二年里人張氏，捨宅建舊在山麓，宋至和間徙今地。

李山寺

在宜興縣東北三十五里洞山鄉，梁普通二年建。

南嶽寺

在宜興縣西南十里南嶽山齊永明二年建唐天寶中稠錫禪師道場，有洗腸池。卓錫泉，天然井，有吳越金書法華經二帙藏於寺宋改勝果禪院，明洪武二十四年改今額。

福聖寺

在宜興縣東北二十五里開寶區，梁大同元年，交州刺史楊師利捨宅建陳，永定易名，安國明改今名。

利益寺

俗名鍾離寺，在宜興縣西五十里神安區，梁天監十年建。

復隆寺

在宜興縣西南五十里永豐區齊永明二年建。

慧光寺

在宜興縣西五十里，從善區本臨津縣濟明寺，唐武德八年縣廢寺亦燬上元元年移建今地天寶中更名圓照。明洪武二十四年改今名。

金明寺

在宜興縣北三十里萬二區，隋開皇十年建名西域寺。宋大中祥符元年改今額。

芙蓉寺

在宜興縣西南四十里山亭區芙蓉山唐乾元初建寺有三到亭，昔大毓禪師駐錫於此，與龐居士問答。

金沙寺

在宜興縣東南四十里山區希聲讀書，山房此。

普門寺

在宜興縣西百里清西區洮湖中大坯山上唐元和五年建。

慧明寺

在宜興縣西北九十里清溪區，臨洮湖唐上元二年，建名淨土，宋改今額。

保安寺

在宜興縣東北二十里開寶區，保安山南麓陳永定二年建。

顯德寺

在宜興縣西南六十里，從三區唐上元二年建。

崇慶寺

在宜興縣北五十里萬二區，梁普通二年建名養安，宋治平三年，改今額。

法性寺

在宜興縣北五十里萬一區，梁普通二年建。

開勝寺

在宜興縣西南五十里，從二區胥堂村、唐上元二年建。

大潮福源寺

在宜興縣東南五十里均山區明，永樂初修，撰吳成學，不肯歸附，逃至宜興。沈榮留匿於家。後削髮為僧，號雪菴。榮為築室於山，名大潮菴。正統十二年，僧道性重建，奏請以廢寺福源舊額，移入本菴為大潮福源禪寺胡濂作記。

顯親追孝禪寺

舊在法藏寺東宋建中靖國元年，蔣樞密之奇，請為墳剎，賜今額明洪武初僧成大移建今地。

靜樂寺

在宜興縣西南三十里銅官山側，唐乾元初建。

碧雲寺

在宜興縣西南六十里金泉區烟山，宋嘉泰十四年建。

棲雲寺

在宜興縣西南六十里永豐區，烟山宋紹興間，樞密王淵建。

衍慶寺

舊名邵塢菴，在宜興縣西南三十里，從一區。宋乾道二年建明天順二年賜寺額。

彰善寺

在宜興縣東北三十里，周孝侯故居旁。宋樞密、郭三益，捨宅建。

海會寺

在荊溪縣均山區。國朝康熙十六年勅建天隱修祖塔。

龍山寺

在荊溪縣國朝康熙四十四年勅賜娛慧寺額。

龍池寺

在荊溪縣。康熙四十六年，勅賜澄光寺額。康熙五十二年，御書法門領袖四字額。

磬山寺

在荊溪縣均山區，雍正三年，勅賜弘闡法印四字額。

崇聖寺

舊在靖江縣城西南十七里，宋淳熙二年建明成化八年建縣十年令張汝華，遂遷寺於縣城東門內，為習儀祝釐之所。

東塔寺

在靖江縣東門外明萬，歷二十三年知縣朱邦憲建。

孤山寺

在靖江縣東北十里，靖未置縣，時已有寺，未詳其所始。

玉隆觀

在玉隆觀巷內，宋嘉熙間尚書錢相建。

元妙觀

在府東南。晉永嘉初，毛中尉捨宅，建淮南順義中，築外子城，徙今地。

含輝觀

在府西北七十里唐建名景星觀，宋大中祥符二年改賜今額。

太和觀

在後餘梁朝始創按唐碑，又為漢張人道場。歲久廢，唐貞觀中於舊址北重建。

明陽觀

在無錫縣西七里宋盧人，至柔建，謂古洞陽觀地也。大觀元年賜今額觀門之右，有泉名洞酌，深不盈丈，而味亞二泉。

元妙觀

在江陰縣治南天慶門內。宋祥符二年，詔建額曰：天慶，先是元年正月三日天書降詔，天下建天慶觀元元貞元年改元妙。

天壽觀

在江陰縣南街南宋末翰林陳錡故宅。

通觀

在宜興縣東南隅，陳太建二年建名宏道，宋大中祥符二年賜額。元通避國諱，改今名，有北極閣。南唐保大中建徐鍇為記兄鉉篆額。

冲寂觀

在宜興縣西五十里，神安區官村。唐弘道元年，周選捨宅為觀，名凌霞。宋祥符元年改元寂八年，避國諱，改今名。初南唐時，有道士許堅來遊，題詩於壁浴滆湖，凌波而去。進士薛舉撰記俗傳，選因宅井，有白兔升大，遂捨宅為觀。

洞靈觀

今名天申宮，在宜興縣南四十里均山區。張公洞前吳赤烏年間建初為佛寺。唐開元元年，復為觀元宗御賜題額許用晦丁卯集有詠洞靈觀冬青樹詩。

元觀

紫微宮。舊志云：赤烏元年建。

蓼菱菴

在王婆嶺南相傳孝子王裒墓在焉。

棲雲菴

在檀溪灣，宋寶慶元年建。

全菴

在新坊橋東南明洪武二年知縣舒裕建祀，張平叔一名紫陽觀。

東林菴

在無錫縣城東隅箬葉巷元至正十年建明。洪武初，邑人朱子華施地以廣之，成化萬歷，相繼重修。初宋楊時講學地，故名東林。邵寶嘗作書院於泰伯瀆之上，而或以此地為是。於是知縣鄭普遂作文靖木主祀之菴中後始遷之崇正書院，及顧憲成高，攀龍創復，東林乃為道南之祠以祀焉，今在菴之南。

聽松菴

在惠山寺左桃花塢下，明洪武七年僧普，繡嶺亭，故地為菴而植萬松，其中因以為名。有秋濤軒王紱畫廬山，景於其壁，秋聲小閣，以貯竹茶爐，皆為時名蹟。

禪悅菴

在惠山寺右錫山之南，宋咸淳中建。

金鷲菴

在無錫縣靖海門外，梁大同中建相傳上梁時有金色烏來集，故名宋寶慶間。僧法昌掘地得泉，以施行人，亦名施水院。去城九里，今又稱九里菴。

前湯菴

在無錫縣北天授鄉前湯，其地名也，亦名普濟菴。宋德祐元年，元兵陷常州，邑人陳通判炤巷，戰死之，以宅構菴。

崇慶菴

在無錫縣東北西高山吳赤烏二年建。

飛錫菴

在江陰縣定山，唐貞觀中建法響禪師，駐錫處虎，跑泉在焉。

福泉菴

在宜興縣西南八十里永豐區。鳳飛嶺，晉義興守劉超建為墳剎。

般若菴

在宜興縣西二十里成任區亳村吳赤烏間建明時火燬，移建本村東南。

公文菴

在宜興縣西北十五里公文村湛瀆，官河之內。宋咸淳二年建明嘉靖間，重修武進。唐順之，與門人王升輩講學於此，因改公為工邑人萬士和記。

香界寺

在荊溪縣清泉區，舊名昌福菴。國朝康熙四十四年勅賜香界寺三字額。

洞虛宮

在無錫縣，治崇安寺之左，舊在膠山，梁大同二年建，始名青元宮，後廢徙今地宋大中祥符間，改賜今額。

圓元萬壽宮

在無錫縣第六箭河元倪昭奎建昭奎高士瓚之兄有詩名，去為黃冠。初祀老子於此名圖文館。元祐間，賜今額趙承旨孟頫書其碑昭奎後賜名圓中，文節貞白人。晚自號圓中子。又嘗創清微精舍於錫山之陰，遏澗為水簾，潺湲之聲，日夜不絕。

武殿

在西高山吳赤烏中建。

張公殿

在靖江縣，蘇家港，水神也。邑東坍甚丞孫京令民迎神於浙之蕭山縣歸祀之數月後民見有神燈數百，蔽江而來，布滿於祠前江口。自此漸漲年餘，得平沙十餘里。邑西之民謀曰：神之靈如是哉! 因夜徃迎神像而祀之於西未幾，西亦漸漲。於是南北江口皆有張公殿。

總觀音殿

舊志云：赤烏年間建。

白雲禪院

在府治東南，白雲渡口。

紅塔禪院

在府青山門外二里山門題梁云：大唐某年建，字多漫滅，舊有浮屠建炎間，撤去得斷碑云。熙寧元年九月重建。

薦福院

在府東南，楊吳時建。

廣福院

在府東，南唐天復中齊雲長老維亢建，名齊雲，南唐保大中改今名。

慈福院

今俗名大劉寺，在府東南三十里，唐咸通中建名永安，宋時改今名。

拱道院

今名北武廟，在鼎新坊。左元至元戊寅，郡人朱文卿捨宅建。

雲居道院

今名仙人菴，在西村山中。舊傳葛洪丹室也。太湖志云：洞庭有葛洪宅，嘗來此煉丹，其丹井猶存。

興教禪院

在無錫縣東四十里，梁大同年建名施陀宋紹興初賜今額。

希夷道院

在無錫縣城東南隅弓河上，相傳陳博，過此因名。

兜率院

舊為白龍寺，在江陰縣白龍山上有龍洞。唐乾符四年建宋，祥符二年改今額。

光嚴院

在江陰縣長壽鄉陳天嘉二年，于光捨宅建。

演教禪院

唐名感化院，在江陰縣軍城新津門東北唐天祐十二年，遏使秦誠建元季廢明江陰侯吳良改建城隍廟。

能仁院

唐為重光院，在江陰縣杜橋。東唐天祐中，縣令張蘊捨宅建政和六年，改今額。

聖感禪院

在宜興縣西北七十里函亭區。蕭齊永明元年建名香勝。宋太平興國五年，改今額。

崇道院

在宜興縣東北四十五里洞山區，唐開元二年建。

禹門興化禪院

在荊溪縣永豐區，龍池山上，宋咸淳間，建有龍湫雞冠石，捨身石白雲巖。國朝康熙三十五年御書萬派，朝宗四字額。

放生池

在金匱縣景上區一都康熙三十八年御書慈雲寺三字額，又賜蘭若二字額。

放生池

在荊溪縣。康熙四十六年，勅賜涵碧堂三字額。

江府

金山江天寺

在金山晉時建名澤心，宋時屢易名。自元以來，通謂金山寺山後有塔，絕頂為妙高臺，臺下為楞伽室。宋蘇軾，嘗書楞嚴經於此，凡樓閣亭軒及菴堂之屬四十有四。國朝康熙二十三年，聖祖仁皇帝南巡，御書匾額凡五，曰「勅建江天寺」，曰「江天一覽」，曰「動靜萬古」，曰「禪棲」，曰「祇樹」。御製金山江天寺碑(恭紀首卷)、御製詩(恭紀首卷)。

焦山定慧禪寺

在焦山創自漢興平間，名普濟寺，宋名普濟菴，元名焦山寺殿、西塔二樓臺亭閣。堂菴三十有四。康熙二十三年。聖祖御書寺額，三曰勅，賜定慧禪寺曰法雲。慧日曰香林御製詩(恭紀首卷)。

甘露寺

在北固山，吳主皓所，建時改元甘露，因名寺舊在山下。唐李德裕施州宅後地增拓之。宋祥符間，移山上。康熙中，聖祖御書，勅賜超岸寺及甘露門匾額。

鶴林寺

在府黃鶴山下。晉大興四年，創名竹林，宋高祖微時嘗遊焉。及位，改今名。康熙二十三年御書鶴林寺額。

招隱寺

在府城南七里招隱山，宋景平元年，創戴顒隱居之地，梁昭明太子嘗讀書於此。

竹林寺

在府城南六里創，自晉久廢，明季重修。國朝康熙二十三年，聖祖南巡，御書竹林寺額，及「巨竹」二字額，御製詩一首(恭紀首卷)。

因勝寺

在府城西二十五里，五州山梁武帝嘗遊此輦，道尚存。宋熙寧中為顯慈寺，元祐中為因勝報親院，後廢明萬歷間復建。

善禧寺

在府朝陽門外，隋開皇間，建名南山報恩寺，明景泰三年賜今額。

萬壽寺

在府汝山麓，宋趙安撫故宅。

勝果寺

在府虎踞門外。宋乾道中建高宗成肅皇后功德寺也，后父母墓在焉。

登雲寺

在府城西登雲門外，亦名福因。智果院唐貞觀間建。

能仁寺

在府洪澤寺西明洪武年間，自城西牖，東遷於此。

大覺寺

在府城南鴻鶴橋北宋建炎間創建。

天王承慶寺

在府登雲門內陽彭山麓，初名感慈院，梁天監中建。

海會寺

在丹徒宋，建炎三年創舊名尊聖寺，後改今額。

永業寺

在登雲門外原額鮮雲寺，又以祠吳季札稱先儒寺宋乾道間建。

洪山寺

在府東嶽廟西，又名永安寺。

法雲寺

在府平昌鄉，唐大中五年建初，名流水院，宋改今額。

羅漢寺

在府唐頹山下，唐天復中建。

玉山報恩寺

在府西津渡口元至大三年，建浮玉亭基。

普照寺

在府壽邱山巔，宋武帝故宅也。陳刱寺名慈和，宋號延慶。先是泗州有僧伽塔紹興中建塔於此山之上方，以奉僧伽像。

昭慶報慈寺

在府城西吳順義三年置初名延壽，宋改普慈，政和間，賜今額。

長樂寺

在府澗壁，宋紹興中建。

普寧寺

在丹陽縣治南一里，晉王珣捨宅為之本名顯陽唐，改名朝陽。咸通中建僧伽塔，宋祥符中賜今額。

昌國寺

在丹陽縣南三十里延陵西晉太康間建有開元時鐘。

崇教寺

在丹陽縣經山下，晉咸康間建有雨，花臺金牛洞，晉時銀杏樹。

大同寺

在丹陽縣東北二十五里，舊名同林寺，一名大同菴。西晉時建元，改今額寺有古井三福安橋爪髮塔放生池。

祗林寺

在丹陽縣西北十五里唐建。

梁寶寺

在丹陽縣南五十里，丁橋西梁，大同間建。

廣教寺

在丹陽縣東北四十里，沈山院，唐神龍間建。

祇園寺

在丹陽縣東南六十里，東泊唐乾寧六年建。

香嚴寺

在丹陽縣雲陽橋北唐天祐九年建。

妙覺寺

在丹陽縣東仁聖坊明洪武中，自經山寺東移建。

定善寺

在雲陽橋南，宋淳祐間，建明萬歷間，移建於尹公橋側，海會菴。

妙果寺

在丹陽縣東南七里竹村，宋咸淳間創元時，拓為巨剎。

嘉山寺

在丹陽縣嘉山龍池東，宋紹聖間建。

孝感寺

在丹陽縣東北耿岡，宋邵亢功德院也。

慈雲寺

在丹陽縣陵口，宋淳祐間建。

慈雲寺

在金壇縣東北百步，梁大同初建，宋改今額。

西禪寺

在金壇縣西一里三洞鄉，宋淳熙間建

延慶寺

在金壇縣西三十里諸禮村，宋紹興間建。

靈建寺

在金壇縣東十五里金山鄉，舊名靈塔院，後改今額。

東禪寺

在金壇縣東三里，唐光啓間為新興禪院，宋改東禪寺。

報恩寺

舊在金壇縣西三洞鄉，梁大同初建，明天啓四年于玉理捨宅為寺，取舊額顏之，在縣治西南。

布金寺

在金壇縣方山之麓，舊名龍泉，在華陽市。唐太和五年移建於此。

普慈寺

在金壇縣禮智鄉，梁大同中建。

淨土寺

在金壇縣南門外九里後岐村，國朝康熙三十四年建。

法慧寺

在溧陽縣北六十里，吳丞相萬彧捨宅建，梁名安靜寺，宋賜今額，明洪武末歸併法興寺。

法會寺

在溧陽縣西南社渚，吳時建，唐名資善院，宋改今額。

勝因寺

在溧陽縣西北舊縣城側，晉義熙初建，唐名唐興寺。孟郊有寺中觀薔薇花詩，宋改今名。

白龍寺

在溧陽縣西七十里，亦晉寺也。舊有三塔，一名三塔寺。

雲泉寺

在溧陽縣東南五十里，唐名雲泉院。許堅詩所云前朝恩賜雲泉額也。

法興寺

在溧陽縣東北三十七里，唐名法常寺，宋改今額。

普門寺

在溧陽縣洮湖中大坏山上，唐元和五年建。

廣教寺

在溧陽縣東門外，唐金吾長史倪筠捨宅建，名資聖院，宋賜今名。

報恩寺

在溧陽縣東南一里，梁天監中建，宋宣和間為神霄宮。後改寺易今額。

元妙觀

在府石磴橋西北，俗呼東觀，唐紫極宮老子祠，宋祥符中改曰天慶，元元貞元年改今額，舊有宋徽宗所賜永福地金牌，及趙孟頫度人經石刻。

紫府觀

在府大慈鄉馬跡山，宋永初二年建，舊名福業，治平元年賜今額，有抱樸子丹井、白馬老君石跡，天下第四十九福地也。

明觀

在府長樂鄉，舊名修懸，唐末僅存遺址。宋重建，元虞集題額。

華陽觀

在府十一都，唐貞觀中建，宋改今名。

崇福觀

在府城大市西南，元建。

報恩光孝觀

在丹徒縣治西南三里，舊名天寧萬壽，宋改今額。

仙臺觀

在丹陽縣西二里，舊謂黃堂道院，亦名雲陽觀。晉諶母於此修煉飛昇，宋改今名。觀有窖經墩、瘞劍函、煉丹井。

延昌觀

在丹陽縣南，梁大同中建。

凝禧觀

在丹陽縣東北四十里，梁大同中建。

大霄觀

在丹陽縣丁橋西，唐垂拱間建。

歸觀

在丹陽縣東南七十里，舊名東嘐觀，漢焦光修煉之所。唐開元間名清虛，宋祥符中改今名。舊有丹井、丹池飛昇臺、迎仙橋、望仙墩。

凝觀

在丹陽縣土地橋東，宋時建。

仁靖觀

在丹陽縣九靈山，宋翟汝文功德院，乾道間建。

清微觀

在丹陽縣呂城鎮，元延祐間建，舊名崇壽院。

太虛觀

在金壇縣南壩之東，唐戴叔倫捨宅為之，舊名延觀，宋改今名。

元陽觀

在金壇縣大茅峯南茅洞之上。唐置後廢，宋隆興初，吳興道人，沈善眉穴，居五十年。韓蘄王妻氏經此，見黑虎從道入，周旋起伏，因號為伏虎。人助貲，建立殿宇。

洞虛觀

在金壇縣西陶村，陶隱居故廬，石記猶存。

藏觀

在金壇縣大茅叠玉峯下靜一劉宗師廬墓處。宋大觀初勅建。

崇壽觀

在金壇縣西七十里。

集仙觀

在金壇縣東金山鄉，梁大同初建。

玉虛觀

在金壇縣西四十里，唐長慶中建，額曰靈寶。宋改今名。

泰清觀

在溧陽縣治東南，宋淳熙中移溧水，廢額建。

泰虛觀

在溧陽縣西南四十里，晉盤白人道成之地，奉詔立觀，賜額曰招仙，宋改今額，賜銅天尊像一，人像二。觀有九井，云是人藏丹處。

幽棲觀

在溧陽縣北三十五里，梁隱士幽棲伯昇舉於此，觀故宅也。有藏丹井、望仙橋、朝斗壇。

黃山觀

在溧陽縣西四十里，吳黃鶴人飛昇地也。觀建於唐天寶間，宋周絳少為道士於此。

乾元萬壽宮

在府治西瓶場巷，宋安撫使葉再遇故宅也。元大德五年改創。

崇禧宮

在金壇縣茅山丁公山之陽，陶隱居華陽下館。唐貞觀時建太平觀，宋為崇禧觀元賜名宮。

廣福院

在丹陽縣東觀音山，晉太康中建。

江南通志卷四十五終

輿地志　寺觀(四)(淮、揚、徐三府　大、海、通三州)

淮安府

報恩光孝寺

在府治東數十武祥輝觀舊基也。宋虎岩伏禪師創建。崇寧六年賜萬壽禪寺額。

開元寺

在府治唐開元五年賜額，寺內有枸杞井。

聞思寺

舊大悲院在府西湖嘴，宋建。國朝康熙四十四年聖祖仁皇帝南巡勅改今名。

湛寺

紹隆寺在府西淮北里。康熙四十四年勅改今額。

龍興寺

在府治西北清風門內，晉大興二年創建。

觀音寺

在府治東百步，宋淳祐年建。

臺山寺

在府治北，宋崇寧四年建。

地藏寺

平王堂在府治西大聖橋。西唐咸平年建。

景慧寺

在府城西北二十餘里鉢池山，有古勅賜額。

千佛寺

舊名崇恩千佛寺，在府城西南隅。

開佛寺

在府治西南市橋內，宋延祐四年建。

水陸寺

在府治西北大軍倉西，宋嘉定五年建。

圓明寺

在府新城東北隅。

圓通觀音寺

又名接待寺，在府新城內，明宣德門重建。

普應寺

在府清江浦西北去治西三十里，明平江伯陳瑄創建，奉勅賜額。

佑濟寺

在府城西北五里背堤面湖，舊名湖心寺，亦曰十方禪院。康熙四十四年，聖祖仁皇帝南巡勅，改名佑濟寺。

觀音寺

在清江浦，有毘盧閣。

華嚴寺

原在府治東北十里，淮河北岸，宋元豐年建，後遷淮河南劉伶臺前。

誕登寺

舊名洪福寺在府治西北三十里，宋淳祐年建。康熙四十四年聖祖仁皇帝南巡賜額誕登寺。

廣福寺

在府新城西門外竹巷口。

永福寺

在府西湖中明建。

通源寺

在府治西十里，窯溝舊為大悲庵，宋時建。

淨名寺

在府治北二十里，宋元豐年建。

壽安寺

在府馬邏鄉去治六十里，宋宣和年間創建。

上生寺

在府治南七十里白馬湖，古剎也。明正統間重建。

覚津寺

舊名檀度寺在府清江浦明宋統殷有記。國朝康熙四十四年聖祖仁皇帝南巡勅改覺津寺。

永寧寺

在鹽城縣治北一百步，唐武德三年建。

彌陀寺

在鹽城縣治西十八里。

淨居寺

在鹽城縣治西南八十里。

興國寺

在清河縣治東南半里許，元皇慶間建賜名。

興國寺

在桃源縣治西半里許，宋時創建。

能仁寺

舊名承天寺，去安東縣治里許，宋祥符間，賜額曰能仁塔曰妙通。

章化寺

在安東縣治東二里。

元妙觀

在府城西唐白鶴舊址。

祥輝觀

在鹽城縣治西北半里。

祐聖觀

在鹽城縣伍祐場。

三茅觀

在鹽城縣岡門鎮北去縣十八里，一井水甚甘，大旱不竭。

上觀

在清河縣治東半里許宋建。

上觀

在安東縣治東北一里，許為徐依稀修道之所。

三元宮

在運河北。

杯渡菴

在清江浦。

棲蘆菴

原名宅蘆菴，在清江浦運河南岸。康熙四十四年勅改今額。

兜率院

在鹽城縣國朝康熙五年建勅賜為兜率寺。

揚州府

天寧寺

在新城拱辰門外，東晉時為謝太傅安別墅。義熙十四年，有梵僧佛馱跋陁羅尊者，譯華嚴經。於此時右衛將軍褚叔度特往建業，請於謝司空琰求太傅別墅建寺焉，名謝司空寺。後名屢易，宋政和三年改今名。

康熙二十三年以來聖祖南巡，屢經臨幸，御書匾額五，一蕭閒，一皓月禪心，一寄懷蘭竹，一般若妙源，一淨因。御賜「禪心澄水月法鼓聚魚龍」、「珠林春日永碧漵好風多」二聯，詩四首(恭紀首卷)。

法雲寺

在府大東門外兩淮運，司治之。南晉鎮西將軍謝仁祖宅也，舊有雙檜。

梵行寺

在府東北邵伯鎮晉，寧康三年建明初遷寺於本鎮惠政橋西。

旌忠寺

在府治東南文選樓遺址也。陳大建間為寂照院，宋咸淳間賜今名。

大明寺

在府西北五里古栖靈寺也。寺枕蜀岡，舊有寶塔。康熙二十三年以來，聖祖南巡御書匾額，五一怡情一澄曠一平山堂一賢守清風一第五泉。

救生寺

在府東五里第二港，隋大業四年建。

法華寺

在府東北邵伯鎮，一名來鶴寺，隋大業三年建，周世宗征淮南，駐蹕於此，置法華禪院。宋開寶中賜額為寺，寺有銅鐘重千餘斤。僧子惠募金所鑄，蘇軾有鐘銘。

禪智寺

上方寺，在府北五里蜀岡，一名竹西寺。天朗氣清，南徐諸山，蒼然在襟袖間。寺有石刻，吳道子畫寶誌公像、李白作讚、顏卿書，謂之三絕碑。又有蘇軾、李孝博詩石刻，寺側有蜀井。按劉長卿懷演如上人詩序云：寺上人所建。明魏尚書驥碑又云：煬帝嘗夢夜遊兜率天宮，聽彌勒佛說法。寤，遂以離宮施為寺。二說不同，並存以俟叅考。

山光寺

在府灣頭前臨河，隋煬帝以宮為寺，名山光。宋天禧四年，改□勝果寺僧，請山光舊額，更建於府東南第三港沙河岸側。

梵覺寺

舊名興教寺，在府城蕃釐觀之南。宋淳化間建。康熙三十八年御書西來法三字額，四十四年又賜梵覺禪寺額。

甘泉寺

在府西甘泉山唐開成間，移慧照舊額於此，一名慧照寺。

惠照寺

在府北三里大儀鄉，唐景龍間建。

寶勝寺

在府南楊子橋，唐貞觀間建，後為江水坍沒，遷於城東三里。

天王寺　太平寺

並在府南楊子橋，俱唐貞觀年建。

大聖寺

在府東北三十里，唐高宗時建。

開元寺

在府城東五十里，唐時建國朝順治十八年，遷寺於傅李橋。

清凉講寺

在府南三里善應鄉，唐大歷間建。

西方寺

在府西四望亭北。唐永貞間建，國朝康熙二十三年御書西方禪寺額。

鐵佛寺

在府鎮淮門北，舊在堡城東唐楊行密故宅也，本名光孝院。宋建隆間鑄鐵佛，因名。殿後有宋元雙檜。

建隆寺

在府城北壽寧街，舊在城西二十四里西華臺。宋太祖親征，李重進以御營建寺，所御之榻留焉。嘉熙三年更刱於此。王禹偁有記。國朝康熙四十六年，御賜「閒雲任棲宿，密雨斷颺零」對聯。

靜慧寺

在府南門外，宋時席氏園也。順治間，僧照吉始建禪堂。康熙四十六年，御賜靜慧寺額及靜慧院、清溪書屋兩額，又賜「大護法不見僧過，善知識能調物情」、「成佛國香雲界，不數淮南桂樹叢」對聯二副。

投子寺

在府東宜陵鎮，宋開寶間建。

圓通寺

在府東北二里官河西岸，北來寺宋乾道間建。

北大同寺

在府大橋鎮南袁家灣，宋淳熙二年建。

嵩山寺

在瓜洲鎮，宋端平間建。

北興寺

在府西北，宋寶祐間建，有唐景雲三年揚州處置使杜佑題名八角石柱。

棘林寺

在瓜洲鎮新壩，宋咸淳間建。

壽安寺

在府治東南舊馬監巷，宋景定間建。

蓮性寺

在府西北三里善應鄉，舊名法海禪寺，元建，康熙四十四年聖祖南巡臨幸，御賜蓮性禪寺額。

觀音山寺

在府西北大儀鄉，元至元間建。

觀音寺

一在府治西，一在江都縣東六十里歸仁鄉，並元大德間建。

寶輪寺

在府南門外三里，明萬歷間建，舊名善慶庵。康熙四十四年，御賜今額，又詩一首(恭紀首卷)。

文峯寺

在府城南二里官河東岸，明萬歷十年建。

福國寺

在府安江門外運河岸側，明季建，本名福緣菴，國初賜今名，雍正元年重修，增建萬佛樓。

萬壽寺

在府宜陵鎮東三十里。

高旻寺

在府安江門外十五里三汊河西岸。康熙四十年淮商恭建行宮，聖祖駐蹕，御賜高旻寺及雲表天風兩額，又賜大內所供金佛一尊，四十三年御書禪悅二字額，四十六年御書水月禪心、雲川清適、靜怡齋、萸灣勝覽四額，又賜「蜀岡雲映山光近，江渚潮分水派清」、「松梢香露滋瑤草，庭畔薰風和玉琴」、「筆架書籤宜永日，波光林影共清機」、「龍歸法座聽禪偈，鶴傍香風養道心」、「殿灑楊枝水，爐焚柏子香」對聯五副，御製寺碑記(恭紀首卷)。

化城寺

在瓜洲鎮江岸，原名息浪菴。康熙四十二年勅改今額，又賜息浪二字額，並「泉聲咽危石，日色冷清松」、「蒲團竹几通宵坐，掃地焚香白晝眠」對聯一副。

香阜寺

在府黃金壩南，舊名五臺菴，康熙三十八年御書改今額，又御書名香清梵四字額。

萬佛寺

在府仙女廟北，康熙三十八年御書雲門雪竇四字額。

善覺寺

在府挹江門外官河南，舊名華藏菴。康熙三十八年御賜今額。

南來觀音寺

在府通濟門內西南隅。

慈雲寺

在江都縣東鄉宜陵鎮。康熙三十八年勅賜慈雲二字額。

寶坊寺

在儀徵縣東門外運河邊，五臺庵也。康熙四十二年聖祖仁皇帝勅改今額，又御賜金剛經一卷、藥師經一卷。

天寧萬壽寺

在儀徵縣東南澄江橋。西唐景龍三年建，宋蘇子瞻嘗於此寫經。紹興中更今名。

乾明寺

唐為大雲請雨寺，宋改今名。

資福寺

在儀徵縣東，宋大中祥符元年建，儒學舊址。

崇因永慶寺

在儀徵縣北五里，宋靖康初為功德院，明洪武間重建，名北山寺。

禪惠寺

在儀徵縣北二十里，漢廣陵太守陳登建，舊名鼉淙，宋治平中更今名。

梵天寺

在儀徵縣西方山上，梁天監中梵僧建，號興雲寺，宋治平中賜今額。

禪證寺

在儀徵縣橫山，梁天監中建，世傳昭明讀書堂，唐咸通中僧神堅以堂為太子院。

法雲寺

在儀徵縣胥浦之西，唐景雲間建，名慶雲寺，宋改今額。

水月寺

在儀徵縣蛾眉山，松柏萬株，地最幽勝。

地藏寺

在儀徵縣新城汊河，北宋建炎間建。

山光寺

在儀徵縣東南十五里，宋淳祐間建。

隆覺寺

在儀徵縣東三十里朴樹灣運河北，宋淳祐間建。

天王寺

在高郵州治北新城遐觀橋東，宋淳熙間建寺，有吳道子觀音像，盜竊去，渡江病作，復送還。

承天大梵寺

在高郵州治北新城，元至元間建。

光福寺

在高郵州東三垛鎮，宋淳熙間建。

安樂寺

在高郵州東九十里臨澤鎮。

光孝寺

在高郵州舊城，有斷塔，為唐舉直禪師所建。

華嚴寺

在高郵州南三里焦里村，宋淳熙間建。

永興寺

在高郵州北六十里界首鎮，宋建。

羅漢寺

在高郵州北九十里。

河院寺

在高郵州西南武安湖賓，舊傳湖旁常有光，夜燭天，居民掘之得一石，上鐫河院寺三字，自後不復有光，因醵金建寺焉。

悟空寺

在高郵州治西六十里新安村神居山，宋初建。

醴泉寺

在高郵州城西南，因有醴泉，故名。

定慈寺

在興化縣治西，唐開元間建。

東廣福寺

在興化縣治東北，唐元和間建。

西寶嚴寺

在興化縣治西，唐大順間。

時思寺

在興化縣治東門外，宋慶歷間建。

木塔寺

在興化縣治東六十里，唐長慶間建，有古黃梅一株，以花之東西盛衰兆上下河田豐歉。

地藏寺

在興化縣南門外。

崇福寺

在興化縣東七十里，唐太和間建。

乾明寺

在興化縣，北宋乾道間建。

羅漢寺

在興化縣東七十里，唐元和間建。

觀音寺

在興化縣東北八十里。

齊興寺

在寶應縣治西八十里，南唐保大四年建，宋乾德四年賜額，內有梁武帝讀書臺。

如寺

在寶應縣南一百步。

觀音寺

在寶應縣治西二十里。

寧國寺

在寶應縣治東，唐貞觀十　年建。

唐興寺

在寧國寺西唐，元和五年建。

靈芝寺

在寶應縣孝義鄉，宋紹定間因產芝建。

北山寺

在泰州北門外。康熙三十八年聖祖仁皇帝賜法律禪三字額。

三昧寺

在泰州何垛場，康熙四十二年聖祖仁皇帝賜慈濟禪寺四字額，又「孤雲自往心同遠，皓月當空性本圓」對聯。

萬壽報恩光孝寺

在泰州治西，晉義熙間覺禪師建宋。紹興八年賜今名。

南山寺

在泰州治，南唐乾符年建，宋建炎元年名資福禪寺。

開化寺

在泰州城北二里，今北山寺，唐大歷元年建。

西山報國寺

在泰州西南，舊名報國菴，誌師從天竺飛錫至此，改建為寺。

東山寺

在泰州東門外，舊名東山常樂教，寺唐大中間建。

廣福教寺

在泰州東海安鎮，宋景定間建。

景德寺

在泰州北六十里茅山莊，宋景德間建。

岱嶽寺

在泰州姜堰鎮，宋至和年建。

淨業禪寺

在姜堰鎮，舊名彌勒教院，晉義熙間建。

旌忠寺

在泰州北六十里，宋建炎間建。

羅漢寺

在泰州治北七十里，宋景德間建。

寶福寺

在泰州東北七十里，宋嘉定間建。

蕃釐觀

在府城大東門外，古后土祠。漢成帝元延二年建，唐政和間賜蕃釐觀額。舊有瓊花一株，一名瓊花觀，相傳世無此種。宋歐陽修守郡建無雙亭。

元帝觀

在府小東門內，元皇慶間建。

明正觀

在府東南隅壽安寺東，元建

祐聖觀

在府大東門外運司東圈門，明洪武八年建。

天寶觀

在郡南門外運河東，明萬歷十六年建。

儀觀

在儀徵縣西十里小山之麓，宋時範四金像於此。

元妙觀

在高郵州南市橋東。

白鶴觀

在高郵州，后土夫人廟。

開元觀

在興化縣署東，唐開元間建

四聖觀

在興化縣治東大街。

玉虛觀

在興化縣治南門。

三清觀

在興化縣治西門外。

大隱觀

在泰州治譙樓西南，宋建炎間建。

三祝菴

在府新城運司巷東圈門，明萬歷三十八年建。

九蓮菴

在府南門外古渡橋東，國朝順治初建，古二分明月菴。

龍光菴

在甘泉縣北門外。康熙三十八年御書匾額三，一曰龍光寺，一曰存誠，一曰香臺。

西來菴

在甘泉縣西門越城內，康熙四十四年御書慈雲二字額。

天竺菴

在甘泉縣鈔關門外運河西。康熙三十八年御書鴈堂二字額。

觀音菴

在甘泉縣北門越城內。康熙二十二年，御賜留雲二字額。

般若菴

在興化縣北窰莊。

極樂菴

在興化縣西門外。

覺海寺

舊名普善菴，在泰州孫王莊。康熙四十四年御賜覺海寺三字額。

斗姥宮

在府北門外紅橋東。康熙四十六年御書大智光三字額。

天妃宮

在府驛河東。

〔國朝，魏禧：記〕

廣陵驛河之東，有天妃元君廟，歙人程君有容，所特建也。揚州古無祀天妃者，相傳明中業閩估客泛海遇颶風，舟落大洋，眾饑渴欲死，仰見空際有神女，見知為天妃也，羣泣拜而跡之至。絕島多奇花卉，有鳥卵五色，布散巖谷間，眾拾而吞之，得不死。客曰：是必有故。相追尋一里許，得像石巖中，與所見神女畧同，眾

相率拜謝，遂奉以登舟。像質沈香，脛拇骨節運動如生人像，登舟風作，達故處後，過廣陵，舟忽重，百人牽綈綷許邪助之，膠不進，乃以筵篝卜於神曰：神其樂此乎？許之。於是醵金造宮於邗水之上。嘉靖七年宮改榷，部署移神像萬安宮樓側揚之，人不知有天妃者百六十餘年矣。程君歙人而僑家廣陵娶婦十年始生子輒以痘殤，其後二子痘復危程。君夢神女臨其家，侍衛都如王后，異香滿空，庭宇生光，明心意為天妃也。夫婦則首泣乞活，二兒神命牽視之，歎曰：不可活矣，我將為汝定回。關丁後當無恙，且多男子。程君哭而醒。蓋天妃主江海兼攝痘事及人祈子嗣甚靈應已二兒並殤，年三十三，更舉子，凡七八人，皆長大如神言。程君念神大德無以報。一日，過萬安宮，見故像如夢中，乃大驚，將卜宮後址祀天妃，其友閔君世璋曰：不可萬安宮祀火神面天妃水神也。於生尅義不宜宜水次程君於是卜廣陵驛之河東廢地，特建宮下臨邗水，漕運鹽艘百貨之舟，日夜過不絕，而門而廡而殿而閣煌煌翼，翼垣墉，緻密庖湢潔清故像飾，復束木附塗為冠裳。朝天之儀，巍然高博，則皆程君所以報享於神者也。按神閩之莆田人興化志載：五代閩王時都巡簡林公愿第六女，歿而為神，賜號天妃。而藁城倪中天妃廟記則云神生。宋元祐八年，一云太平興國四年，神生有靈異，幼通悟祕法，豫知休咎。比笄不字，能乘席渡海，御雲以遊島嶼，眾呼為龍女。雍熙四年上昇，或云景德三年。或云紹興乙丑八月六日，聞空中樂聲氤氳有絳雲。若乘自天而下，神乘之上昇。是後常衣朱衣，飛翻海上里人祀之數說者未知孰是。然考宋世神，凡十四益，封明永樂、嘉靖間，屢著神異晉封奉神，而夫人遊江海，及水旱疾疫，每祈輒應。若程君之事不一而足，則其為有功德於民而可列諸祀，興無疑也。揚邗江雖小，然去淮海，近淮故有天妃閘。凡濱海之民，與享神功，揚之立廟固宜程。君克舉曠祀，功在不祧。獨神語所謂回關丁者，終不可曉。世之博雅君子，必有能知者。

通萬壽宮

在儀徵縣東南十五里，元大德間建

仙源萬壽宮

在泰州東南本樂觀，梁大同元年以樂子長故宅為觀，在樂橋，唐大中間移建於此。

古木蘭禪院

在江都縣治西，石塔禪寺。唐乾元中，為木蘭院。王播少孤貧，客揚州木蘭院，隨僧齋粥，僧厭苦之，後播登第，出鎮揚州，題詩寺壁寺，以此著名。

五百羅漢院

在高郵州南三里焦里村，宋建，一名華龍寺。

常住院

在高郵州東北九十里臨澤鎮，宋淳熙間建。

龍珠禪院

在興化縣東門外，明僧元宗建。

蘭亭院

在寶應縣東南八十里王野鄉，宋元祐中建。

蜆[虫*虛]院

在寶應縣治東北四十里永寧鄉，唐太和八年建，有塝，高二丈餘。

甫里院

在寶應縣西南七十里侯村鄉，唐天祐四年建，屹立湖中，望之如孤嶼，相傳水溢則寺浮。

龍竿院

在寶應縣東八十里三阿鄉，唐名文殊院，僧德觀建，大歷十年，有竹成龍形，改賜今額。

徐州府

卧佛寺

在府城東南隅，中有臥佛像，本古剎，明洪武間重建。

開元寺

在府城南里許，中有鐵佛像，亦名鐵佛寺。明洪武間重建。

興化寺

在府城南二里雲龍山陽，俗名石佛寺，明時建。

景福寺

在呂梁洪，金大定三年建。

五級寺

府城東北，齊時建。

清泉寺

在府四鄉，元至正三年建。

七佛寺

在府五鄉金陵集，元至正初建。

興明寺

在府七鄉，宋元祐元年建。

大雲寺

在府城北，明洪武間重建。

洞山寺

府北桓山，明天順間建

龍泉寺

在府三鄉，金大定三年建。

開化寺

府北門外，康熙十四年重建。

興臺寺

在府五鄉，唐時建。

華嚴寺

在蕭縣東門外古城厲壇東，明正德十六年徙舊縣，萬歷初水沒城遷復建此。

騰雲寺

在蕭縣都仁鄉，唐太和元年建。

瑞雲寺

在蕭縣東南七十里，黃桑谷唐時建。

顯慶寺

在蕭縣里仁鄉，宋咸平元年建。

積善寺

在蕭縣紅亭鄉，宋景祐三年建。

壽聖寺

在蕭縣南二十五里，金大定間建。

天門寺

在蕭縣東南門十里山谷中，元至元間建。

龍泉寺

在蕭縣東南六十里。

白雲寺

在蕭縣孝義鄉，明洪武元年建。

龍泉寺

在沛縣運河東岸，舊在南門外，明萬歷間遷此。

興國寺

在沛縣北四十里，金大定間重建。

祥國寺

在沛縣東二十里，明成化時建。

汲冢寺

在沛縣西二十五里。

大安寺

在沛縣西三十五里。

隆興寺

在沛縣北二十里。

昭慶寺

在沛縣東北三十五里高村。

崇慶寺

在沛縣東北四十里夏鎮。

永寧寺

在沛縣東北三十五里歡城集。

興隆寺

在沛縣北四十里。

廣度寺

在沛縣夏鎮，明建。

興教寺

在豐縣東北隅本古剎，明洪武間重建。

永寧寺

舊在豐縣治東，北漢盧綰故宅也。北齊曰白塔寺，隋曰道成寺，唐曰重光寺，宋大中祥符初曰永寧寺，建炎間，遷縣東北隅。

重福寺

在豐縣田村保，金大定元年建。

華嚴寺

在豐縣司馬保，元至正元年建。

福勝寺

在豐縣苗成保，元至正元年建。

大聖寺

在豐縣北四十里，唐貞元間建。

春臺寺

在豐縣東南三十里。

丁蘭寺

在豐縣東北十二里。

石甕寺

在豐縣西南二十五里。

安國寺

豐縣西北四十里

鯖鰉寺

豐縣西北三十里。

永慶寺

在碭山縣治西，明永樂七年建萬佛琉璃塔於寺前，嘉靖十一年建千佛閣於後，高與塔齊。

定國寺

在碭山縣馬昂社。

興國寺

在碭山縣渠城社，元至元間建。

南大覺寺

在碭山縣渠城社，元至正元年建。

壽聖寺

在碭山縣崇教坊，金大定四年建。

雲臺寺

在碭山縣使莊社，元至正二年建。

龍興寺

在邳州城東，明洪武十七年遷此，舊在沂河西。

白玉寺

在邳州石羊埠，元至正二年建。

崇善禪寺

邳州治南一里。

洪福寺

邳州城北小山。

壽聖寺

在宿遷縣舊治南，元大德四年創。

竹城寺

在宿遷縣舊治東二十里，明洪武二年建。

興國寺

在宿遷縣治東門內。

洪福寺

在宿遷縣治北瓦窰村一百里。

崇寧寺

在睢寧縣治北，明洪武十一年創建。

宗善寺

在睢寧縣羊山，明成化時建，賜名宗善。

普照寺

在睢寧縣東北三十里。

龍泉寺

在睢寧縣黃山社龍泉山

鐵佛寺

在睢寧縣劉家莊社。

武觀

在府城東南隅，明永樂初建。

白雲觀

在府治東。

白鶴觀　三清觀

並在府治南。

慶觀

在府治東南。

八仙觀

在府治西南。

瑞雲觀

在府治西北。

玉虛觀

在蕭縣南五十里。

乾明觀

在蕭縣西南五十里。

武觀

在蕭縣三仙臺南，明萬歷七年建。

元觀

在沛縣西北一里。

長春觀

在沛縣西二里。

洞觀

在豐縣城內，元至正六年建，曲豆勝境，有碑記。

龍翔觀

在豐縣東北隅，明正統間重建。

長春觀

在豐縣南七里。

青華觀

在碭山縣使莊社。

金觀

在碭山縣北一里。

昭惠觀

在邳州治東南十里，元至正間建。

玉虛觀

在宿遷縣北二里馬陵山，明正德十四年建。

元觀

在睢寧縣北門內，明洪武間建。

斗姥宮

在府城內西北隅，康熙四十一年修建。

聚仙宮

在碭山縣市力寨，元延祐元年建。

洪福禪院

在府城北一百十五里，宋崇寧初建

龍興禪院

在府寶峯山後，金大定間建。

功德禪院

在府西北九十里，元中統初建。

大士巖院

在府城南雲龍山之陰，康熙五十七年建。

法輪禪院

在蕭縣西北三十里。

福勝院

在沛縣西北四十里灌城村，唐時建。

廣福禪

院在沛縣東北十五里高村，有金大定五年碑。

釋迦院

在碭山縣東五十里，宋時建。

崇壽院

在碭山縣東，金大定間建。

大覺院

在碭山縣北四十五里。

大倉州

海寧寺

在州城西北武陵橋西，梁天監中尼妙蓮建菴，宋建炎四年里人郝承直捨宅重建寺。

隆福寺

在州城西隅長春橋北，舊在武陵橋。梁天監四年建稱報恩院。宋大中祥符元年改今額。明洪武十三年改為鎮海衛。十四年復建，寺前有放生池。

普濟寺

在州大南門外一里，元至正間左丞朱清建。

淮雲寺

在州小北門外二里，元大德二年浙江提舉顧信葬其父德建寺墓旁，因先籍淮安，故名。

聖像寺

在州陸河市吳僕射徐捨宅建，晉建興二年得泛海二石佛，因名。

法輪寺

在州北十六都雙鳳鎮，東晉咸和六年支遁掘地得二石龜化為鳳，因建。初賜額雙鳳，宋祥符元年改今名。

崇恩寺

在州東二十里，梁天監二年建。

廣安寺

在州北鄉直塘市，唐乾元初建，名寶林寺，宋祥符元年改今額。紹興六年建塔，鑿地得甎，有「長安三年瞿像寶塔」字，乃知唐武后時嘗建塔於此。

廣孝寺

在州茜涇鎮，唐咸通十四年建，初名懷讓，宋大中祥符三年改今額。

南廣寺

在州南十里，宋紹興三年朝奉大夫杜革建，元至正間重修賜額。

興福寺

在州大西門外，元至元戊子建，後廢，為水，次倉明隆慶在東宮時，賜復舊額。重建，舊有觀音像，元總管劉鸞塑。

靈寶長壽寺

在州東北沙頭鎮，唐乾元初建。

香林寺

在州西北古塘灣，國朝順治初年僧永修禪院舊址建大悲殿，繼請林野法嗣佛古行聞為住持。又建大殿，名香雲寺。十七年聞入都，憩隆安寺，值世祖章皇帝臨幸，注視久之，問住持山曉：此僧住何處？曉答以太倉香雲寺。上云：香雲不若香林好。至康熙十二年三月，知府甯雲鵬遵易今額。

崇應寺

在州茜涇鎮，宋景定間建。

華嚴大保安寺

在州茜涇鎮，元至正己丑建。

如意寺

在州南門外，元至元間建。

奉聖寺

在崇明縣東南隅東沙，唐正元間僧道成鑿井得甘泉，因建。

慈濟寺

在崇明縣東南隅河泊所東，宋淳祐二年建，今遷新城學宮左，為祝釐習儀之所。

興教寺

舊在崇明縣張成港北，唐光化二年終南僧妙鞏夢神告曰：東海起沙，鄰逼吳楚，宜建道塲。因與徒數人遠來，不逾年而寺成。宋寶慶中僧皎如見海逼，遷於平等村，明永樂中徙道安鄉，萬歷中徙南沙，今又遷新河鎮西。

壽安寺

在崇明縣東五里享沙，宋淳祐間有二僧簪枯枿於東仁鄉，枿復榮，因建寺。

寶慶寺

在崇明縣南十五里，原在舊縣治北，宋寶慶元年建，元至正二十三年道士徐中理以觀址瀕海遷置於此，有文天祥海上瀛洲遺篆。

圓通寺

在嘉定縣洪星坊，元至元間建。

(附)〔元，趙孟頫：記〕

嘉定州在吳郡之東南百里，形勢平夷，早潮暮汐，今古鬱然。大報國圓通寺際州治之，東北相距咫尺，開山沙門明了手鋤菑翳，浩然有開拓之志。經營殷，材力相稱，廣立邃宇，宛若化城。大德己亥春杪，奉璽書賜圓通為額，至皇慶壬子造物欲大其規制，一夕祝融卷入。無何，明年癸丑，奮志興修，首定向方，圬墁陶冶，百爾成臻。延祐丙申復舉奉旨，加賜妙明圓悟普濟佛心大禪師之號，三閱寒暑，諸緣悉備。重門突兀，僧堂海湧，鐘樓經閣，飛跂雲端。庖湢廩庾之嚴整，廊廡寮舍之深靚師資授受甲乙相承，復建大吉祥皇慶寺於州治之北可二里，命淨行沙門十六員，歲修法華、長期、繩繩、觀室、井井、禪龕、魚鼓、燈香，幻成淨土。又建大資福壽寧尼寺於州治之東南隅六窻自纖塵不到，兩寺未，具在別記。奚材力之可臻，必愿行而乃萃。曉磬鳴而龍象集，夜禪起而聲色空，風扇有漏之塵，覺花開無影之樹。締構之功，什八九，延祐己未建大佛寶閣九間，於圓通寺後，金色光明，照心奪目。三寺瞻眾之士，厚薄悉書碑陰，遠持事狀，請記以文。余聞佛書以道德為圓通寺之圓通，道德所證之果也。繼繼於百世之下者，苟知道德之可從，則圓通未嘗不久且大矣。余何言哉？

資善寺

在嘉定縣城東隅，元至大四年建。

西隱寺

在嘉定縣西北隅清境塘，元泰定元年建。

積善寺

在嘉定縣晏海門內，舊在觀潮門外，明洪武十一年刱永樂十二年改建於此。

昭慶寺

在縣觀潮門內，宋昭慶間建故名。

護國寺

在縣合浦門外，梁天監間建宋天禧中賜額。

東林圓照寺

在嘉定縣東十八里楊涇東六都。

興聖寺

在嘉定縣月浦，宋紹興元年建，十八年賜額。

保安寺

在嘉定縣東四十五里沙浦，梁天監中恒智禪師遊此，聞蘆葦中有猛獸，因趺坐經旬，有老叟饋食，見二虎馴狎左右，里人建菴居之。宋嘉定中改為寺。

留光寺

在嘉定縣澄江門外一里，舊在澄江門內，明正德間改為書院，僧方珪重建寺於此。

集慶寺

在嘉定縣南三里，元至正四年建。

雲翔寺

在嘉定縣十二都，舊名南翔寺，國朝康熙三十九年聖祖御書雲翔寺匾額。

(附)〔明，王世貞：記〕

去嘉定縣之南二十里而遙，蓋有南翔寺云寺。所以稱南翔者，當梁天監間，有異僧德齊止錫其地，規為阿蘭若，甫決筮，而雙鶴依之。晨起放鶴，鶴往之方必有客至，至則為檀越布德其地，委輸若神，不日而成上剎，以雄麗冠東南。德公化去，亡幾，鶴亦望南而翔，不復返。垂五百年而為後，唐之開成寺且圮矣。復有異僧行齊者止錫如德公，乃鶴復依之行。公感其事，為大眾說法，而有莫少卿者，盡捐其橐縡而拓飾之，雄麗踰於舊觀。行公戲謂鶴：吾事畢矣，恣汝所往。鶴應聲盤舞，遂亦望南而翔不復返。其語留珠林中甚著。至宋紹聖中，天子知之，遂賜寺額曰南翔。及明正統中而大圮，司空周忱氏過而慨之，以邑賦之，羨粟侶而諸善知識和焉。其觀遂復，故至萬歷。初則益大圮勢，且及像像亦多損剝。寺僧彷徨歎曰：乘軒者，原原生不乏面不及一鶴耶？我則不德不能若二齊公，誰慨然為莫少和哉？於是稍有應者。而諸歙中獨有一善知識，為任良佑氏，具資金五千常汎大河，而遇風以舟，免歸德於河金龍之神，而捐千金之橐新其廟矣。而嘆曰：是神也，尚不能不賴如來之力，以號大鳥喙，而我敢忘所自挺身出任其費計可中金二千，曰：我去橐之半，不至凍餒妻子也。蓋不及歲而大。雄氏之宇，煥

然一新，佛及菩薩、阿羅漢、天王諸像，皆奕奕神采生動，瞻者肅然。僧自重等不勝感稽首來謁余請為次序其事矣。任氏者，苟不住色而行布施，則固初祖之所許，而我大雄之深歎者也。余故筆之以我詔來者。

萬壽寺

在南翔寺東一里，元大德初建。

萬安寺

在嘉定縣南二十六里萬壽寺西新華浦。

淨信寺

在嘉定縣東南三十六里月浦，宋寶慶間建。

保清寺

在嘉定縣東四十五里大塲，北宋淳祐三年建。

永壽寺

在嘉定縣東南三十六里葑村塘舊在錢溪東，北宋咸淳中賜額，延祐二年移置於此。

頓悟寺

在嘉定縣東南四十五里在瀘涇，元元貞元年建。

法界寺

在嘉定縣東南四十五里大塲，北宋嘉定中建。

寶華寺

在嘉定縣東南四十八里大塲鎮，宋咸淳間建。

如寺

在嘉定縣東南五十里桃樹浦，宋嘉定中建。

保寧寺

在嘉定縣東南六十二里江灣石，晉天福三年建，後周廣順二年賜額。

法昌寺

在嘉定縣東南七十五里清浦舊鎮，宋淳熙十六年建。

崇福寺

在嘉定縣東南七十二里江灣鎮東，又名天樂寺。宋開寶八年建。

廣福普慧寺

在嘉定縣東南二十四里廣福鎮，元天歷元年建。

方泰寺

在嘉定縣西南十八里沙堙，梁天監二年建，唐大中三年賜額，後錢武肅王重建。

菩提寺

在嘉定縣西南二十五里安亭鎮，孫吳赤烏二年建，梁天監二年改建，後唐清泰間名唐興寺，宋開寶間改賜今額。

羅漢寺

在嘉定縣西南三十六里，宋建炎間建。

褒忠寺

在嘉定縣東北二十四里蕭涇，宋乾道中建。

吳興寺

在嘉定縣西十四里，梁天監十年建。

皇慶寺

在嘉定縣北三里，元至大四年建。

延禧萬壽觀

在州東北沙頭鎮登津橋，元延祐五年建。

際菴

在嘉定縣西南隅，元泰定三年建。

永慶菴

在嘉定縣北二十四里雙塘，梁天監二年建。

普福宮

在州北雙鳳鎮，元至元乙酉建，內有仙官祠，產玉芝一本，四十二莖，改名芝祠，今廢。

天妃宮

在崇明縣西關外施翹河，宋元祐崇祀於閩，元漕運著靈，加封天妃神號，皇慶後歲賚香幡，下漕司祭之，明洪武改封聖妃，永樂七年復今號寶幡。諭祭勅主水宮，春秋崇祀。

集仙宮

在嘉定縣治二圖，宋嘉定十七年建。

龍王廟

在崇明縣西關外長沙，向建城中城隍廟右，以西海坍迫，康熙三年移建天妃宮北。

靈隱道院

在州城南隅，俗稱南道院，元大德三年建。

文昌道院

梓潼廟在州城儒學東，明宣德七年建。

延道院

在州沙頭鎮舊在塗松市，元至正丙子移今所。

靈道院

在州北直塘市。

崇道院

在崇明縣東北隅，宋寶慶三年建，延祐三年山門產紫芝。

法華塔院

在嘉定縣登龍橋南，宋開禧中建，元至大元年重修。

三教堂

在嘉定縣城西北隅，元至順元年建。

海州

大悲寺

在州治西街北，宋嘉祐三年創建。

興國寺

在州巨平山東北，唐元和二十年建。

佛陀寺

在州大伊山前，宋景定元年建。

古佛寺

在州大伊山後，宋皇祐二年建。

重光寺

在贛榆縣治南一里許，宋元祐五年建。

興國寺

在贛榆縣治北三十里。

洪祖寺

縣治西南三十里。

聖福寺

在縣南二十里。

招德寺

在沭陽縣治東五里，元大德二年建。

洪福寺

去沭陽縣治八十里。

元妙觀

在州舊城西南，唐開化三年建。

祥雲觀

在州巨平山，常有白雲出其上，故名。

三仙觀

在州清風頂。

彩雲觀

在州南山紫竹菴東半里，明天啟元年建。

祐德觀

在贛榆縣治西一里。

紫陽觀

在沭陽縣治南半里許，宋時創建。

重光塔院

在贛榆縣治西南三里。

通州

天寧寺

在州西北，唐咸通中建，名光孝，明天順改今名。

廣教寺

在州治南十八里當狼山之陽，唐總章二年建，在江中山上。昔人有詩曰：飛來靈鷲嶺，化作寶陀山。山前後乃江海相接處。舟出三山間，水湍礙石，率多覆溺者，有僧率其徒操舟以護之，舟免觸石之患，故有慈航之名。近年江水南徙，山之前後皆為陸田。後人有詩曰：昔年航底浪，今日馬蹄沙。皆紀實也。

興國寺

在州南門外東，俗呼東寺，宋乾道二年建。

興化寺

在州治南澄江門外，宋乾道間建。

廣惠寺

在州利河鎮，又一在西成鄉，俱唐咸通中建。

法寶寺

在州白蒲鎮，宋至和中建。

豐利寺

在州西北四十里，宋隆興中建。

千佛寺

在州東門，明萬歷中建。

廣福寺

在如皋縣治西，北唐貞觀中建，今為祝釐之所。

中禪寺

在如皋縣治東北，唐大中間建，中有玉涓井。

定惠寺

在縣治東南，宋天禧中建。

海月寺

在縣西北。

廣福寺

在泰興縣治東南，唐光化三年建。

慶雲寺

在縣城南，宋咸平年建

福惠寺

在泰興縣黃橋鎮，宋天聖四年建。

壽聖寺

在泰興縣口岸鎮，宋淳熙十年建。

來方寺

在泰興縣古溪，宋嘉祐二年建。

建安寺

在泰興縣，梁天監四年建，江水坍沒，今遷大西門郭家莊南，改名靈雲菴。

佑聖觀

在州餘東鎮，明正統中建。

元妙觀

在州東南，宋寶慶二年建，名天慶觀，元至正壬子改今名。

籍仙觀

在州南門外教場西，周顯德間建。

靈威觀

在如皐縣西北。

延佑觀

在泰興縣東南，唐永徽五年建。

萬壽觀

在泰興縣東南，唐開元四年建。

放生菴

在泰興縣北門城外，明萬歷間建。

法輪菴

在泰興縣小西門外葫蘆巷，國朝順治六年建。

永福菴

在泰興縣官沙殿東，順治六年建。

竹隱菴

在泰興縣口岸鎮。

天妃宮

在州西南，明洪武間建，康熙三年附建育嬰堂。

普陀別院

在州軍山頂，明末建。

伏海院

在如皐縣治西北，明隆慶六年僧德葵建。

江南通志卷四十六終

輿地志　寺觀(五)(安、徽、寧、池四府)

安慶府

雙蓮寺

在府城內阜民坊，宋范文虎捨宅為之，內產雙青蓮，因以名寺。國朝康熙五十八年，按察使朱作鼎重修。

萬壽寺

元建，在府城內，與雙蓮、天寧、太平、迎江為五大寺。

天寧寺

有二：一在府城內，宋建，今縣學舊基，明正德間移建忠節坊；一在潛山縣舒臺，亦宋建。

三祖寺

在府城內朝天坊，原名菩提菴。隋開皇間璨祖卓錫於此。歷三祖，遂改菴為寺。明嘉靖間重修。

太平興國寺

府西正觀門外萬松山，元建，明洪武間修，國朝康熙八年拓舊制增建。

迎江寺

在府東樅陽門外，明隆慶間建萬佛塔，有光宗御書護國永昌禪寺，特建宸翰樓貯之。

三城寺　禪龕寺　宣團寺

俱六朝宋建

古塘寺

元建，明重修。

以上懷寧涤水鄉。

延壽寺　雙城寺　四武寺

俱宋建。

法雨寺

梁建

原浦寺

明建。

以上懷寧大豐鄉。

木榴寺

唐建

文殊寺

普澤寺

今名煖水寺。

西畬寺

俱宋建。

以上懷寧受泉鄉。

平山寺　植福寺

俱宋建。

長櫟寺

元建。

以上懷寧堯年鄉。

寶福寺　三聖寺　洪山寺　車軸寺　梅城寺　三鴉寺

俱宋建。

以上懷寧欽化鄉。

白龍寺　靈泉寺

淨明寺

俱宋建。

紹聖寺　乾元寺　顯能寺

俱元建。

以上懷寧潛岳，鄉洪武間俱重修。

大寧寺

在桐城縣東城，宋建於縣西，明洪武間徙此。

法蕭寺

縣東三十里有昭明太子祠，唐宣宗書額。

桐溪寺

縣東三十里雙河坂，明建。

華嚴寺

縣東九十里，浮山寺，宋遠錄禪師道場，與歐陽修因棋說法處。

靈山寺

縣東百二十里，宋建

柳子寺

縣東柳峯山，明建。

白雲寺

宋白雲禪師道塲，有青鳥來聽說法，在縣東九十里。

禪智寺

縣東黃蘗嶺，明建。

石屋寺

在縣東百里，晉建，裴仙修煉在此。寺有十景，曰：玉洞長春、石屋勝蹟、臼驢化米、黑虎巡山、金雞啼月、獅子卧雲、石鼓轟雷、仙人棋局、烏鵲候客、石柱仙題。

四望寺

在縣東周家潭，宋建。

赤城寺

在縣東南楊樹灣，明建。

青山寺

在小龍山。

永利寺

在樅陽鎮，明初建。

五印寺

在縣南城外，明萬歷中建。

資福寺

在縣南三十里。

梅溪寺

縣南九十里。

茂林寺

在縣南黃陂坂，俱宋建，此寺有飛來古鐘。

勝因寺

舊址在縣北二里投子山，唐大同禪師、宋義清禪師道場，明嘉靖年間廢，國朝雍正十二年奉旨重建。

谷林寺

在縣北魯衹山，舊名清泉寺，明建，國朝康熙四十六年勅賜今額。

龍門寺

在縣麻山，宋清遠禪師建，有十二景，曰：駐馬坡、白龍潭、雨珠巖、日月巖、天方池、元武石、羅漢峯、獅子山、古籐洞、丹書峽、龍門瀑布。

以上桐城縣。

延壽寺

在潛山縣東二十里，宋建。

時思寺

縣東四十里，元建。

大通寺

縣東八十里，宋建。

清凉寺

縣南五里。

永明寺

縣南十五里，俱宋建。

興化寺

縣西同安橋，宋建。

百丈寺

縣西三十里，晉建。

太平寺

在縣北太平山，為五祖演禪師、佛眼、佛鑑、佛果道場，晉咸和中建。

山谷寺

在縣北十五里，舊名乾元寺，梁僧寶誌卓錫之地。宋太宗時，有舒民柯萼遇老僧住萬歲山，指古松下，掘得石篆，乃誌公記聖祚綿遠之文。進之朝，名瑞石，遣使致謝，謚曰寶公，賜號道林覺禪師。東北隅有第三祖璨大師塔，又有舍利塔，唐太宗賜號覺寂。至今莓苔不茁，鳥雀不棲。歲有龍來洗塔，雷電晦冥，則龍爪悉見，黃魯直愛此，以寺名自號。

天柱寺

在縣北清朝鄉，唐開元間崇慧禪師開山。乾元間勅賜天柱寺，上有漢武帝廻龍橋、昭明太子閣、崇慧講經石、入定石、玉鏡池；又有瀑布，聲如鐘；功德水，能療人疾。

佛光寺

縣北四十里，明萬歷中勅建，賜藏經。左有鸚歌菴，其石苔蘚，皆綠色，形肖鸚鵡，俗呼為鸚歌石。右有相見庵，相傳兩祖師相見處。

古佛寺

縣北百二十里，西峯寺，宋建。

彰法寺

縣北七里宋建。

以上潛山縣。

覺巖寺

在太湖縣東，唐牧菴祖師建。

四面寺

在縣東四面皆山，唐法智禪師建，宣宗嘗遊此，其下有洞通龍山嵓。

海會寺

縣東北白雲山麓，宋建，題額曰淮西第三禪剎。

石羊寺

縣南三十里，宋建。

乘寺

縣西南，唐栲栳禪師建，今存塔。

南山寺

縣西南十五里，宋伏虎禪師建。

彌陀寺

縣西百九十里，唐建。

龍門寺

縣西龍門山，宋佛眼禪師建。

二祖寺

縣北百二十里，有二祖慧可遺蹟。

佛圖寺

縣北四十里，佛圖澄建，有石塔。

以上太湖縣。

東禪寺

在宿松縣城內，唐天寶間建，相傳神秀禪師出家雙峯東山寺，為五祖所器重，後至宿松，曰：吾紹東山之禪開法於此，故名。

福昌寺

縣東孚玉山，唐建。

柘林寺

縣東八十里唐建。

資福寺

縣東十五里，北山精舍，唐建。

寶相寺

縣東臨白馬河，亦曰白馬寺。相傳三祖璨大師建。

月山寺

縣東三十里，宋建，山形如月寺，旁皆[林/耘]竹。

報恩寺

縣東南十五里，宋建。

忠節寺

縣東南五十里，晉遠公建。

南臺寺

縣南三里，唐建

祖堂寺

縣西十五里，宋建。

燃燈寺

縣西三十里，唐金二祖師建，有金像飛來佛。

大梵寺

縣西四十里，唐建。

龍山寺

縣西北十三里，梁建。

龍王寺

在縣北，唐五祖大滿禪師建，初五祖開法東山，有龍化為童子，侍聽法音，因名龍王寺。

東林寺

在西源山，晉永和初建，唐貞觀間護法祖師重建，有古塔、石船、梅坪、蓮池、合掌石、虎溪橋、挂錫樹、飛翠巖諸勝。

西林寺

縣北三十五里，晉永和九年祐祖禪師建。

法華寺

縣北五十里全舉禪師道塲，有昭明太子分經臺、法華亭、獅子石、仙人跡、洗米池諸勝。

妙勝寺

縣北二十里，宋建。

以上宿松縣。

青林寺

在望江縣治，北宋建。國朝康熙七年重修。

土岡寺

在望江縣北三十里，宋建。

張山寺

縣北六十里，宋建。

武洲寺

縣北三十五里，宋建。

龍山寺

縣北七十里，唐建。

妙光寺

縣北八十里，梁建。

十里寺

縣西北十里。

永思寺

縣西北四十里。

法華寺

縣西北七十里，俱宋建。

南臺寺

縣西五十里，宋建，有放生池。

褒隱寺

縣西七十里，唐寶慶二年為漢隱梅福建。

菩提寺

縣東二十里，宋建。

大慈寺

縣東北十五里，唐建。

崇慧寺

縣翔鳳門外，明初建。

以上望江縣。

佑聖觀

府城便民倉西。

源觀

懷寧景定坊，明建

靈源觀

懷寧縣受泉鄉。

元妙觀

太湖縣治，北魏左慈建，明末寇焚。

靈泉觀

宿松縣學西，梁天監二年，匡阜人救民疫，插劒得泉，飲之立愈，遂以名觀。

靈佑觀

宿松縣東荊橋。

元觀

縣東五十里俱，梁建。

紫雲觀

宿松縣北三十里，明初建。

寶善菴

在府城輯睦坊，宋崇寧間建，明海瓚禪師緘關習靜刺血書經之處。

清凉菴

府北門外野螺橋。

水雲菴

在府樅陽門外。國朝順治壬辰重建，午日競渡，遊者集此。

廻翔庵

在府集賢門外，灰心禪師留偈示寂葬此，其塚不壘自高。

止水菴

府大龍灣止水，性源禪師住此。

墨雨菴

在府釋迦坂，初名普濟，元至正間從水浮香逆流至瀼河，土人刻作龍像奉之，改名墨雨，旱則禱雨輒應。

龍池菴

在懷寧縣受泉鄉，嶺頭銅像鐵瓦，有吼雲峯、薜蘿堦、靈芝石、一松亭、躍龍池諸勝。

太霞宮

桐城縣西城外，晉裴、阮、郭三仙遊此，邑人見彩霞燭天，因祀之，稱為太霞福地。元至正五年建宮，明季燬。

源宮

潛山縣北山谷寺左，唐天寶間明皇夢九天司命君現于天柱山，乃置祠宇。有二白鹿現，號曰白鹿洞。洞東有香土，色如金，號香泥洞，金殿基在洞之上，至宋為靈仙觀。徽宗御書萬壽宮，後又名源萬壽宮。

天祚宮

在源宮右，宋開寶間建，崇寧中賜名天休觀。宣和改作宮，有九龍井，飛龍泉，瀑布、噴雪二亭，亭久圮。

龍山宮

太湖縣北三里龍山，祀老子。

徽州府

天寧萬壽寺

在府城北，舊名護國天王院，一名報恩光孝院，唐政和八年改今名。

太平興國寺

府城練水西，唐至德二年建，名興唐寺。宋太平興國中改額，寺有戒壇。宋制聖誕日開壇為沙彌，受三百六十戒部，給戒帖。別院二十有四，今存其十。中皐曰應夢羅漢院，唐僧貫休為寺僧，清瀾畫十六梵像，後取入禁中，帝夢歙僧十五六輩求歸，因復送入院。西山之半，曰五明院、曰福聖院，雪竇禪師出家處。又有曰經藏院、曰淨名、曰妙法、曰如意、曰等覺，山左曰長慶，前曰古塔七級院。

開化寺

在府西，唐天祐元年號十方院。宋大中祥符元年勅改名。

寶相寺

府東問政山鐘樓峯下，唐光化間建，宋大中祥符間賜額昭應禪院。後遷城內，明正德間重建今處。城陽寺舊在隔溪面城陽山，唐景福中建，宋宣和間燬，改建長壽鄉。

楊干寺

在府通德鄉豐樂里，宋丞相程元鳳建。

任公寺

在府寧泰鄉，有富資水，梁太守任昉愛之，因名。

傍溪寺

舊在府長樂鄉銅山里，宋大中祥符元年建，紹興中徙烏聯山。

資福寺

在府明德鄉，五代吳天祐七年建。

大中祥符寺

在黃山唐開元間志滿禪師建，宋改今名。

松谷寺

在黃山張人居此。松谷，其別號也，今為寺額。

慈光寺

在黃山朱砂峯下，舊稱朱砂菴，明萬歷間賜今額。國朝康熙丙午重修。

翠微寺

在黃山翠微峯麓，唐中和二年建。

南源古寺

在府長陔，唐太和三年建，祀梁武帝寶誌，有古碑存寺後。五峯插天，前有山，三瀑布匯為澤，名鉢盂津。有燕石崖，朱子讀書寺中，手書「新安大好山水」六字，鐫于石壁。

普滿禪寺

在休寧縣忠孝鄉，唐咸通六年建，名報國禪院，宋大中祥符元年改今名。

建初寺

在忠孝鄉，唐咸通九年建，名崇法寺，宋開寶九年勅賜今名。

萬安寺

在長汀里，唐建。

方興寺

在方溪里，唐貞觀間建於孫祈，咸通十四年徙此。

嘉祥寺

舊在忠孝鄉，唐光化間建，宋徙雲峯山。

月溪寺

在休寧二十七都，唐建。

普照寺

在三十三都，宋建。

陽山寺

在陽邨五代吳天祐七年賜額。

千秋寺

在隆阜唐建。

以上休寧縣。

萬壽寺

在婺源縣西，唐乾符間建，名智林禪院，元延祐年改今額。

普濟寺

在縣東，唐建。

高峯寺

在縣二十一都。

開化寺

在五都，俱宋建。

黃連寺

在五都，唐建。

香嚴寺

在閶山，宋建。

靈山寺

在三十四都。

山房寺

在四十三都，俱唐建。

福山寺

在三十六都，宋熙寧間建，明湛若水與門人方純仁等講學其間。

資福寺

在五十都，唐太和間建。

以上婺源縣。

十王寺

在祁門縣城南，宋大中祥符中賜額曰悟法寺，有十二院，此其一也。

靈泉寺

在八都，唐乾寧四年建，寺前有水由石中出，春夏不盈，秋冬不涸，味甘而色潔，飲病者輒愈，因以名寺。

貴溪寺

在十二都。

西峯寺

在上元山，俱唐建。

重興寺

在西山阿，五代吳天祐間建。

青蘿寺

在青蘿巖，唐大歷間建。

以上祁門縣。

廣安寺

在黟縣北，梁建，名永樂寺。宋大中祥符間改今名。

梓路寺

在順仁鄉，唐會昌三年建。

以上黟縣。

普照寺

在績溪縣石鏡山，宋治平元年建。

藥師寺

在新安鄉，唐天祐間建。

覺乘寺

舊名釋迦寺，明洪武初改今額。

太平寺

在縣南新合里，舊名華嚴院，明洪武初改今名。

清隱寺

在楊山鄉，舊名高峯寺，宋治平初改今名。

盧山寺

在楊山鄉，宋為廣福院，明洪武初改今名。

廣福寺

在遵化鄉，舊名石門院，宋隆興中改今名。

大佛寺

在縣文峯右，有藏經全部。

靈鷲寺

在新榮鄉，舊名幽山院，宋治平元年改今名。

香蓋寺

在縣西八十里。

以上績溪縣。

天慶觀

在府西，宋大中祥符元年以正月三日天書降辰為天慶節，詔東京建玉清昭應宮，天下置天慶觀。

乾明觀

在府城，唐建，名櫺星觀，宋太平興國六年以誕聖日為乾明節，勅改今名，理宗書玉樞之府四字于觀。

紫陽觀

在紫陽山本許君祠，宋天聖二年勅賜觀額。

興道觀

在問政山，唐建，號問政山房。宋天禧四年勅改今名。紹興中詔以御書黃庭經、內景經及臨魏晉六朝唐人書，凡十卷，藏於山。

萬山觀

在府城東門，壁有洞賓遺像。

浮邱觀

在黃山浮邱峯下，唐燬，故址猶存，祈水旱多應。

仙都觀

在黃山仙都峯下。

崇壽觀

在休寧縣西。

紫虛觀

在婺源縣北，南唐保大間建，名棲觀，宋政和四年改今名，明嘉靖間改建西門灣，國朝順治間重建。

天仙觀

在婺源縣西，宋建。

朝宗觀

在婺源天井山，元建。

洞元觀

在祁門縣祁山麓，相傳漢梅鋗故宅。唐大歷間建，初名龍潭，宋乾德間改今名。

龍興觀

在祁門縣不老山，宋乾道間賜額。

迎恩觀

在黟縣西，舊名因道院，明成化間移建縣南岡，改今名。

靈虛觀

在黟縣西南，舊名洞靈，宋崇寧四年勅改今名。元豐中，常有雲氣覆其上，得天尊像於石巖之側。

白鶴觀

在績溪縣北門，宋建。

紫極宮

舊在府城，南宋紹興元年移巖鎮南山，人章夢符居此，凡禱輒應。

許仙宮

在府南山，許宣平修處，南山道院，宋建炎中改今名。

太素宮

在休寧齊雲岩，明嘉靖中賜額。

常清宮

在休寧縣江潭，宋淳祐間賜額。

擲鉢禪院

在府黃山鉢盂峯下，明萬歷間建。

壽聖院

在祁門五都，舊名珠溪資福院，宋大中祥符間勅改今名。

靄山院

在黟縣新政鄉明德里，唐大中三年建，宋宣和間方寇至寺，策馬不前，遂引退。

延慶院

在黟縣新政鄉漁亭里，唐大中三年建，名阜口院，宋大中祥符間改今名。

寧國府

景德寺

在府北陵陽峯上，晉時名永安，唐初名大雲，開元中改額開元，宋景德中更今名，殿後有鐵佛一座，北面有多寶塔。

法雲寺

在府西行廊山，梁杯渡禪師建，舊名興雲，宋治平中改今額，山有杯渡巖，有梁武帝及師像。

三天寺

在府東南稽亭山，舊名妙顯，隋扶風禪師智琰栖息處，開皇間詔刺史楊榮建勅近寺居民五十戶充灑掃，鄭辨志為碑銘。宋治平中賜額壽昌，紹興末改今額，寺左有三洞天。

寶覺寺

有二，俱在城北。東寶覺，隋仁壽中建，宋大中祥符間賜額。西寶覺，宋時建。

羅漢寺

有二。城東三十里曰上羅漢寺，唐貞觀間建；城東三十五里曰下羅漢寺，宋乾道中建。

乾明寺

在府東北，舊名福田，唐咸通中刺史杜宣猷請額，崔龜從撰碑。

空相寺

在府北水陽鎮，舊名白龍院，相傳白龍見於幡竿，故名。

廣教寺

在府北敬亭山之南，唐刺史裴休建，殿前有千佛閣、慈氏寶閣，相傳其材皆蘿松，黃蘗禪師募之安南。寺後有金雞井，材從井出。宋太祖賜御書百二十卷，山門有浮屠雙峙，一名雙墖寺。

石盎寺

在敬亭山旁。

興國寺

在府北門外，舊名延慶，唐咸通中建，有木浮屠，因號木塔寺。

雲山寺

在湖北山。

勝果寺

在黃池鎮。

能仁寺

在府西四十里，俱唐建。

永慶寺

在府東北，舊名保壽，唐刺史臺濛捨宅建，宋太平興國賜額，郡邑迎春於此。

廣法寺

在府城南，晉天福元年建。

大覺寺

有二。一在府城北九十里，南唐保大中建舊名崇善，宋紹興中改今額一，在城北八十里。宋紹興中建，城山寺，在府城南七十里，舊名嘉福院。宋開寶中，僧可勛作庵曰卧雲。崇寧中改今額。

惠照寺

在府城東，隋膠禪師道場，宋治平中建。

治平寺

在府城東。

高山寺

府南俱宋治平中建。

延壽寺

在黃池鎮。

法華寺

在府北俱宋建。

柏山寺

在府南宋建國朝，康熙二年修。

柏槐寺

在柏槐山，宋嘉熙中建。

天寧寺

在府西明天啓元年建掘得石小獅子二小石碑，一上書古天寧寺四字，因仍其名。

峽石寺

在府城北國朝順治三年重建。又古峽石寺久廢宋林逋有游峽石寺，詩燈驚獨鳥迴，晴塢鐘送，遙帆落晚。江邑人梅超中等，尋求

古蹟，因復其額。

興教寺

在寧國縣東七十里舊名寧化院，宋治平中賜額。

行香寺

在縣東八十里，宋端平間賜額。

廣濟寺

在縣南四十里，唐天祐中為平山院，南唐昇元中徙建聖龍山下。

崇因寺

縣南四十里。梁開平初建，宋治平中賜額。

崇福寺

在縣南六十里，唐天祐中建一，名沿山寺。

信相寺

縣南八十里，南唐保大中建，宋大中祥符間賜額。

宣梵寺

縣南九十里，舊名谷林，宋元祐賜今額。

靈巖寺

縣西三十里，唐貞元中建。

寶雲寺

在縣西四十里，唐會昌中建，宋治平中賜額。

彌勒寺

縣西四十里，宋治平中賜額，山頂有井，號天井。

香蓋寺

縣西八十里，唐建。

寶勝寺

縣西八十里，宋開寶間賜額。

吉祥寺

在縣西九十里，宋治平中建，山前有羅漢潭，後有臥佛石像。

崇果寺

在縣西一百十里，唐貞觀中建，寺前有石鏡，羅漢竹一十八竿，每一笋生，則一竿枯竹，下有龍潭。

教忠寺

在縣西北，宋寶祐間勅賜參知政事饒虎臣為功德寺。

延慶寺

在縣北三十里，宋治平初賜額。

以上寧國縣。

大安寺

在涇縣治北，晉建，明末重修。

報恩寺

縣東六十里城，山嶺有十八景，唐至德間建，宋政和中造浮屠七級。

妙相寺

縣東六十里，舊為軒干寺，宋崇寧間更今名。

定業寺

縣東南石鼓山，舊為僧伽菴，宋靖康間改今名。

萬壽寺

縣南五里，宋太平興國中建。

龍雲寺

縣南七十里舊名寶光菴，宋崇寧間更今名。

藍山寺

縣西南六十里，舊名永安寺。

大寧寺

縣西南四十里古猷州廢址，舊為伏虎禪師道場，宋改今名。

妙明寺

縣西南烏龍山，宋紹聖間建。

水西首寺

西方院，與寶勝、崇慶並在水西，唐上元中建，寺後白雲泉在半山間，有澗水出焉。又有東峯亭，亭前瞰賞溪登覽最勝。唐乾寧二年為白雲院。

寶勝寺

在縣西，舊名水西寺，宋太平興國中建，名五松院，賜御篆。元豐五年改名寶勝。

崇慶寺

在縣西，南齊永平元年建，名凌巖，唐上元初改天宮水西寺，大中時相國裴休重建，黃蘗禪師住持。宋太平興國賜今名，凡十四院，其最勝者曰華嚴院，橫跨兩山，廊廡皆閣，道泉流其下。

陵巖寺

在縣西七十五里，隋建。

巖巃寺

縣北二十五里，宋開寶中建。

顯明寺

縣東北三十里，舊名永安寺，宋大中祥符間改今額。

以上涇縣。

松山寺

在太平縣南二十里，宋紹興中賜額。

廣福寺

縣西南四十五里西鄉，舊名羅漢寺，宋太平興國時額曰聖壽，乾道中改今名。

翠微寺

縣西南六十里，唐中和二年為麻衣禪師道場。

蘭若寺

縣西二十五里東鄉。

如寺

縣西六十里長壽鄉舊名陵陽院。宋太平興國五年，勅改今額。

重興寺

在縣北，舊名碧雲菴，宋紹興賜額。

興國寺

在縣北，初為泗洲堂，又名圓覺菴。宋紹興中賜額。

廣仁寺

在縣北龍門鄉，舊名安仁院，唐天祐中李鐸所施宅也。

以上太平縣。

護國寺

在旌德縣東門外，陳貞明元年建。

靈台瑜珈寺

縣東三十里，宋紹興中建

資福寺

縣東南梓山下，宋開寶中建，又名梓山瑜珈寺。

會勝寺

縣北柳山鄉，宋太平興國建。

多寶寺

縣西六十里，唐光化初建，宋治平中賜額。

延壽寺　深塢寺

俱在縣北四十里，唐咸通中建。

瑞蓮寺

縣北二十五里，唐乾符中建，時產碧蓮，故名。

法華寺

縣北太平鄉。

福田寺

縣北十八里，俱宋紹興中建。

以上旌德縣。

崇教寺

在南陵縣東，唐正源禪師建，今為習儀所。

柏林寺

縣東十五里，梁大通年建。

靈巖寺

縣東五十里，唐貞觀二年金地藏建。

靈山寺

縣西朗陵峯下，諸峯攢簇，泉溪縈繞。梁天監元年杯渡禪師建。

隱靜寺

縣西三十里，唐建。

靜林寺

縣西牧沖清規山，元時名清居院。

資福寺

縣西六十里，舊名吉祥，明洪武年建。

郭城寺

縣北五十里，舊名普化，唐乾符間建。

開化寺

縣北唐為安賢寺。

以上南陵縣。

元妙觀

唐為紫極宮，宋大中祥符中改名天慶，舊在城東南，紹興中徙建府西南鰲峯上，元大德中更今名。

冲妙觀

在府東麻姑山之西，相傳麻姑修煉處。初為洞仙觀，宋重和元年改今額。

符觀

在府北符裏鎮。

靈應觀

在敬亭山敏應廟西，宋重和元年賜額。

青華觀　顯觀

俱在寧國縣，宋紹興中建。

宣陽觀

在涇縣東隅，宋隆興中建。

九龍觀

在太平縣西涇陽鄉，舊傳漢永平九年，地湧九泉，因穿九井。唐開平嘗為僧舍，宋政和勅改今名。

崇貞觀

在旌德縣西門。

青華觀

旌德縣棲山，宋乾道中建

承天觀

南陵縣東南，宋淳熙四年建。國朝順治八年增修。

天齊觀

在南陵縣東南，明正統間建。

翠雲菴

府北敬亭山，唐大中二年，裴休建廣教寺，因卜靜室於此。

松隱菴　萬松菴

俱在府城，東宋咸淳中建。

清隱菴

府城東六十里，元至正中建。

蓮池菴

府城東雞足山，明萬歷中建。

清溪菴

在府響山潭國朝康熙五年，郡守龔鯤同紳士及僧元隱捐資買河，禁絕漁釣，永為放生池，菴僧歲輸河稅。

覺慈禪院

在涇縣西昆山，宋治平中賜額，院前有龍潭，飛泉迸溢，每歲旱祈禱於此。

池州府

景德寺

舊在府治北，唐貞觀中建，名祝聖寺，宋景德中改今名。明隆慶間移置毓秀門內，以寺基立府學。

太平寺

舊在府治西街，唐林泉寺地。宋太平興國中建，明嘉靖間徙建於景德寺右，湛若水有記。

乾明寺

在府城西笠山，唐建，一曰西禪院。宋改光孝寺。有鐵佛高二丈餘，紹興二十一年鑄，又稱鐵佛禪院。

湖心寺

在府東相公墩，明萬歷中移乾明寺佛堂材建，國朝順治初重修。

齊山寺

在府城南齊山之陽，蕉筆巖前，本宋延慶寺，紹興間移建山麓，名觀音寺。明天順中重修，易今名。

永明寺

在府城南新城山，宋淳熙間建。

雲光寺　悟寺

俱在府城，南宋嘉祐間建。

棲寺

在府西南檀村，唐建。

上雲寺

府南九十里，宋理宗時之西峯殿院也。相傳西峯聖者挂錫於此。

興福寺

府南八十里，宋乾道間建。

白雲寺

府南百里，唐建，宋大觀間修。

植福寺

府西南五十里，宋景定中建。

感鐘寺

府西南大雄山，相傳宋雍熙中，有鐘飛至山巔，遂建此寺。國朝順治初重建。

嘉祐寺

在府西和龍山，唐為妙定守訥禪師道場，名靈慶院，宋改為嘉祐寺，有碑。

南泉寺

府西南泉山，唐貞元十一年普願禪師創寺於山，太和中賜額南泉承恩寺，普願塔尚存。

萬壽寺

府西南魯祖山，為魯祖禪師道場，宋乾道三年建。

寶勝寺

在柏巖山，唐建。

清泉寺

唐建。

常安寺

府城東二十里，宋淳熙間建。

布金寺　慈蔭寺

俱在府楓林山，唐永泰間建。

化城寺

在青陽縣九華山，晉隆安五年杯渡禪師創寺於此，名九華。唐至德中，金地藏自新羅至此，閔讓和捨地築寺居之。建中初，刺史張巖奏定寺名曰化城，國朝康熙四十四年重修，御書九華聖境匾額。

無相寺

在九華山頭陀嶺下，唐開元初建王季友故宅也。宋治平中賜今額。

廣勝寺

在九華山觀音巖，廣修院。宋移雪潭之側，寺前有壽字石。

崇聖寺

在靈鶴山前，南唐保大間建，光啓中改圓照寺。宋大中祥符中改今名。

九子寺

在蓮花峯之側，廣化院。其麓有翠羽池，唐李照象書堂在焉。

福海寺

在碧雲峯側，舊名景福，唐建，宋治平初改賜今額。寺內有壽松寺，前卧牛石寺，西七布泉，瀑分七道注下。

廣福寺

在覆甌峯下，南唐名應天院，又改為徵賢寺，宋改今名移山上。

淨信寺

在縣黃匏城下，古碧雲菴，為九華山東第一名勝。

淨居寺

在獅子峯之下，舊在雙石巖。宋大中祥符元年，僧雲林啓建，治平中賜額曰清流峭壁，層巒幽窈。

翠峯寺

在九華山滴翠峯下，天柱庵。唐末從天柱峯徙此。宋乾道中，余志源居此，自稱翠峯，因以名寺。

天臺寺

在天臺峯之下九十九峯最高處。頂刻雲峽二字。

延壽寺

縣西四十里，唐貞觀間建，宋改今名。

崇壽寺

在龜山南，唐昇元間建，西有泉曰靈源，蔣之奇題。

聖泉寺

在縣魁山下，宋治平元年建，寶慶中賜額，泉在寺後石崖下，號無底泉，試之，僅二丈，水極清駛，中產五色石。

圓寂寺

在縣拾寶巖，本甘贄故宅，梁天監二年建，為伏虎禪師道場。宋太平興國五年賜額。

妙峯寺

縣東靈巖山，唐乾符三年建，宋治平初賜額。

永留寺

縣東聖子山，宋淳熙中建。

壽安寺

縣東北石壁山，唐咸通五年建，宋治平中賜額。

妙音寺

縣東，北宋太平興國中賜額。

戒香寺

在縣十八都，唐元和間建，宋大中祥符中賜額。

普光寺

在縣三都，南唐保泰中建賜額。

明因寺

在縣二十三都，唐開元中建宋大中祥符中賜額。

興教寺

在縣龍池山，宋大中祥符間建。

以上青陽縣。

崇福寺

在銅陵縣西，祝聖寺宋杯渡禪師建。

梵天寺

在縣石洞耆，晉天福二年建宋嘉祐中賜額。

寶雲寺

縣南五里宋淳熙間建

興化寺

縣南龍泉山宋建

東臺寺

在縣朱村耆，晉天福間建。宋嘉祐中，賜額古塇，遺址尚存。

常樂寺

在朱村耆唐建，宋賜額。

禪定寺

在縣順安鎮，唐寶歷元年建，宋嘉祐中賜額。

勝因寺

在縣鐘鳴，耆宋咸平三年建賜額。

如寺

在縣般若山，宋開寶間建，嘉祐中賜額。

清凉寺

在縣獅子山，宋嘉定三年建。

護國寺

在縣陶邨耆宋建賜額，今闢新址於寺右。

瑞相寺

在大通鎮唐寶歷三年建。

以上銅陵縣。

崇壽寺

舊在石埭縣萬春山，宋太平興國五年建，皇祐中賜額。明嘉靖十四年，遷儒學，於此移寺於學基。

崇明寺

在縣南南安山，梁大同二年建，宋太平興國中賜額。明初，以慧照寺并入寺後有龍頭泉。

鎮國寺

在縣杉山頂唐開元初建，國清禪師義安道場。

開福寺

縣西金城山，唐光化二年建宋太平興國中賜額。

兜率寺

縣西南上五都，唐光化初建。

明覺寺

縣西一百二十里，宋治平中賜額。

饒益寺

在縣西一百五十里，舊名靈泉，宋治平中，賜今額。

福慶寺

在縣西一百二十里，宋治平中，賜額。

龍泉寺

舊在縣六都金竹山，以龍井得名為慧，常禪師道場，今移建七都。

萬松寺

在縣北三里畢，恭介鏘未第時，讀書之地後捨為庵栽松萬餘株。

以上石埭縣。

鷲臺寺

在建德縣西明洪武三年建，國朝康熙九年重修。

雲峯寺

縣西五里宋紹興初建高宗御書雲峯古剎額。

梅山寺

縣西南十里梅山為宋智南禪師住錫處，朱文公過，訪作普門嶺三大字鐫之石。

石佛禪寺

在縣北二十五里，宋紹興二年建。

留山寺

在縣東三十里，宋建國朝，順治八年，增建地藏閣。

山寺

在縣東三十里宋建

醍醐寺

縣東北列疊山。

隱山寺

在縣南七十里梁建。

(附)〔元，吳師道：扁誌〕

建德縣隱山寺有昭明太子書榜隱山之寺，四大字昭明，性愛山水。嘗至池往往有遺跡，此書傳是其親作，餘八百年，而宛然獨存，亦異矣。宋崇寧褒封有牌墨獨存之語。宣和二年，尉張昇摹本以刻於郡城西廟中。淳熙守袁說支又取跡龕置神殿側，其崇敬如此，其所傳信不誣矣。師道至元丙子秋，以視旱抵寺訪，尋在東廡室隅，塵土翳蝕，出而拂拭。諦觀歎其筆勢，雄雅莊重，因語僧義寧曰：此何惜一石而不為永久計耶？間稍剝落，俾模池廟。石本參訂刻之庶幾完善。明年六月，寧來告曰：前之日，寺旁溪水暴溢

崩，岸出巨石，高七尺許，濶幾半碑，製具而無文容字位置且有餘。殆神明之靈，有以相之發端，實始於公，願紀其。因欣然為書使，并刻於下方云。

永樂寺

在縣南唐太和中建。

以上建德縣。

寶林寺　安仁寺

俱在東流縣南宋淳熙間建。

香山寺

在縣南香山。

東溪寺

縣北徐濠唐建

梵安寺

在縣東宋，嘉熙中建。

民化寺

在縣西，宋景定初刱，明洪武間重建。

興安寺

在縣五都，宋治平初建。

以上東流縣。

天慶觀

在府城南唐建有徐鉉碑。

元妙觀

府治北南，唐紫極觀地，宋大中祥符元年建。

延華觀

在青陽縣鳳凰嶺，唐乾寧中建。

保寧觀

在青陽縣白鶴臺，唐天成間建白鶴，人煉丹處。

崇觀

在青陽縣招隱山，後唐天成三年建。

集觀

在銅陵縣東街，元季燬於兵明。洪武初重建。

元觀

在銅陵縣天王山元帝廟前。

延祚觀

在建德縣北。

尋觀

在建德縣歷山上。

福緣菴

在府元妙觀之東，青蓮館故地，國朝順治八年重修。

仙寓菴

在府孝一保仙女山，相傳建德檀氏女學道於此，成仙，因名。又天童禪師白日化昇在此。

海獅菴

在石埭縣蓮花峯頂。五代時西峯祖師卓錫於此。有涌泉之異。宋元祐九年始開山建庵。

仙壇宮

在石埭縣陵陽山，為竇子明煉丹之所，有丹灶、丹井，山麓有黃鶴池、白鶴墩、黃鶴林，皆其遺跡，唐天寶中建。

保院

在青陽縣九華山野螺峯，唐費冠卿舊隱處，卧雲菴故址。南唐保泰中高僧圓證居此，宋治平中賜今額。

福安院

在九華山蓮花峯下，蓮花菴道濟禪師所居。

龍安院

在青陽縣西洪嶺北南唐末閩僧立院前有泒泒泉嶺側有塝，名曰永安。

法樂院

在青陽縣雙石巖東漱玉灘，唐開元中建。

五臺明智院

在青陽縣曹山之西，今為白雲菴。

開元院

在青陽縣雲門峯下。三汲泉。西唐開元中建。

輿地志　寺觀(六)(太、廬、鳳、潁四府　滁、和、廣、六、泗五州)

太平府

萬壽寺

在府城東門內，宋景德中勅分化城為萬壽寺。寶祐三年，濬放生池，造石梁於上，以通山門。

古化城寺

在府城內向化橋禮賢巷。吳大帝時為康里國僧會法師建道場三，此其一也，其址最廣。宋孝武南巡駐蹕，於此增二十八院院各有額。唐天寶間造舍利塔大戒壇，鑄銅鐘一李白銘至宋分其半，為設險之所，餘為西菴。

廣濟寺

在府北采石山，吳赤烏二年建，宋天聖十年改廣濟院。

白雲寺

在府東南青山之東峯，六朝宋建。

福源寺

在府東龍泉山六朝宋時，螺浮尊者開山於此。舊名龍泉，宋改福源院，明改今額。

澄心寺

在府東，橫山齊陶弘景，棲隱地。宋嘉祐中改澄心院紹定中重建。

報恩光孝寺

在府城西南隅，唐名瑞竹寺。宋紹興間，改今額，俗稱南寺。

古麓心寺

在府城北采石，鎮寶積山之東南，一名寶積禪林，舊在楊墓山。唐武德四年建，宋紹興中移建今所。

彌勒寺

在府東南多福鄉。唐貞觀二年建。

均慶寺

府東南湖陽鄉唐乾元二年建。

東承天

寺在府姑孰鄉上官？莊唐大中三年建。

廣教寺

府城東黃池鎮，唐大中三年華林覺禪師建，宋紹興中改今名。

大仁寺

在府北慈湖馬鞍山，唐天成元年建。

廣福禪寺

在府北黃山巔，宋嘉祐三年建，賜額廣福院。

藏雲寺

在府城東歸善鄉舊名延壽院，又名雲際院。宋嘉祐中改今名。

無相寺

在府城外尚書塘一名靈山寺元皇慶二年建。

吉祥寺

在蕪湖縣西五里，舊名永壽，唐元和二年建，宋景祐中賜名吉祥院。

東能仁寺

在縣東，南唐古城院也。宋大中祥符元年改曰東承天院。政和中遷於城東寺，後為夢日亭址。

普門寺

在縣西南丹陽鄉甸山舊名普濟院，南唐順義五年建，明洪武中改今額。

普濟寺

在縣南舊名水西，宋天聖改今額。

以上蕪湖縣。

廣善寺

在繁昌縣南十里八峯山下寺，始於東晉明寶月禪師卓錫於此山多異蹟。

隱靜禪寺

縣東南二十里隱靜山，一名五峯寺，六朝宋杯渡禪師建，宋大中祥符間改晉慧禪寺。嘉祐三年建閣藏，三朝御書百一十軸。

龍泉寺

縣西南二十里清隱山唐乾符間建。

善利寺

在縣治南，先在舊縣名善利院，宋太平興國間建，明天順元年遷縣寺，移今所。

靈山寺

縣西北靈山墩，宋嘉祐間，名戒香院，明改今額。

圓炤寺

在縣西十里銅山下。

化城寺

縣東北三十里裘橋鎮舊在靈塘名松城寺。宋焦韜移此嘉祐八年，改今額。

幢山寺

縣西三十里青山下，宋淳熙六年建，有甘泉古井碑。

龍華寺

縣西十五里宋紹興二年建。

以上繁昌縣。

元妙觀

舊名天慶在城北，宋大中祥符間建。紹興二年，徙建新城西門內。

希夷觀

府城崇教坊，舊在城南，宋紹興元年建，名希夷堂。元元統六年，遷建於此，改今額。

寧淵下觀

在蕪湖縣西四里上觀，舊在蝝磯，山因風濤不便祈禱，佑聖祠增創宋隆興中賜今額。

元帝觀

在繁昌縣西十五里紅花山頂，唐乾符間建，山腰有半山宮。

西延觀

在繁昌縣西五十里荻港鎮舊名清華，宋改今名相傳趙自然住此修煉。

神霄宮

在采石鎮唐賢坊內，有太白祠。宋嘉泰元年建。

禪那院

在府東南，丹陽鎮齊。永明二年建，舊名禪定，又名宣善。宋淳祐中改今額。

淨居院

在府多福鄉孳牧廠梁大寶元年建。

太平興國院

府東白苧山，宋紹興三年勅建。

廣濟院

在蕪湖縣北赭山南麓。唐乾寧中建，有塔，黃庭堅滴翠軒遺址在焉。

西能仁院

在蕪湖縣治後，南唐古城羅漢院。宋政和元年，與東能仁寺同賜額，宗御書閣在焉。

常寂院

在繁昌縣東北雲居山，創於唐名古城寺，宋嘉祐中改今額。

香雲院

在縣東北三山香爐峯，唐元和中建，宋嘉祐中改今額。

崇法院

縣南二十里，唐建，名雲峯菴，宋嘉祐中改今額。

資聖院

在縣東南隱玉山，舊名浮邱寺，宋嘉祐中改今額。

清隱院

在縣西青山，一名青山寺，山下有翠麓亭太極洞。

普照禪林

在蕪湖縣西北五里。

廬州府

壽龍寺

在府東南五十里晉建。

浮槎寺

在府東浮山上，梁建，初名道林。又曰福嚴先有梵僧過是。山曰：此閣耆一峯也。

萬壽寺

在時雍門內歲豐橋南唐武德間建。

開福寺

府西大蜀山唐貞觀間慧滿禪師道場有碑記。

明教寺

在大東門內教弩臺遺址，唐大歷中，裴緝奏為明教寺。

三城寺

在府城東。

天王寺

在西平門內，唐建，明正統丁卯重建，有碑文。

地藏寺

在北城內，宋淳熙八年建。

五星寺

府南嶽廟東宋咸淳建。

邑棠寺

府東三十里，宋建。

羅漢寺

在明教寺後。

石佛寺

在三河鎮，宋建。

包城寺

在店埠鎮，元建。

寶福寺

在府小蜀山，元建。

演法寺

在府梁縣鄉。

金剛寺

在廬江縣東南紫芝坊，楊行密故居，舊名光化，吳主建，以居伏虎禪師。

妙光寺

在縣西南，元建。

冶父寺

在縣東北二十里，唐伏虎禪師建。國朝順治四年重修。

大隆寺

在縣東南，元建。

金牛寺

在縣西南四十五里，宋僧安雅建，有塔。

竹林寺

在縣東六十里，宋慶元五年建。

甘泉寺

在縣東，元建，順治十一年重修。

以上廬江縣。

觀音寺

在舒城縣治西，唐建。

白水寺

在縣西鄉。

如寺

縣南十里。

千佛寺

縣東二十里。

大聖寺

縣東十里，俱宋建。

旌忠禪寺

在縣西。

香社寺

在縣桃城鎮。

伏虎寺

在縣城南三里。

淨梵寺

在縣西周瑜城，俱元建。

西伏虎寺

在縣西梅嶺內，有錫杖泉、虎跑泉。

以上舒城縣。

景福寺

在無為州治西，唐貞觀中建，國朝順治十五年修。

羅漢寺

在州城東，唐永徽三年建。

延福寺

在州南，宋淳祐三年建。

寶林寺

在州西，有古塔，唐垂拱二年建。

南汰寺

在州汰水之南，宋咸平元年建，有古塔。

北汰寺

在州汰水之北，唐永徽二年建。

雙泉寺

在州北鄉，唐伏虎禪師建。

泗州寺

在州太平鄉，宋開寶五年建。

慈雲寺

在太平鄉，宋建淳熙中勅賜教忠禪院。

巖臺寺

在州開城鄉，宋景德三年建。

報國寺

在州開城鄉，宋建。國朝順治五年修。

以上無為州。

定林慈氏寺

在巢縣崇善坊，梁建，宋乾道中建塔。

西隱寺

在縣卧牛山下，梁建，宋景定明宣德重修，見寺碑。

濡須寺

在縣龜山上。

金城寺

在縣西南。

圓通寺

縣南二十里，宋建。

相山寺

在縣南山中，宋開寶四年建，高宗嘗幸其處，勅賜教忠禪院。

大甘泉寺

縣南散兵，鎮宋淳熙間建，有泉清冽出百洞。

觀心寺

在縣鎮南橋，宋淳熙間建，俗呼銅腸寺。

法輪寺

在縣白露河，宋紹熙間，建有石柱輪藏古塔。

竹城寺

縣西七十里，寶林院，宋寶祐元年建。

大力寺

在縣王喬洞東北，宋景定間建，傍有大力泉，深不可測，味極佳，為合境第一。

以上巢縣。

玉虛觀

在府城內子胥臺，一名中聖宮。

梓潼觀

在府玉虛觀東。

白鶴觀

在府東門，唐建。

沖元觀

府城南三河鎮，元建。

玉虛觀

在廬江縣南關，一名南臺，相傳左慈所居，內有丹井遺址。

武觀

廬江縣西門外。

洞元觀

在舒城縣北門外，宋元祐中建。

崇德觀

在無為州治東隅，舊名羣仙觀，宋建。國朝順治十五年重修。

白鶴觀

在州襄安鎮墩上，唐建，墩形如印，高十餘丈，中有墨泉。

紫薇觀

舊在巢縣北十里金庭山下，世所稱第十八金庭洞天也，晉咸康四年創。宋寶祐二年勅建，有碑。湖山重複，巖谷幽閟，三峯峙於前，兩洞擁於後，今遺址猶存。宋末遷入於城，洪武二年再遷於縣治西北臥牛山。

聖妃神宮

在府東湖內姥山上，晉時勅建。

鳳陽府

龍興寺

在府東三里盛家，山南初名皇覺寺，明太祖時潛踪之地。洪武初改今名，有太祖御書第一山三字碑陰，有御製文，又有神宗，勅賜藏經。康熙十二年，重修洪戒寺在府治東。

栖巖寺

府西白石山有石室宋高宗賜御書於此。

靈泉寺

府東南武，店中有銀杏，根盤數丈，元建。

大聖寺

府西南，一名白塔寺，元建。

法華寺

在府西內有七級浮圖。

竹林寺

府南門外，明建。

開元寺

在臨淮縣聞賢門內，一名莊臺寺，唐開元二十六年，詔天下州郡各建一大寺，以紀年為額。南唐主李昇微時嘗寓此。

鍾離寺

在縣東。

竹林寺

在縣曲陽門外，創自唐時，明洪武初復建。

淨寺

縣東北六十里，宋咸淳間創，弘治元年復建。

大聖寺

縣東北七十里，宋咸淳間建。

如寺

縣東二十五里，元大德間建，明洪武間復建。

戒香寺

在縣南明正統間重建，賜舊額。

以上臨淮縣。

大聖寺

在懷遠縣南一里，宋雍熙元年建，明洪武重建。

水月寺

在縣北一里。

華嚴寺

在縣西，元建。

崇寧寺

在縣龍亢集。

靈巖寺

在縣塗山東頂

山香寺

縣東北二十五里。

羅漢寺

在縣東二里。

以上懷遠縣。

禪窟寺

在定遠縣西北三十里，唐元和間建，明洪武八年重建。寺當山腰，有泉穿屋壁而出，聲泠然若絃。奏前有繫虎石，旁有茂林修竹，森映寺宇。國朝康熙十九年重修。

西禪寺

在縣治西，舊為學宮，宋咸淳間建，明洪武間修。

能仁寺

在縣東北，宋建。

元封寺

在縣東六十里。

大聖寺

有三：一在縣東十五里，一在縣西三十五里，一在縣西南三十里。

大山頂寺

在縣東八十里。

包公寺

縣南二十里。

南萬善寺

縣南四十里。

永興寺

縣南一名九子寺。

南觀音寺

縣西南四十里。

慈氏寺

在縣西九十里，宋紹興間建，明洪武間修。

槎枒寺

在縣西北七十里，明洪武十六年建，勅賜圓通禪寺。前有石塔二，石碁枰一。

以上定遠縣。

釋迦寺

在虹縣城東南隅，明洪武初建。

清涼寺

在縣東北朱山下。

潼城寺

縣東北潼城河。

定林寺

今為虹縣城隍廟，止存碑記。

祥蘭寺

在縣赤山。

以上虹縣。

棲賢寺

在壽州六朝時古剎。

興福寺

在州西北茅仙洞

駐駕寺

在州南，明成祖曾駐駕於此。

黃溪塔寺

在州南一百三十里。

以上壽州。

報恩寺

舊名東禪寺，在鳳臺縣治東北隅，有塔，宋天聖間建，明洪武中修，改今名。

以上鳳臺縣。

聖果寺

在宿州東北，宋治平丁未建，明洪武二年重建。

上元寺

州故相城內，漢御史薛廣德授二龔魯詩處。

中元寺

在州泉山陽方汀，元之福勝院，有碑。

大覺寺

在州西關。

以上宿州。

聖壽寺

在靈璧縣東二里，創於元時，明洪武間重修。

陽城寺

在縣齊眉山之東，明永樂初車駕駐蹕於此。

興龍寺

在縣雙溝渠。

九灣寺

縣南九十里。

巍橋寺

在縣治，一名普濟寺，有碑文。

以上靈璧縣。

會仙觀

在府東十五里臨濠水面奕壇，世傳有仙人會奕於此，故名。

翊觀

俗稱前宮。

元妙宮

俗稱後宮，並在府東南。

通觀

在臨淮縣昇仙坊，元至治間道士王永模創，明洪武中復建，內有石碑，刻藍采和像，濠梁志：采和一日市樓飲酒，有五色雲覆樓上，飲畢乘雲而去。今觀其地也。

元妙觀

在懷遠縣塗山，舊名天慶觀，元大德間改今名。

漆園觀

在定遠縣治東，濠梁志云：唐弘道三載勅建。

隱僊觀

在定遠縣東南六十里，宋宣和中建。

武觀

在定遠縣東後街。

隱觀

在虹縣東南隅，元泰定間建。

梓橦觀

在壽州北，學正黃奇士講學處。

元妙觀

在鳳臺縣西北，明正統間建。

天慶觀

上觀在宿州北關。雍熙中，回道人訪觀主，不遇題詩於壁，以玉筯篆其字，往往為人刮去煎湯，療病字跡，旋刮旋生。

南華觀

在靈璧縣治北潼山，舊傳莊子嘗居此，元至元間建。

插花塔

在宿州西南，宋至正間建，常燦五色毫光，鄉人異之。明永樂七年，坍塌得舍利子十一顆，佛牙一枝獻上。上令火之，金光燦爛，乃命收舍利，以佛牙給還佛會鎮塔。

潁州府

資福寺

在府治西南，宋建，明洪武十六年重修貯藏經。

新渡寺

在府治，宋蘇軾於此餞歐陽叔弼，有詩。

善現寺

在府東明，太祖曾駐蹕於此，奉勅建，亦名北照寺。

香臺寺

在府沈邱浮香臺上，四面皆潁水繞之。

艾亭寺

在府南鄉古艾亭

龍興寺

舊在潁上縣通津門內，元末改為倉，明洪武六年重建於城外北關。

永寧寺

在縣東門外。

宿緣寺

縣西南五十里古南趙寺，明洪武中建。

新興寺

縣西南四十里。

靈臺寺

縣西南五十里。

水月寺

縣西正陽鎮。

以上潁上縣。

福昌寺

在霍邱縣治西，宋治平間建。

聖壽寺

縣南開順鎮，宋建。

圓覺寺

在縣西北，明洪武二十五年勅建賜額。

華嚴寺

縣北十里。

普濟寺

在縣大別山。

金華寺

縣芙蓉山隈

硃砂寺

縣南有浮屠。

蓮花寺

縣南六十里。

走馬嵓寺

在縣開順鎮。

七井寺

縣長山中。

香山寺

縣南百里。

龍泉寺

縣東十五里。

以上霍邱縣。

咸平寺

在亳州城北門內，明洪武二十八年建。

鐵佛寺

有三：一在州南三十里，一在州南七十五里，一在州西北四十里。

北李村寺

在州東南。

大雲寺

在州東南，有石塔，又一在州東南一百六十里。

石佛寺

有二：一在州東南六十里，一在東北二十五里。

留鹿寺

在州東南，元時建。

楊村寺

在州東南，明弘治三年建。

海會寺

州東南百二十五里。

華嚴寺

有二：一在州東南百四十里，一、在州東百里。

晉菴寺

在州西西臺上明成化七年建。

以上亳州。

興國寺

在太和縣東門內，明景泰間建，掘地得斷碣，有興國二字，故名。

運邱寺

在縣運邱上，有古檀樹幹，可十圍，葉蔭二畝。

倪邱寺

在縣倪邱東，有古銀杏二株，連理大可數圍。

天宮寺

縣東天保鄉。

金佛寺

縣北六十里。

海眼寺

縣北三十里，原有二塔，其一與寺俱廢，其一尚存，今人呼為雙浮屠。

朱家淺

寺縣西北七十里。

以上太和縣。

慈氏寺

在蒙城縣東南有古浮圖一座，舊名慈氏院，元至正間，因故址修建。明洪武十五年重修改今名。

興化寺

在縣東，宋建。

福聖寺

在縣西，元延祐中建。

普照寺

縣西鐵牛嶺。

太平寺

縣西西陽集，俱元建。

壽聖寺

縣西蒙觀鎮之後，唐開元初建。

普濟寺　福建寺

俱在縣北，元泰定五年建。

以上蒙城縣。

迎祥觀

在府西北隅，元泰定二年建，明洪武中修，相傳張三丰修煉於此，遺有混元衣，至今猶存。

靈壇觀

府城內有再生檜樹。

東華觀

潁上縣城內，元建，明洪武十年重建。

九仙觀

在霍邱縣開順鎮。

三清觀

在霍邱縣西門外。

東來第一宮

在府西關，國朝康熙初建。

清華觀

在太和縣東三十里。

丹陽觀

在蒙城縣西南，金興定二年建，後廢為預備倉，明改建於崇元觀側。

慶觀

蒙城縣東北，元至順元年建。

清源觀

蒙城縣西街，明嘉靖間建。

寥陽萬壽宮

在亳州城內，元通子劉志義建，編修注禧撰碑記，今為軍儲倉，又為儒學碑猶存。

天靜宮

老子所妊之地，在州東福寧鎮，基址猶存，有元張起巖撰碑。

興國院

在城父之北楊團村，舊名大聖，元泰定二年改曰興國。

法相禪院

在亳州治，宋建，穆修作記。

滁州

龍興寺

在州城中，舊名興壽院，周顯德中改今名，明洪武十八年無為禪師重建。

開化寺

州南琅琊山，唐大歷中刺史李幼卿與僧法琛建，宋太平興國中賜今額藏，累朝御書，明洪武中拓而廣之，今屬龍興寺。

光孝寺

州西南二里，宋元豐間，有僧淨果創報恩光孝禪寺，熙寧三年賜額。壽聖政和七年改為神霄玉清萬壽宮。宣和間，復為寺紹興間，始賜今額，今為保豐堂。

龍蟠廣福寺

城南十七里，僧慧江建。

黃悅廣福寺

州東南四十五里，宋皇祐初建，熙寧中賜額壽聖淳熙中改今額。

葛城廣福寺

州東南五十五里，莊嚴寺。明天順間改今額。

龍華寺

在州西豐山後。

新珠廣福寺

州西四十里，明弘治中重修。

幽棲寺

在州西南舊名黃草窪明萬歷初建有羅漢像五百尊。

黃山寺

州西八十里有石柱，刻祥符元年造。

法華寺

州南蓼湖之西，南宋嘉定間建。

寶林寺

在全椒縣西南，唐貞觀七年建。

新興寺

縣西南三十里，宋紹興間建。

永安寺

在縣東，宋建。

康豐寺

縣南二十五里。

神山寺

縣西北，唐建。

福山寺

縣西北有古井七。

石溪寺

縣西七十里，元至正中建。

以上全椒縣。

吉祥寺

在來安縣治北，僧會司在焉。宋建。

延塘寺

縣東南五十里本覺院，宋天聖三年建，治平中賜額壽聖，後改今名。

三城寺

縣西南五十里，宋慶歷三年建。

孔雀寺

縣西北寺山。

獨山寺

縣西北三十五里。

太平興國寺

縣治西北八十步，唐淮南節度使劉長慶捨宅為寺，宋太平興國中賜額。

龍泉寺

縣東北三十里，元建。

寶積寺

縣北石固山

白塔寺

縣北六十里。

新興寺

縣北三十五里，元至正元年建。

普賢寺

縣北三十里，宋元祐中建，明正德間修。

永興寺

縣北長店橋，宋建。

以上來安縣。

梓橦觀

在州城內，舊文昌宮，元泰定間建。

武觀

在州東武壇，宋咸淳中建。

白鶴觀

在全椒縣治西，唐垂拱初，侍郎邢文偉建。

開元觀

舊在來安縣北，宋淳熙間移東門內，明重修。

(附)〔明，周之冕：記〕

來安邑東有開元觀。或曰：是唐開元時建，故名也。余考來安有縣起于南唐，是廟乃能先縣而有？且縣設之後，遷廢靡定，而是廟巍然獨存，豈其未經兵燹耶？抑神靈呵護，雖兵燹而廟貌猶昔耶？是皆未之或知也。茅所祀者，為武神帝之神，徧海宇今邑之祀

帝也。吾誠莫測其來，其著響應于前朝也，吾亦不得詳其，未惟我高皇混一寰海。時東吳有士誠，西楚有友諒二雄最稱勁敵。雖然，士誠猶自守虜耳。告友諒奄有荊漢，富强獨最。雖吾郡鄱湖之戰，殲厥渠魁，而子理奔武昌阻，陰力守，未可一鼓而下。乃聖衷政爾猶豫，未決入楚之師，而帝儼然應之以夢揖讓一堂，語為指導，自稱迎駕，復許嘿助，且囑以草廬。毀成業之後，欲聖祖鼎新其廟，則其靈爽赫著何如耶？爰以江漢削平我聖祖，思酬神功，命有司于太和舊勝，置黃金殿，俎豆千秋，香火之盛，甲實宇無兩嗣。後威靈赫著，遐邇傾慕，四方之民，梯航謁拜者，日不可隸首記而神旦區別。善惡立著報應，故其為震悔自新者不少，則神之德著於民，生盛又何如也？以功若彼，以德若此，宜乎崇祀者徧海內，何獨太和？又何獨於來安？惟來安有廟最久，而湫隘特甚。帝嘗徵夢於別駕愚谷，周君召，乃崇其悚宇，廣其址基，與諸父老共維新之事，成屬余為之記。

梓橦觀

在來安縣南。

武觀

來安縣南水口集。

寶公菴

全椒縣西七十里，龍山寺，梁武帝建。

雲隱菴

全椒縣西北五十里，宋嘉熙間建。

全容宮

在州學宮東，明萬歷三年建。

玉皇殿

在州城西南琅琊山，梁柱皆以石為之。

和州

百福寺

在州城內。唐貞觀二年建，初有五寺，因名以五華寺，一曰文殊，二曰泗州，三曰淨土，四曰彌勒，五曰百福。元末俱燬於兵。吳元年，僧法珪重建百福寺。

廣勝寺

在東北烏江鎮。

香延寺

在州南，俱唐建。

乾明寺

州東南乘駟橋東，其西宋學舊址。

普明寺

州東南天門山後，元至正二年建。

極樂寺

州南四十里。

梵行寺

州南五十里，有古塔。

妙巖寺

在州南裕溪北。

清福寺

州南二十里晉建。

延慶寺

在州西長壽鄉，宋熙寧三年建。

莊嚴寺

宋太平興國中，徙苦林村，有海棠洞、罩春亭。

開化寺

在州南六十里，宋元祐中建。

香社寺

在州北寺，旁有香泉，故名。有昭明書院，有塔。寺後有二松，甚奇。

赭樂寺州

北五十里，以土沙赤，故名。宋嘉定十年建。

馬鞍普明寺

州北馬鞍山中，元無用禪師建。

六墳寺

州北如方山下，相傳有僧六世修道此山，六墳在焉，故名。釋迦方誌：東晉隆安初，涼州沙門釋寶雲常遊天竺大夏，解諸國音，詳譯經論。後自江表幽棲六合山，以終六合，今如方山，此寺所由創也。

孔夫寺

州北孔夫山下，明嘉靖間重修，有碑記。

華嚴寺

州東北三十里，宋建

甘露寺

州東北二十里，元至正三年建。

泉水寺

州西北七十里，寺有泉，甚奇，唐貞觀五年建。

安國寺

在含山縣城西南，唐貞觀中澄禪師建

褒山寺

在縣北褒禪山，因唐貞觀惠褒禪師得名。宋元豐中，黃庭堅、王安石、王回皆有記。張孝祥書寶塔額。明永樂中，鄭和使西域，還建殿堂，制度甚工，無蛛絲鼠矢，云有辟塵珠所致，然不知所在。藏經楮小而古，蠹不敢蝕，云有異香所塗，住持世守，更有玉

杵、錕杖、金磬、錦悅、玻璃盤、旃檀座等物，或侵或毀，無復遺者。

興教寺

在縣東關，舊名興教院，唐貞觀二年鐵船祖師創，明洪武十五年重建，有飲馬池、卓刀泉。

正覺寺

在縣運漕鎮，唐貞觀二年金禪師建。

大善寺

在縣南，唐鐵船祖師建。

三塔寺

在縣十四都。

永興寺

縣十四都有湯泉。

華陽寺

在縣十四都，寺後有華陽洞。

雲閣寺

縣北三十里，唐鐵船禪師建。

普明寺

在縣太湖山，宋元豐二年無用禪師建。

佛慧寺

縣西三十五里，元至正間建。

城山寺

縣昭關山麓，曲徑逶迤，幽靜特甚。

圓通寺

縣南黃稻山。

明山寺

縣六都明山。

淨戒寺

縣南七十里，唐貞觀二年守密禪師建，有彭祖煉丹井，仙室在焉。

以上含山縣。

元妙觀

在州治西南，宋熙寧六年建，舊名天慶觀，元改名。

淳熙觀

州南四十里，葛仙翁嘗煉丹於此，有八卦池。宋太祖駕幸觀，誕生太子，又名壽寧宮。

棲雲觀

州西南三十里，今棗林寺。

元觀

州治南，宋建，元燬，明洪武元年復建。

寶臺觀

在含山縣東街，宋張知觀建。

長觀

在縣白石山，彭祖仙室，一名白石觀。

麟川觀

縣南六十里。

蒼山菴

縣南十三都菴，有龍泉，禱雨輒應。

雲霧菴

縣北二都。

三元宮

在縣運漕鎮。

大徹禪院

在縣太湖山西，鶴巖禪師建，有雷鳴泉、象鼻峯、洗心澗、疊玉屏諸勝。

廣德州

天壽寺

在州治東，一名開化寺，唐天祐間法苑禪師建，宋太平興國中賜額。

聖感寺

州治東南隅，亦法苑禪師建，宋賜額。

天寧寺

州城南，唐元和中歸宗禪師建。

定慧寺

州南十五里，舊名竹山寺，唐咸通八年建，明太祖駐師廣德，更今名。

唐興寺

州治北三十里，唐武德二年建。

海會寺

州治西南五十里，晉義熙中建。

牧馬寺

州治西南。

東泉寺

州治東北四十里。

上辛豐寺

州治西。

靈山寺

州治南七十里。

崇法寺

州治南。

雲門寺

州北。

以上六寺俱唐建。

鎖山寺

州北二十里，宋至道二年建。

上柳寺

州北二十五里，宋淳熙中建。

明教寺

州治西，宋崇寧二年建。

東山寺

州南，宋元祐中建。

右辛豐寺

州南，宋元祐建。

資福寺

在州西，宋大中祥符中建。

資聖寺

在州北，宋大中祥符中建。

保安寺

州北六十里，南唐保大七年建。

石溪寺

州治東南五十里，元延祐中建。

開法寺

在建平縣城內。

梵王寺

縣東南二十五里。

寶光寺

縣西南三十里。

寶林寺

縣西南六十里。

興教寺

縣南四十五里。

靜覺寺

縣南八十里。

靜安寺

縣東北二十五里。

龍會寺

縣東北四十里。

壽昌寺

縣北三十里，一名雙柏寺。

元妙觀

在州治東門外，舊在州南，初名天慶觀，唐貞元元年易今名，明嘉靖初移。

越城觀

在建平縣西北二十里。

陽春觀

縣北二十里。

存道院

在縣治東，明洪武中建。

六安州

觀音寺

在州城西南，唐建，有碑刻吳道子畫大士像。

文殊寺

州武定門外。

西安寺

州通濟門，俱宋建。

化城寺

在州溶河西北。

石佛寺

州四十九都宋建。

雲居寺

在州西北，獨龍澗水繞環其旁。唐建。

華巖寺

州南響河口，與八仙巖相望，唐開寶間建，有碑。

黃蓮寺

州西四十里，寺前有池，舊生蓮花，色如金明。嘉靖間重修，得斷碑，載建炎年號。

隆興寺

州西南九公山南，元建。

萬壽寺

在英山縣南，元建。

長石寺

在縣治西北。

萬峯寺

縣西北，俱宋建。

神峯寺

在縣西神峯山上。

以上英山縣。

灊臺寺

在霍山縣西灊臺山，元建。

會勝寺

在縣挹秀門外，有古佛、古爐，皆元時舊物。

復覽寺

縣東二十里，有聖泉三，清馨異常。

雲峯寺

在縣西野雞嶺。

水口寺

在縣西三十五里，仙人沖山，凡數折，奇削天成，諸峯環抱。

以上霍山縣。

佑聖觀

在州東北儒林岡左，宋建。

太乙觀

在英山縣治西，元建。

祐聖觀

在霍山縣西。

沖虛觀

霍山縣南，俱元建。

萬壽禪林

在州通濟門外，大悲禪院，內建御書樓。

泗州

大聖寺

在州治西，唐普照王寺，中宗避太后諱，易曰普光王寺，屢燬，元再建，有趙孟頫記，明永樂中重修。

福慶寺

在州治西，今觀音寺，宋淳熙中建，明萬歷間構藏經樓於內。

臨淮寺

州東四十里，明建。

臥佛寺

州西甓山上，明建

恭覺寺

州西北龍窩鎮，元延祐二年建。

鐵佛寺

州西四十里，寺有古鐵佛，唐建。

上龜山寺

在盱眙縣西南，宋天禧二年建，明洪武初重修，有無梁殿、鐵羅漢一百二十尊。

下龜山寺

在縣東三十里，宋天禧間京師歲旱，有浮屠人斷臂禱雨，官為起寺於龜山，所謂金臂祖師。明洪武八年僧永正重建佛像，皆鐵鑄。

大寶塔雲寺

在縣南一百二十里，唐建，明洪武五年修。

靜明寺

縣東紫陽山，宋建，明景泰中修，有古塔。

開化寺

縣西七十里，宋皇祐間建，明洪武中修。

五塔寺

縣西南面臨淮水，寺後舊有五塔，下有石室三聯，今之歸雲洞。

靈巖寺

在縣西浮山頂上。

以上盱眙縣。

勝寺

在天長縣東，梁普通間達磨建，明洪武中修。

羅漢寺

在縣東，唐貞觀中建，明洪武間修。

地藏寺

在縣東北。

大悲寺

在縣西，俱唐建。

寶定寺

縣西南三十五里，明洪武中建。

勝因禪寺

縣東南四十五里，宋建

禪林寺

縣東北城門鎮東，元至正五年建。

天官寺

縣東山，明洪武二十二年重建。

宣梵寺

縣西四十五里，元文宗時建，明正統間浚古井，獲石佛三十有六。

以上天長縣。

壽聖寺

舊在五河縣北，宋德祐中建，明洪武十九年移建於縣西。

三清觀

在州治西，宋咸淳九年建，明洪武三十年修。

瑞巖觀

在盱眙縣玻璃泉南石巖上，宋時女冠朱妙建，明永樂間修。

元妙觀

在盱眙上龜山。

至道觀

在天長縣治，宋建。

元妙觀

在天長縣北，武祠。

天保宮

在五河縣東南，明嘉靖二十五年改建，四十年重修為祝慶之所。

觀音院

在州東門山，宋嘉祐間建，明洪武中修。

嘉祐院

在盱眙縣昭信集，宋建。

興教塔院

在天長縣銅城鎮，明洪武二年重建。

武廟

在州北門城上，今老君望，明洪武初建。

靈瑞塔

在州城西，唐景龍中建，宋太平興國七年奉勅重建，塔高十三級，改名雍熙塔。後燬，元延祐二年改建甎塔，高一百五十尺，基

廣二十一丈，有趙孟頫碑記。國朝順治九年重修。

聯絡我們

財團法人
佛教電子佛典基金會（CBETA 基金會）
CBETA Comprehensive Buddhist Electronic Text Archive Foundation

service@cbeta.org
(02)2383-2182 轉分機 12
官網 https://cbeta.org/
CBETA Online https://cbetaonline.dila.edu.tw/
立即贊助 https://cbeta.org/quick-donate/

贊助資訊

CBETA 長年來陸續將歷代重要佛典數位化為「CBETA 電子佛典集成」，不僅收錄了大量的珍貴文獻，更致力於校勘考證用字及增添新式標點，提升佛典的文獻品質及易讀性。「CBETA 電子佛典集成」是大眾廣為運用的公共資源，此成果也獲得國際學界的重視及肯定。

對於一個從事佛法志業的非營利團隊來說，能夠長期埋首理想、踏實耕耘，實屬不易。為了提供更優質的服務，CBETA 基金會擬增聘專業人力，擴大組織規模，懇請大家慷慨解囊、熱情贊助，讓未來有更多更好的電子佛典。

贊助捐款

「水滴雖微，漸盈大器，凡福充滿，從纖纖積。」
—— CBETA 2024.R2, T04, no. 210, p. 565a5-6